

浦和競馬場設備棟・非常用発電機棟機械設備工事

| 通番 | 図面番号 | 図面内容 | 縮尺 | 通番 | 図面番号 | 図面内容 | 縮尺 |
|----|--------|--------------------------|-------|----|--------|----------------------------------|------|
| | | 図面リスト | | 26 | M-0025 | 給排水設備 配置図・樹リスト | |
| 1 | M-0000 | 工事概要書 | | 27 | M-0026 | 給排水設備 ビット階平面図 | 4001 |
| 2 | M-0001 | 特記仕様書(1) | | 28 | M-0027 | 給排水設備 1階平面図・詳細図 | 4001 |
| 3 | M-0002 | 特記仕様書(2) | | 30 | M-0028 | 空調ダクト設備 1階平面図 系統図 機器表 制気口リスト | 4001 |
| 4 | M-0003 | 特記仕様書(3) | | 31 | M-0029 | 〈非常用発電機棟〉自動制御設備 管理点一覧表・計装図(1) | |
| 5 | M-0004 | 特記仕様書(4) | | 32 | M-0030 | 〈非常用発電機棟〉自動制御設備 1階平面図 | 4001 |
| 6 | M-0005 | 特記仕様書(5) | | 33 | M-0031 | 〈非常用発電機棟〉給排水設備 1階平面図・ビット階平面図・機器表 | 4001 |
| 7 | M-0006 | 特記仕様書(6)空調和設備 | | 34 | M-0032 | 不活性ガス消火設備 凡例・系統図 | |
| 8 | M-0007 | 特記仕様書(7)給排水衛生設備 | | 35 | M-0033 | 不活性ガス消火設備 1階平面図 | 4001 |
| 9 | M-0008 | 特記仕様書(8)給排水衛生設備 | | 36 | M-0034 | 不活性ガス消火設備 2階平面図 | 4001 |
| 10 | M-0009 | 凡列表 | | | | | |
| 11 | M-0010 | 空調ダクト・配管設備 機器表(1) | | | | | |
| 12 | M-0011 | 空調ダクト・配管設備 機器表(2)・制気口リスト | | | | | |
| 13 | M-0012 | 空調ダクト・配管設備 系統図 | | | | | |
| 14 | M-0013 | 空調ダクト設備 1階平面図 | 図面リスト | | | | |
| 15 | M-0014 | 空調ダクト設備 2階平面図 | 図面リスト | | | | |
| 16 | M-0015 | 給排水設備 ビット階平面図 | 図面リスト | | | | |
| 17 | M-0016 | 空調配管設備 1階平面図 | 図面リスト | | | | |
| 18 | M-0017 | 空調配管設備 2階平面図 | 図面リスト | | | | |
| 19 | M-0018 | 自動制御設備 システム構成図 | | | | | |
| 20 | M-0019 | 自動制御設備 管理点一覧表 | | | | | |
| 21 | M-0020 | 自動制御設備 管理点一覧表・計装図(1) | | | | | |
| 22 | M-0021 | 自動制御設備 計装図(2) | | | | | |
| 23 | M-0022 | 自動制御設備 1階平面図 | 図面リスト | | | | |
| 24 | M-0023 | 自動制御設備 2階平面図 | 図面リスト | | | | |
| 25 | M-0024 | 給排水設備 機器表・器具表・系統図 | | | | | |

※ M-0001以降の図面に標記された工事名称「浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事」は「浦和競馬場設備棟・非常用発電機棟機械設備工事」と読み替える。

1. 建築概要

| | | | | | |
|-----------------------|---|---------------|----------------------------|---|-----------------------------------|
| 工事名称 | 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 | (申請部分) | (申請部分以外) | (申請以外の部分) | (合計) |
| 工事場所 | 埼玉県さいたま市南区大谷場一丁目8番42号 | 敷地面積 | 147,666.67 m ² | 391.46 m ² | 9,591.15 m ² |
| 建築主住所氏名 | 埼玉県さいたま市南区大谷場一丁目8番42号 埼玉県浦和競馬組合 | 建築面積 | 507.87 m ² | 391.46 m ² | 10,490.48 m ² |
| 都市計画区域及び準都市計画区域の内外の別等 | さいたま都市計画区域内 (市街化区域・市街化調整区域・区域区分非設定) ・都市計画区域内 ・準都市計画区域及び準都市計画区域外 ・第1種低層住居専用 ・第2種中高層住居専用 | 延べ面積(建築物全体) | 994.85 m ² | 493.19 m ² | 20,474.17 m ² |
| 用途地域 | 第1種住居 ・準住居 ・近隣商業 ・商業 ・準工業 ・工業 ・工業専用 ・指定 ・防火地域 ・準防火地域 ・指定なし | 地階の住宅の部分 | - m ² | - m ² | - m ² |
| 防火地域 | 防火地域 | 共同住宅の共有の廊下等部分 | - m ² | - m ² | - m ² |
| 法定容積率 | 200% | 昇降路の部分 | 11.30 m ² | 61.99 m ² | 73.29 m ² |
| 法定延べ率 | 60% | 自動車庫庫等の部分 | - m ² | 134.58 m ² | 134.58 m ² |
| その他の区域、地域、地区又は街区 | 第1種住居エリア、高度地区(20m)、景観調整区域、下水道処理区域 兼指定エリア(過半)、都市計画公園(湖和記念公園)、景観調整区域、下水道処理区域 | 住宅の部分 | - m ² | - m ² | - m ² |
| 法的な技術対応 | | 延べ面積(容積対象) | 21,754.34 m ² | (申請部分)983.55m ² 、申請部分当該建築以外:493.19m ² | (申請以外の部分):20,271.60m ² |
| 主要用途 | 事務所 | 容積率 | 14.74% | | |
| 工事種別 | 新築 ・増築 ・改築 ・移転 ・用途変更 ・大規模の修繕 ・大規模の模様替え | 駐車台数 | 0台 | 711台 | 711台 |
| 主体構造 | S造 ・SRC造 ・RC造 ・W造 | 建築物の敷 | 申請に係る建築物の敷 | 5 | 同一敷地内の他の建築物の敷 |
| 階数 | 地上2階 | 建築物の高さ | 最高の高さ | 10.01 m (平均地盤面より) | |
| 耐火・準耐火建築物 | 耐火建築物 ・準耐火建築物 ・指定無し | 建築物の高さ | 最高の軒の高さ | 8.91 m (平均地盤面より) | |
| 防火対象物の用途区分 | | 平均地盤面の高さ | 平均地盤面の高さ | TP+11.54 m | |
| 基礎地業 | 杭基礎 | 設計地盤面 | 設計地盤面 | TP+11.40 m (設計RLの高さ) | |
| 主たる外部仕上 | | 階高 | 階高 | - m | 天井高 |
| 工事着手予定年月日 | 令和4年 月 日 | 面積 | 面積 | - m ² | - m |
| 工事完了予定年月日 | 令和5年 月 日 | 主なスパン | 5.5×6.7 m | | |
| | | 基礎下端 | 1FL-2.16 m | | |
| | | その他 | | ・客室数 | - 室 |
| | | 特例の適用の有無 | 建築基準法第56条第7項の規定による特例の適用の有無 | ・ベッド数 | - 床 |
| | | 特例の区分 | 適用があるときは、特例の区分 | ・住戸数 | - 戸 |
| | | 許可・認定等 | | ・収容人数 | - 人 |
| | | | | ・道路高さ制限不適用 | ・準地高さ制限不適用 |
| | | | | ・北側高さ制限不適用 | |

2. 電気設備概要

| | | | | | |
|------|---------|---------------|------|----------|-----------|
| 電力 | 引込 | 本線予備線受電(架空引込) | 方式 | 2 回線 | 6.6 KV |
| 電源設備 | 変圧器 | 7 台 | | 1650 KVA | |
| | 発電機 | 台 | | V | KVA |
| | 蓄電池 | 1,76V セル | | 95 V | 組 |
| | C V C F | 台 | | V | KVA |
| 幹線 | 照明 | 単相 | | 3 線式 | 210/105 V |
| | 動力 | 三相 | | 3 線式 | 210 V |
| 負荷 | 設備容量 | 144,325 KW | | | |
| | 基準部照明 | 500 Lux | 光源種別 | LED | |
| 監視制御 | 方式 | 集中 | 個別 | 遠方 | 手元 |
| | 引込 | 100 回線 | | | |
| 電 話 | 中継方式 | | | | |
| | 内線容量 | 100 回線 | | 回線 | 回線 |
| 防 災 | 発電機 | 台 | | V | KVA |
| | 蓄電池 | セル | | V | 組 |
| | 火災報知機 | 回線 | | | |
| | 非常照明 | 電池別置 | 電池内蔵 | 発電機直入 | |
| | 非常放送 | W | 専用 | 共用 | |

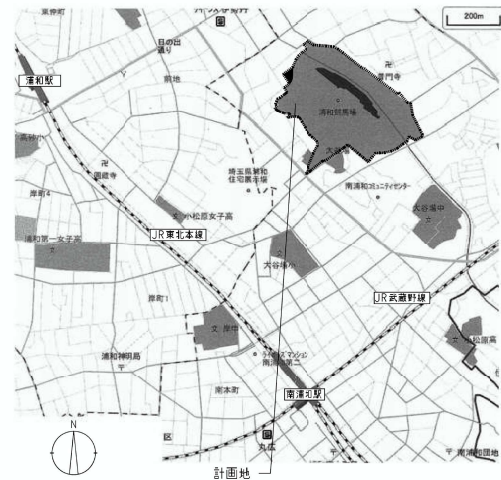
3. 空調設備概要

| | | |
|------|--------|---|
| 熱 源 | エネルギー | 重油 ・灯油 ・ガス ・電気 ・DC(高温水・蒸気・冷水) ・太陽熱 |
| | 装置 | 冷凍機(ターボ台、レシプロ式台、吸収式台、スクルー台) ・直営冷温水機台、ボイラー台、蓄熱槽 ・空冷式パッケージ型空調機(EHP) |
| 空調方式 | 総容量 | 冷熱源 225.1 kW 温熱源 73.6 kW |
| | インテリア | 中央式 ・個別式 空冷パッケージ方式(EHP) |
| 制 御 | ペリメーター | 中央式 ・個別式 空冷パッケージ方式(EHP) |
| | 空 調 | 電気式 ・空気式 ・電子式 |
| 換 気 | 防煙ダンパー | 電気式 ・空気式 |
| | 方式 | 中央式(1種、2種、3種) ・個別式(1種、2種、3種) |
| 排 煙 | 方式 | 自然排煙方式 ・機械排煙方式 |
| | 制御 | 電気式 ・空気式 |

4. 給排水衛生設備概要

| | | | | | |
|-----|----------|---|------|--------|-------------------------|
| 給 水 | 水 源 | 上水 ・雑用水 | 引込口径 | 100 mm | 直結給水 ・ポンプ圧送 ・重力給水 |
| | 受水槽 | × | 基 | | 雑用水 × |
| 給 湯 | 高置水槽 | × | 基 | | 雑用水 × |
| | 中央式 | 熱源(重油・灯油・ガス・電気・蒸気・ソーラー)、貯湯槽(×基) | | | |
| 排 水 | 個別式 | 熱源(重油・灯油・ガス・電気・蒸気・ソーラー)、 ・合流(地上階・地下階)、 ・分流(地上階・地下階)、 ・再利用装置(有・無) | | | 通気式 ・磁気式 ・能率式 |
| | 屋外排水 | 下水道放流(汚水・雑用水・雨水)、 ・下水道放流(汚水・雑用水・雨水)、 ・浄化槽() | | | |
| ガ ス | 都市ガス | 引込口径(中圧 mm)、(低圧 mm)、発熱量() | | | |
| | プロパン | kg ボンベ 本立 組 | | | |
| 消 火 | 屋内消火栓 | 屋外消火栓 ・屋外消火栓 ・運送水管 ・運送放水 ・スプリンクラー消火 ・粉末消火 ・泡消火 | | | |
| | ハロゲン化物消火 | 炭酸ガス消火 ・消防用水() ・消防水利() ・不活性ガス消火 (将来対応) | | | |

付近見取図



| | | | | | |
|----|-----------|----|-----------|----|-----------|
| 承認 | /00.00.00 | 完成 | /00.00.00 | 承認 | /00.00.00 |
| 確認 | /00.00.00 | 図 | /00.00.00 | | |
| 作成 | /00.00.00 | 作成 | /00.00.00 | | |

| | | | |
|----|--|----|--|
| 訂正 | | 特記 | |
| | | | |

| | | | | | |
|-----------|-----|------|----|----|----|
| 埼玉県浦和競馬組合 | 理事長 | 技術参事 | 主査 | 志度 | 担当 |
| | 飛塚 | 中里 | 岩崎 | 矢島 | 中里 |

| | |
|---------------------|------------------------|
| 設計 | 設備設計1級建築士監行(番号) 第5980号 |
| 1級建築士登録 第36426号 | 福増達也 |
| 建築設備士登録 第000-20000号 | |
| 設計 | 建築設備士登録 第000-20000号 |
| 1級建築士登録 第000-20000号 | |
| 2級建築士登録 第000-20000号 | |
| 3級建築士登録 第000-20000号 | |

| |
|--------------------------------------|
| 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調設備図・給排水衛生設備図) |
|--------------------------------------|

| | |
|------|-------------------|
| 図面名称 | 給排水設備 |
| 図面番号 | 工事概要書 |
| 縮尺 | A1:1/100 A3:1/200 |

| | |
|------|----------|
| 図面番号 | M-0000 |
| 区分 | 給排水衛生設備図 |

各工事共通特記仕様書 (付加)
1 工事概要
浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事
2 表記
表記規則

3 工事区分一覧表 (付加)
各工事共通
各工事間の工事区分は以下の表による。
表: 建築 電気 空調 給排水 昇降機 備考

4 構造設計一級建築士、設備設計一級建築士の関与の有無 (付加)
5 構造体の耐震性能等
6 図書等
1.2節 工事関係図書
1.2.5 (付加) 受注者が着工時又は施工中に発注者へ提出する図書及び部数は以下のとおりとする。
1.2.6 (付加) 工事中監督員事務所へ常備する図書

1.7節 完成図等
1.7.1 (1.6.1) 完成時の提出図書
1.7.2 (1.6.2~3) 完成図等
1.7.3 (置換) 保全に関する資料
1.8節 その他
1.8.1 (付加) 浦和競馬場内での業務中は、「さわやか浦和競馬あいさつ運動」として、相手が誰であってもあいさつを率先して行うこと。

NIHON SEKKEI 株式会社 日本設計
承認 00.00.00
完成図 00.00.00
保証 00.00.00
承諾 00.00.00
訂正
特記
埼玉県浦和競馬組合
課長 飛塚 技術参与 中里 主査 岩崎 主査 矢島 担当 中里
設計 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5980号
1級建築士登録 第364226号 相植達也
設計 建築設備士登録 第0000-00000号
設計 建築設備士登録 第
法適合 建築設備士登録 第
意見 建築設備士登録 第

機械設備工事特記仕様

Table with columns: 建物の名称, 構造, 階数, 延面積 (㎡), 消防法施行令別表第一, 備考. Includes sub-table for 建物及び屋外工事種別.

専任期間
主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設業法により必要になった場合)
1 専任期間の始期
請負契約締結の日から、(現場施工に着手するまで (現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等開始されるまで)の期間・令和年月日までの期間) については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

Table with columns: 埼玉県環境配慮方針, 取組項目, 対応策.

表記規則
a. 各特記の項目については ● の付いたものを適用し、○ の付いたものは適用しない。
b. 特記事項は
(1) ○印の付いたものを適用する。
(2) ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。
(3) ○印と※印の場合は、◎適用し※は適用しない。
(4) ○印と◎印の付いた場合は共に適用する。

仕様書
設計図及び特記仕様書に記載されていない事項は、1章 一般共通事項は社団法人公共建築協会発行「民間(七会)連合協定工事請負契約約款に適合した共通仕様書(令和2年版)」(以下「共同」という)。

関連する基準等
本工事の設計・施工に関しては国土交通省による改定版を含み以下の最新基準等を適用する。
(1) 建築設備設計・施工上の運用指針 (編集: 国土交通省住宅局建築指導課・日本建築行政会議)

適用すべき環境基準等
本工事の設計・施工に関しては以下の基準等を適用する。
a. 廃棄物処理法
b. 資源有効利用促進法
c. 建設リサイクル法

特別な材料の工法
「標仕」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。

1章 一般共通事項

1.1節 総則

1.1.1 (付加) 適用
(第1編1.1.1)
本特記仕様書は設計図面及び「標仕」、「共仕」、「標準図」に優先する。
1.1.2 (付加) 用語の定義
(第1編1.1.2)
a. 「工事検査」とは、この契約に規定する工事の完成の確認、部分払いの請求に係る出来形部分等の確認及び部分引渡し後の指定部分に係る工事の完成の確認のために発注者が主体となり、監理者が補佐する検査をいう。

1.1.10 (付加) 特別採用
設計図書に定める品質に合致しないが、特定の逸脱範囲内にあるものを使用する場合 (特別採用という) は、その判断に必要な資料を提出して監理者の承認を受ける。
1.1.11 (付加) 工物、確認を要する建築設備
工作物又は確認等を要する建築設備については、調達先等が決定した段階で、発注者が行う確認申請代行を行うこと。申請に伴う申請料、検査費用については、本工事に含まれるものとする。

1.2節 工事関係図書

1.2.1 (付加) 実施工程表
(第1編1.2.1)
a. 実施工程表・週間工程表・月間工程表・工種別工程表は、実行工事工程(クリティカルパス)上に、出来高(実績、予想)、休日、行事予定日(発注者のものも含む)、中間技術検査予定日、本受発開始予定日、館内通水予定日、屋外排水開始の予定日、設備機器単体及び総合試運転調整期間(昇降機を含む)、官庁関連検査日、竣工検査日、補修予備日、雨天・積雪積り予測日数などを明記したものとする。
b. もの決め工程表・行政手続き工程表は、実施工程表に基づいて作成し、監理者に提出する。(1) 総合図や施工図の作成工程は作成枚数、作業時間、作成人数等をふまえた正確なものとする。作成期間及び審査期間等を記入する。(2) 工場製作については、専門工業者・製造者の選定時期、材料手配・試作実験などの時期、工場製作及び搬入時期などを明記する。

1.2.2 (付加) 施工計画書
(第1編1.2.2)
a. 総合図計画書に盛り込む内容は、工事概要、施工運営方針、受注者組織内での現場組織へのバックアップ体制、現場組織、職員業務分担、施工条件(契約条件、立地条件、法的条件、近隣協定など)、品質・環境の目標と管理方針、重要管理事項、主要工事の施工方針などとする。
b. 施工計画書の内容には、管理項目(管理項目、検査項目)、管理水準(管理限界、管理水準)、管理分担、管理方法(時期、方法、頻度、基準)、確認方法、管理限界を外れた時の処置などを盛り込む。

1.2.3 (付加) 施工図
(第1編1.2.3)
a. 施工図、工物用図書の著作権は、著作権人格権を除き、発注者に移譲すること。
b. 総合図
(1) 施工図等の作成に先立ち、総合図を作成し、監理者に提出する。(2) 総合図の作成に先立ち、基本的納まり、特殊な納まり、関係工事等との調整を必要とする事項、その他監理者との協議により必要な事項について、事前確認シート(基準施工図)を作成し、監理者の承認を受ける。(3) 施工図等の作成は、総合図及び基準施工図に基づき進める。(4) 総合図を監理者に提出するに当たっては、あらかじめ、それらの内容を設計図書と十分照合し、それらが設計図書に適合していることを確認する。

1.2.4 (付加) 工事の記録
(第1編1.2.4)
a. 受注者は工事の開始より完成、引渡しまでの期間に、「提出書類計画書」(監理品質計画書)に基づく書類を作成し、遅滞なく発注者及び監理者に提出する。
b. 工事報告書の提出
(1) 受注者は工事約款第11条に基づき、工事の進捗、現場打合せ事項、指示事項、現場行事、材料の搬入などの状況を示す報告及び出来高対照表、施工状況略図を記載した工事報告書を月1回発注者及び監理者に提出する。工事報告書には工事写真(定点撮影を含む)を添付する。(2) 工事日報を提出する場合は監理者の指示による。

1.2.5 (付加) 見本等
a. 型板、見本など
(1) 設計図書等に定めのある工事を完成させるために必要な型板、見本などは、施工に先立ち、監理者の指示により製作して、発注者及び設計者並びに監理者の承認を受ける。(2) 設計者の確認、および監理者の承認を要する工事材料および見本は下記とする。
<空調>
※アネモ、ブリーズライン、その他制気口
※空調・換気用リモコン
※壁掛け型サーモ、ヒューミセンサー
・その他指定するもの
<給排水>
※衛生器具
※スプリンクラーヘッド
・その他指定するもの
(3) 承認を受けた見本は、使用箇所、承認日時を付けて整理して、完成引き渡し時まで保管する。

1.2.6 (付加) 工事中提出書類
受注者が工事中に提出する書類は監理方針書によるもの他、以下のとおりとし、提出部数は原則1部とする。
(1) 支払承認報告書 (受注者が提出する請求書に日本設計の発行する支払承認書を添付したもの)
(2) 設計変更による工事代金見積り書
(3) 工事記録・試験検査記録
(4) 打合せ記録

1.2.7 (付加) 承認の手続き
監理方針書の定めによる監理者の承認が必要な工物用図面となる施工図等は、定められた期日までに監理者に提出の上、受領印を受ける(受領印とは最終承認者である工事監理者(体制表に明示された監理責任者)の受領印をもって受領とみなす)。受領印を受けてから別に定められた期間(受注者と監理者との覚書による)に監理者からの特別の指示が無かった場合には、その施工図等は監理者によって承認された工物用図書となる。

1.2.8 (付加) その他
工事期間中の確認申請、建築物エネルギー消費基準への適合性判定などの各種申請に係る変更に伴う申請資料作成、必要な時期に完成図の一部として協力すること。受注者は、建築物エネルギー消費基準への適合性判定に対する完了検査の対応及び必要書類の作成を行う。

1.3節 工事現場管理

1.3.1 (付加) 施工管理
(第1編1.3.1)
工事請負契約書及び設計図書等に盛り込まれた工事事務の品質を確保し、円滑に工事が進行するために受注者は、自主的にかつ責任を持って施工管理を行う。
a. 施工品質管理
(1) 受注者は、1.2.2 b. 施工品質計画書に基づき、適切な時期に、指導確認、試験等必要な管理を行う。(2) 必要に応じて、監理者の検査を受ける。(3) 試験又は検査の結果、疑義が生じた場合は、監理者と協議する。

1.3.2 電気保安技術者
(第1編1.3.2)
a. ※適用する ・適用しない
・資格の区分 I 技術士、または建築設備士及び1級電気工事施工管理技士
・資格の区分 II 1級電気工事施工管理技士または建築設備士
・資格の区分 III 監理者の承認による
b. 特殊な施工条件 開催運営中による施工制限
(1) 受注者は、施工にあたって開催運営に支障の無いように綿密に打合せを行うこと。(2) 特に騒音振動防塵等発生するおそれのある工事については、近隣住民に十分配慮すること。(3) 別契約の関連工事と十分に連携を図り工事を進めること。(4) 原則として、本場開催中は工事を中止すること。(5) 工事時間は原則午前時から午後時とする。(6) 工事を行わない日の来場者への安全対策を徹底すること。

1.3.3 施工条件
(第1編1.3.3)
a. 受注者は、危険防止対策、騒音・振動対策、工事用車輛による交通障害対策、塵埃・錆対策など工事の進行によって発生が予想される障害に対しては、事前に万全の工事計画を立てて実行する。
b. これらの計画に際しては、事前に近隣住民の十分な了解を得ることによって、工事の進捗に差支えないように責任をもって処置する。必要な場合は場合は近隣住民と協定書を取り交わす。

1.3.4 (付加) 施工中の安全確保
(第1編1.3.4) (付加) 災害時の安全確保
(第1編1.3.10)
a. 受注者は、危険防止対策、騒音・振動対策、工事用車輛による交通障害対策、塵埃・錆対策など工事の進行によって発生が予想される障害に対しては、事前に万全の工事計画を立てて実行する。
b. これらの計画に際しては、事前に近隣住民の十分な了解を得ることによって、工事の進捗に差支えないように責任をもって処置する。必要な場合は場合は近隣住民と協定書を取り交わす。

1.3.5 発生材の処理等
(第1編1.3.12)
※引渡しを要するもの以外は構外に搬出し、適切処理する。
(1) 引渡しを要するもの ()
(2) 買取処分をするもの ()
(3) 再生資源化を図るもの (・硬質塩化ビニル管)
(4) 特別管理産業廃棄物 ()
※処理に先立ち計画書を作成し、処理後は調書を提出すること。

1.3.6 (付加) 技術委員会の設置
受注者は、設計図書等の定めにより、監理者の指示に応じて特殊な設備システム及び特殊な技術を必要とする工事に対しては技術検討を行うために、自社技術部門に属する工事経験者及び専門工業者の技術経験者を加えた技術委員会を設けて、施工図等や施工計画での技術的な検討を行うとともに、委員会として工事の施工指導及び管理を行う。

1.3.7 (付加) 製造者及び専門工業者の選定
a. 特記仕様書及び図面に指定がない場合、又は「同等以上」と記載がある場合は、その判定に必要な資料を提出して監理者の承認を受ける。
b. 以下の工事種目は専門工事とし、設計図面は性能発注図(参考図)として取り扱い、受注者の責任において、性能・能力を確保する。(自動制御、消火)
c. 受注者は、元請負人として、各製造者及び専門工業者の作業分担及び下請人の責任範囲を明らかにしたものを発注者及び監理者に提出する。

NIHON SEKKEI 株式会社 日本設計. Includes project details: 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調設備図・給排水衛生設備図), drawing name: 特記仕様書(2), scale: A1:1/200 A3:1/400, and drawing number: M-0002.

2.2節 配管工事
2.2.1 (付加) 耐圧区分は下記による。(管、継手、弁類など)
2.2.2 弁類
2.2.3 継手類
2.2.4 (付加) 機器廻りに取付けるフレキシブルジョイントは、銅板に対してはペローズ形、FRPに対しては合成ゴム製とする。
2.2.5 支持材類
2.2.6 (付加) 下記の管に圧力計を取付ける。
2.2.7 (付加) 下記の管に温度計を取付ける。
2.2.8 (付加) 瞬間流量計の形式はピトー管?式によるもので止水コック付とし、取り付け部分は下記による。
2.2.9 建物導入部配管

2.2.10 溶接接合
2.2.11 地中埋設標
2.2.12 (置換) 管の埋設深さ
2.2.13 (付加) 防食処理
2.2.14 (付加) フラッシング
2.2.15 (付加) 区画貫通処理
2.2.16 (付加) 更新用予備スリーブ
2.2.17 (付加) 積算熱量計
2.2.18 (付加) 積算体積計
2.3節 保温工事
2.3.1 一般事項
2.3.2 保温材
2.3.3 (付加) 給湯管
2.3.4 (付加) 排水管
2.3.5 (付加) 給湯管
2.3.6 (付加) 排水管

2.3.2 保温材
2.3.3 (付加) 給湯管
2.3.4 (付加) 排水管
2.3.5 (付加) 給湯管
2.3.6 (付加) 排水管
2.3.7 (付加) 給湯管
2.3.8 (付加) 排水管
2.3.9 (付加) 給湯管
2.3.10 (付加) 排水管
2.3.11 (付加) 給湯管
2.3.12 (付加) 排水管
2.3.13 (付加) 給湯管
2.3.14 (付加) 排水管
2.3.15 (付加) 給湯管
2.3.16 (付加) 排水管
2.3.17 (付加) 給湯管
2.3.18 (付加) 排水管
2.3.19 (付加) 給湯管
2.3.20 (付加) 排水管

2.3.3 外装材
2.3.4 (付加) 一般事項
2.3.5 (付加) 一般事項
2.3.6 (付加) 設計用震度
2.3.7 (付加) 設計用震度
2.3.8 (付加) 設計用震度
2.3.9 (付加) 設計用震度
2.3.10 (付加) 設計用震度
2.3.11 (付加) 設計用震度
2.3.12 (付加) 設計用震度
2.3.13 (付加) 設計用震度
2.3.14 (付加) 設計用震度
2.3.15 (付加) 設計用震度
2.3.16 (付加) 設計用震度
2.3.17 (付加) 設計用震度
2.3.18 (付加) 設計用震度
2.3.19 (付加) 設計用震度
2.3.20 (付加) 設計用震度

NIHON SEKKEI
株式会社 日本設計
承認 / 00.00.00
完成 00.00.00
訂正
特記
浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事
(空調設備図・給排水衛生設備図)
図面名称 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事
図面番号 M-0004
縮尺 A1:1/200 A3:1/400

4章 給排水衛生設備工事

● 共通 (付加) a. 各工事の仕様及び性能を確認する検査及び試験は、図示及び1章1.4節、2章2.8節による。

4.1節 衛生器具設備

Table with 2 columns: Item (e.g., 4.1.1 鏡, 4.1.2 化粧棚, 4.1.3 紙巻器) and Description/Requirements.

4.2節 給水設備

● 4.2.1 配管材料 (第2編2.1.1) (第2編2.1.2) (第2編2.2.1)

Table with 5 columns: Item, Usage, Pipe Type, Joint, and Category (e.g., 給水, 雑用水).

(注) 1. SUSとは、JIS G 3448 またはJWWA G 115 に規定するステンレス鋼管とし、継手は一般部 (・圧縮 ※がプレス・拡張) 便所・廊下流し廻り露出配管 (※拡張) とする。

Table with 2 columns: Item (e.g., 4.2.2 量水器, 4.2.3 量水器) and Description/Requirements.

4.3節 排水設備

● 4.3.1 配管材料 (第2編2.1.1) (第2編2.1.2) (第2編2.2.1)

Table with 5 columns: Item, Usage, Pipe Type, Joint, and Remarks (e.g., 排水, 厨房排水, ポンプアップ).

Table with 2 columns: Item (e.g., 4.3.2 洗面器等の排水, 4.3.3 滴水試験継手) and Description/Requirements.

○ 4.3.9 (付加) 雨水電動遮断弁は下記による。 ※ナイフ仕切弁 ・偏心式プラグ弁 ・バタフライ弁

4.4節 給湯設備

Table with 5 columns: Item, Usage, Pipe Type, Joint, and Remarks (e.g., 給湯).

4.5節 消火設備

Table with 5 columns: Item, Usage, Pipe Type, Joint, and Remarks (e.g., 消火).

4.6節 厨房機器設備

Table with 2 columns: Item (e.g., 4.6.1 厨房機器, 4.6.2 厨房機器の転倒防止) and Description/Requirements.

4.7節 ガス設備

Table with 5 columns: Item, Usage, Pipe Type, Joint, and Remarks (e.g., 都市ガス, 液化).



特記 ○○○○○○○○○○○○○○○○

Table with 5 columns: Role (e.g., 課長, 技術参与) and Name (e.g., 飛塚 中里, 岩崎 矢島).

Table with 5 columns: Design/Estimate/Construction/Inspection/Remarks (e.g., 設計, 設備設計).

浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事

Table with 2 columns: Drawing Name (特記仕様書 (7)) and Scale (NO SCALE).

図面番号 M-4007 区分 機械設備図

| | |
|--|---|
| ○ 4.7.4 (付加) 防食処置 (第6編2.2.5) (第6編3.2.5) | 土中埋設管に電気防食を施す場合は、図示による。 |
| ○ 4.7.5 (付加) 液化石油ガス 充填容器 (第6編3.1.3) | a. 工事区分 ※ 別途工事 ・ 本工事 (・ 50K ・ ()) |
| ○ 4.7.6 液化石油ガス 集合装置 (第6編3.1.3) | 標準図 (・ a ・ b ・ c-イ、ロ) による。 |
| ○ 4.7.7 液化石油ガス 充填容器転倒防止 (第6編3.2.1) | 標準図 (・ a 壁に支持できる場合 ※ b 壁に支持できない場合) |
| ● 4.7.8 (付加) ガス栓の構造 (JIS S 2120) | ガス栓の構造 (JIS S 2120) は下記による。 ・ 過流出安全弁の設置 ・ ねじ接合 ※ ガス漏れ警報設備の設置 |

4.8節 さく井設備

| | |
|--|--|
| ○ 4.8.1 (第7編2.1.1) 掘さく 仕様 (第7編) | a. 揚水井設備における孔口保護管の深度は () mとする。 b. 仮設ケーシングの適用は以下による。 ※ ケーシングより大きな鋼管 ・ その他 () c. 降下試験 ※ 行う ・ 行わない |
| ○ 4.8.2 仕様 (第7編) | ※ 図示による |

4.9節 浄化槽設備工事

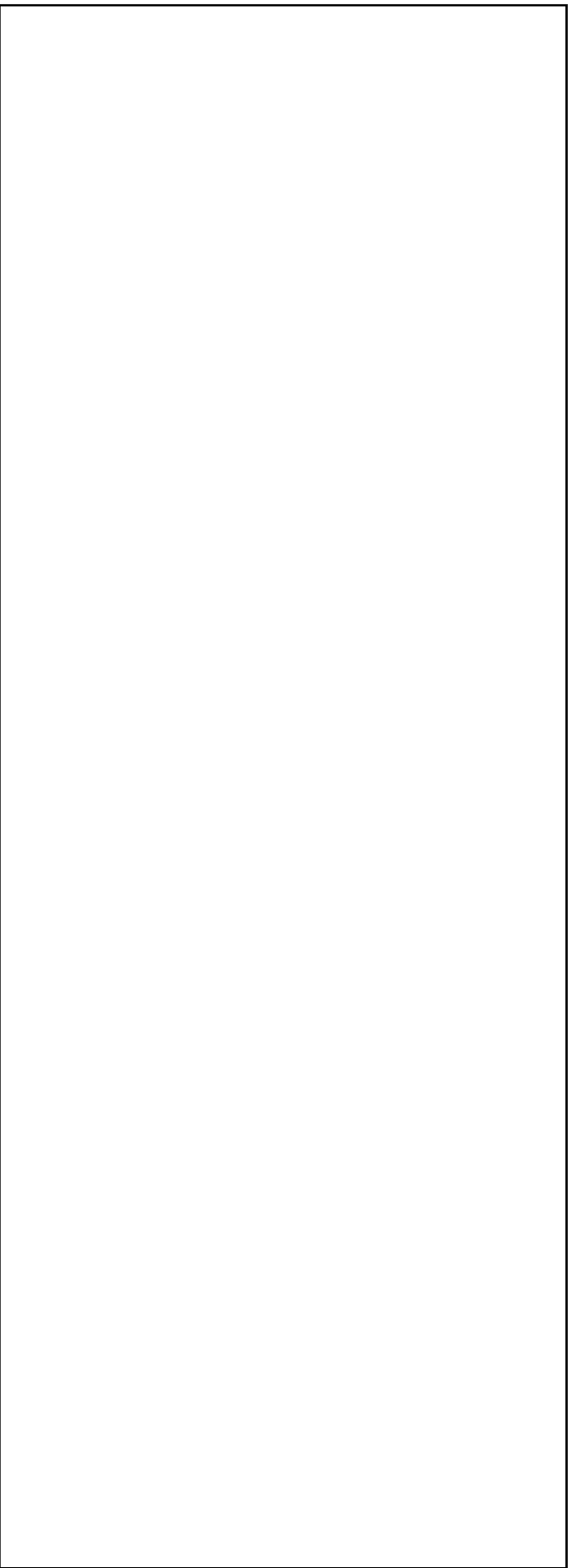
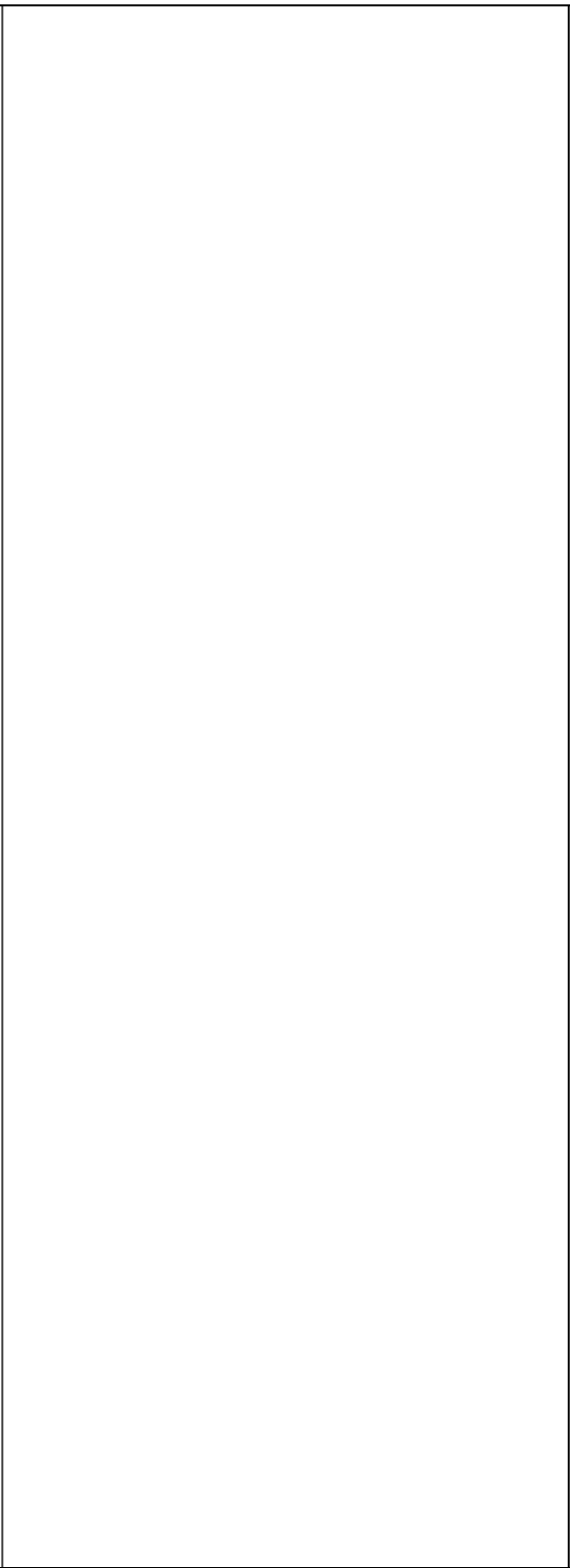
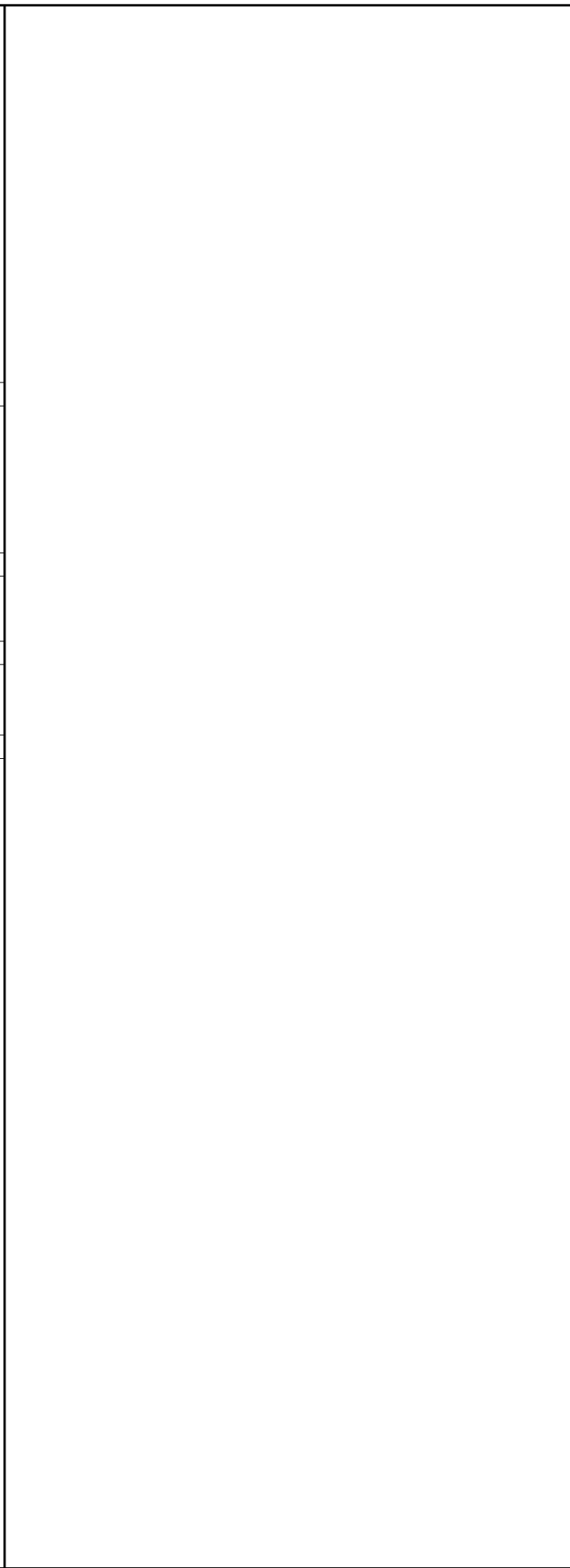
| | |
|------------------------|---------|
| ○ 4.9.1 仕様 (第8編) | ※ 図示による |
|------------------------|---------|

4.10節 医療ガス設備工事

| | |
|--------------------------|---------|
| ○ 4.10.1 仕様 (第11編) | ※ 図示による |
|--------------------------|---------|

4.11節 その他

| | |
|---|--|
| ● 4.11.1 (付加) 圧力タンク及び給湯設備の安全装置 | 圧力タンク及び給湯設備の安全装置は下記による。 ※ 逃がし弁 (JIS B 8210) ・ 膨張管 (JIS B 8201) ・ その他 (可溶栓) |
| ● 4.11.2 (付加) 給水管に講じたウォーターハンマー防止のための措置 | 給水管に講じたウォーターハンマー防止のための措置は下記による。 ・ 流速を小さくする ・ ウォーターハンマー防止器を設置する ※ 揚水ポンプ出口に水撃防止型逆止弁を使用する ・ その他 () |
| ● 4.11.3 (付加) 舗装版切替時に発生する濁水の処理 | 濁水が発生する工事を行う場合は事前に監督員と協議するものとする。 |



| | | | | | | | | | | | | |
|---------------|-----------------------|------------|----|------|----|----|----|-----|---|------------------|---------------------------------------|------------------------|
| 株式会社 日本設計 | 特記 000000000000000000 | 埼玉県 浦和競馬組合 | 課長 | 技術参与 | 主査 | 主査 | 担当 | 設計 | 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5444号 1級建築士登録 第33548号 羽田聡子 | 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 | 図面名称 特記仕様書(8) 縮尺 NO SCALE 16026 | 図面番号 M-408 区分 機械設備図 |
| | | | 飛塚 | 中里 | 岩崎 | 矢島 | 中里 | 設計 | 建築設備士登録 第0000-000000号 ●●●●● | | | |
| | | | | | | | | 設計 | 建築設備士登録 第0000-000000号 ●●●●● | | | |
| | | | | | | | | 法適合 | 建築設備士登録 第0000-000000号 ●●●●● | | | |
| | | | | | | | | 意見 | 建築設備士登録 第0000-000000号 ●●●●● | | | |

| 名称 | 記号 | 備考 | 名称 | 記号 | 備考 | 名称 | 記号 | 備考 | 名称 | 記号 | 備考 |
|-------------|-------------|-------------------|-----------------|-------------|--------------------|-------------------|--------------|---------------------------|-------------|-----------|---------------------------|
| 冷水管 | — C — | 往/還 | 給気ダクト | — SA — | 立上げ、立下げ表示に SA を記入 | 量水器 | M | | スピーカー | ⊙ ⊘ □ | コーン型/ホーン型/ホーン型 |
| 温水管 | — H — | 往/還 | 換気給気ダクト | ⊗ ⊙ — VSA — | 立上げ、立下げ表示に VSA を記入 | 水栓 | □ 水 ● 湯 ◻ 混合 | | モーターサイレン | ⊙ ⊘ □ | |
| 冷温水管 | — OH — | 往/還 | 送気ダクト | — RA — | 立上げ、立下げ表示に RA を記入 | 洗浄弁 | ⊙ ⊘ | | ベル | ⊙ | |
| 冷却水管 | — OD — | 往/還 | 換気送気ダクト | — VRA — | 立上げ、立下げ表示に VRA を記入 | 定水位弁 | ⊙ ⊘ | | 表示灯 | ⊙ | |
| ブライン管 | — B — | 配管サイズをガス、液並列で記入。 | 排気ダクト | — EA — | 立上げ、立下げ表示に EA を記入 | ポータルタップ | ○ ○ — ○ | | 表示灯 | ⊙ | 防水型 |
| 高圧蒸気管 | — SH — | 往/還 | 換気排気ダクト | — VEA — | 立上げ、立下げ表示に VEA を記入 | シャワー | ◁ 水 ▷ 湯 ▷ 混合 | 緊急シャワーも含む。器具表で明表。 | ピストンレリーザー | ○ — P | |
| 中圧蒸気管 | — SM — | 往/還 | 外気ダクト | — OA — | 立上げ、立下げ表示に OA を記入 | 水栓栓 | — ⊕ — | | | ○ ▷ ⊗ ▷ | 手元復帰/遠隔復帰 |
| 低圧蒸気管 | — S — | 往/還 | 換気送気ダクト | — VOA — | 立上げ、立下げ表示に VOA を記入 | 散水栓 | — ⊕ — | 箱 共 箱の材質は器具表に特記。 | 復旧弁箱 | ⊙ | |
| 油管 | — O — | 往 管 還 管 通気管 | 排煙ダクト | — SE — | 立上げ、立下げ表示に SE を記入 | 水栓柱 | — ⊕ — | | 泡消火栓箱 | ⊙ | |
| 高温水管 | — HH — | 往/還 | 風量調節ダンパー | — V — | | 床上掃除口 | — ⊕ — | | 手動起動弁箱 | ⊙ | |
| 冷媒管 | — R — | | 防火ダンパー | — V — | | 床下掃除口 | — ⊕ — | | 一斉開放弁 | ⊙ | |
| 熱源水管 | — SS — | PMAC 配管 往/還 | 防火防煙ダンパー | — V — | | 排水金物 | — ⊕ — | | 粉末容器 | ⊙ | |
| ドレン管 | — D — | | モーターダンパー | — V — | | 排水目皿 | — ⊕ — | | 移動式粉末ユニット | ⊙ | |
| 膨張管 | — E — | | 逆流防止ダンパー | — V — | | 共栓付き排水金物 | — ⊕ — | | ガスメーター | G | |
| | | | ピストンレリーザー防火ダンパー | — V — | | 間接排水金物 | — ⊕ — | | ガス栓 | ⊙ ⊘ | 一ロ/ニロ ゴム管ロックを含む。埋込型は口で囲む。 |
| 給水管 | — — — — — | 上 水/雑用水 | 排煙ダンパー | ⊙ SMO | | 満水試験継手 | ⊙ | | | | |
| | — — — — — | 上水揚水/雑用水揚水 | 防煙ダンパー | ⊙ SO | | Uトラップ | — U — | | | | |
| | — — — — — | 一般管(下記以外の排水管) | ピストンダンパー | ⊙ PD | | 床排水トラップ | ⊙ | | ノックハンドル | — ▲ — | |
| 排水管 | — — — — — | 汚水排水管 | 排煙ダクト接続の防火ダンパー | ⊙ SPD | | ルーフトレン | ⊙ | | | | |
| | — H — | ヒューム管 | 排煙用手動開放装置 | ⊙ 手動 / 遠方 | | | | | 動力制御盤 | ⊙ ⊗ | |
| 厨房排水管 | — RD — | | 吹出口 | — — — — — | (壁付き) | 温度調整器・検出器 | ⊙ T | 室内形、ダクト挿入形、配管形の区別は器具表に示す。 | 自動制御盤 | ⊙ ⊗ | |
| 高温排水管 | — HD — | | (天井付) | — — — — — | (天井付) | 湿度調整器・検出器 | ⊙ H | | 非常電源装置 | ⊙ ⊗ | |
| 通気管 | — — — — — | | 吸込口 | — — — — — | (壁付き) | 計測センサー | ⊙ | 型式は器具表にて示す。 | 手動開放装置 | ⊙ | |
| 雨水排水管 | — RD — | | (天井付) | — — — — — | (天井付) | 弁操作器 | ⊙ | | | | |
| 給湯管 | — — — — | 往/還 | 排煙口 | — — — — — | (壁付き) | ダンパ操作器 | ⊙ | | 天井隠ぺい配線 | — — — — — | |
| 空気抜き管 | — — — — — | | (天井付) | — — — — — | (天井付) | 流量計 | ⊙ | | 床隠ぺい配線 | — — — — — | |
| 消火栓管 | — X — | 連結送水管と共用の場合にも使用。 | 外気取入ガラリ | — — — — — | アルミ製 | 圧力発信器 | ⊙ × | | 地中埋設配線 | — — — — — | |
| 連結送水管 | — XS — | | 排気ガラリ | — — — — — | アルミ製 | 投光・受光器 | ⊙ □ | | 露出配線 | — — — — — | |
| 連結散水管 | — XB — | | ドアガラリ | — — — — — | | レベルスイッチ | ⊙ F | | 空配管 | — C — | |
| スプリンクラー管 | — SP — | | 変風量ユニット | — — — — — | 流れ方向を→とする | | | | 立上り・引下げ・素通し | ↕ ↗ ↘ | |
| ハロゲン化物消火管 | — HL — | | 定風量ユニット | — — — — — | 流れ方向を→とする | グリース阻集器 | ⊙ GT | | ブルボックス | ⊙ | 防水型は WP を傍記 |
| 不活性ガス消火管 | — N — | | バンドキャップ | — — — — — | セルフード付 | オイル阻集器 | ⊙ OT | | ジョイントボックス | □ | |
| 粉末消火管 | — DC — | | 風量測定口 | — — — — — | | プラスター阻集器 | ⊙ PT | | 接地極 | ⊙ | 傍記は種類を示す。 |
| 泡消火管 | — F — | | 点検口 | — — — — — | | ドラム阻集器 | ⊙ DT | | 接地埋設極 | ⊙ | |
| 都市ガス管 | — G — | 低 圧 | フード | — — — — — | | トラップ樹 | ⊙ T | | 地中埋設極 | ⊙ | |
| | — NG — | 中 圧 | 消音チャンパー | — — — — — | | インバート樹 | ⊙ | PC 改良形 | | | |
| 液化石油ガス管 | — PG — | | 消音エルボ | — — — — — | | (鋼鉄蓋付) | ⊙ | 現場打 | スリーブ | — — — — — | |
| | | | ベーン付エルボ | — — — — — | | ため樹 | ⊙ | PC 改良形 | 防火貫通 | — — — — — | |
| | | | たわみ継手 | — — — — — | | (鋼鉄蓋付) | ⊙ | 現場打 | 防水貫通 | — — — — — | |
| | | | ダクト通管 | — — — — — | | 公共樹 | ⊙ | | 研り箇所 | — — — — — | |
| 圧縮空気管 | — A — | | 消音器 | — — — — — | | 浸透樹 | ⊙ | | 地中埋設極 | □ ● | コンクリート製/鉄製 |
| 真空管 | — V — | | フレキシブルダクト | — — — — — | | | | | | | |
| 酸素管 | — O2 — | | 耐火ダクト | — — — — — | | | | | | | |
| 窒素管 | — N2 — | | | | | 屋内消火栓 | ⊙ | 屋内消火栓箱付き | | | |
| 笑気管 | — N2O — | | | | | 連給送水管 | ⊙ | 屋内消火栓箱付き(放水口共) | | | |
| | | | | | | 屋外消火栓 | ⊙ | 放水口格納箱付き | | | |
| | | | | | | | | 放水用器具格納箱付き | | | |
| フレキシブルジョイント | — — — — — | たわみ継手、可とう継手等 | フート弁 | — — — — — | | | | 屋外消火栓ホース格納箱付き(地上式) | | | |
| 防振継手 | — — — — — | | 自動エア抜弁装置 | — — — — — | | 送水口 | ⊙ | 単口/双口/自立形 | | | |
| ボールジョイント | — — — — — | | 減圧弁装置 | — — — — — | | 放水口 | ⊙ | | | | |
| 伸縮管継手 | — — — — — | S 単式、T 複式 | 温度調節装置 | — — — — — | | テスト弁 | ⊙ | | | | |
| リフト継手 | — — — — — | | 電磁弁装置 | — — — — — | | ポンベユニット | ⊙ | | | | |
| 固定箇所 | — — — — — | | 二方弁装置 | — — — — — | | | | | | | |
| | | | 三方弁装置 | — — — — — | | 加圧用ガス容器ユニット | ⊙ | | | | |
| | | | 圧力計 | — — — — — | | | | | | | |
| | | | 温度計 | — — — — — | | 選択弁 | ⊙ | | | | |
| 埋設弁 | — — — — — | | 水高計 | — — — — — | | 起動装置 | ⊙ | 手動/自動 | | | |
| | | | 連成計 | — — — — — | | 圧カスイッチ | ⊙ | | | | |
| 仕切弁 | — — — — — | ゲート弁 | 電極棒 | — — — — — | 水銀スイッチの場合 差付記。 | | | | | | |
| | | バタフライ弁 | 瞬間流量計 | — — — — — | | スプリンクラー、泡、連給散水ヘッド | ⊙ | 開放形 | | | |
| | | ボール弁 | 熱量計 | — — — — — | | | | 予作動形 | | | |
| 五角弁 | — — — — — | | 電磁流量計 | — — — — — | | | | | | | |
| 逆止弁 | — — — — — | | 油量計 | — — — — — | | | | | | | |
| コック | — — — — — | | | | | | | | | | |
| 安全弁及び逆止弁 | — — — — — | | | | | | | | | | |
| 大口径ストレーナー | — — — — — | | 蒸気トラップ装置 | — — — — — | 高 圧 図はバイパス付きを示す。 | 排水検知装置 | ⊙ | | | | |
| Y型ストレーナー | — — — — — | | | | 低 圧 // | アラーム弁 | ⊙ | | | | |
| | | | | | 管 末 // | 流水検知器 | ⊙ | | | | |

■パッケージ形空調和機 機器表

| 記号 | 系統 (室内機は対象室) | 形式 | 運転方法 | 室外機 | | | | | | | | | | | 室内機 | | | | | | | | | | | 電源種別 | 台数 | 設置場所 | 集中 コントローラ 制御 | 備考 | | |
|------------------------|--|---------------|---------------|------------|------------|-------------------|-------------------|----------|-----------|--------|------------|---|------------|----|-------|------------|-------------------|-------------------|----------|-----------|------|------------|------------|----|------|------|----|------|--------------------|-------------|---|------------------------------|
| | | | | 定格能力 | | 電動機 | | | | 定格消費電力 | | 定格能力 | | 風量 | フィルター | 電動機 | | | | 定格消費電力 | | 手元リモコン | | | | | | | | | | |
| | | | | 冷房 [kW] | 暖房 [kW] | 圧縮機 出力 [kW] | 送風機 出力 [kW] | 相 [φ] | 電圧 [V] | 起動方式 | 冷房 [kW] | 暖房 [kW] | 冷房 [kW] | | | 暖房 [kW] | 圧縮機 出力 [kW] | 送風機 出力 [kW] | 相 [φ] | 電圧 [V] | 起動方式 | 冷房 [kW] | 暖房 [kW] | 台数 | 電源種別 | | | | | | | |
| ACP-1F-倉庫1(投票センター)1~2 | 倉庫1(投票センター) | パッケージ型 室外機 | 冷暖切替 | 5.6 | 6.3 | 1.10 | 0.07 | 3 | 200 | 直入 | 1.34 | 1.34 | | | | | | | | | | | | | | | 非常 | 2 | 1F | 屋外機置場2 | ○ | 風向調整板付 |
| ACP-1F-倉庫1(投票センター)1~2a | 倉庫1(投票センター) | 天井カセット4方向形 | | | | | | | | | 5.6 | 6.3 | | | | 18.5 | ブレ | | 0.053 | 3 | 200 | 直入 | | | | | 非常 | 2 | 1F | 倉庫1(投票センター) | | |
| ACP-1F-倉庫2(放送室) | 倉庫2(放送室) | パッケージ型 室外機 | 冷暖切替 | 3.6 | 4.0 | 0.59 | 0.07 | 1 | 200 | 直入 | 0.85 | 1.00 | | | | | | | | | | | | | | | 非常 | 1 | 1F | 屋外機置場(住宅側) | ○ | |
| ACP-1F-倉庫2(放送室)a | 倉庫2(放送室) | 天井カセット1方向形 | | | | | | | | | 3.6 | 4.0 | | | | 13.0 | ブレ | | 0.078 | 1 | 200 | 直入 | | | | 非常 | 1 | 1F | 倉庫2(放送室) | | | |
| ACP-1F-倉庫3(保守員室)1~2 | 倉庫3(保守員室) | パッケージ型 室外機 | 冷暖切替 | 3.6 | 4.0 | 0.59 | 0.07 | 1 | 200 | 直入 | 0.72 | 0.79 | | | | | | | | | | | | | | | 非常 | 2 | 1F | 屋外機置場(住宅側) | ○ | |
| ACP-1F-倉庫3(保守員室)1~2a | 倉庫3(保守員室) | 天井カセット4方向形 | | | | | | | | | 3.6 | 4.0 | | | | 16.0 | ブレ | | 0.053 | 1 | 200 | 直入 | | | | 非常 | 2 | 1F | 倉庫3(保守員室) | | | |
| ACP-1F-清掃員控室 | 清掃員控室 | パッケージ型 室外機 | 冷暖切替 | 7.1 | 8.0 | 1.29 | 0.08 | 3 | 200 | 直入 | 1.55 | 1.61 | | | | | | | | | | | | | | | 一般 | 1 | 1F | 屋外機置場1 | ○ | 風向調整板付 |
| ACP-1F-清掃員控室a | 清掃員控室 | 天井カセット4方向形 | | | | | | | | | 3.6 | 4.0 | | | | 16.0 | ブレ | | 0.053 | 3 | 200 | 直入 | | | | 一般 | 2 | 1F | 清掃員控室 | | | |
| ACP-2F-倉庫5(サーバー室)1~2 | 倉庫5(サーバー室) | パッケージ型 室外機 | 冷暖切替 | 14.0 | 16.0 | 2.83 | 0.22 | 3 | 200 | 直入 | 4.68 | 5.05 | | | | | | | | | | | | | | | 非常 | 2 | 1F | 屋外機置場2 | ○ | 風向調整板付 |
| ACP-2F-倉庫5(サーバー室)1~2a | 倉庫5(サーバー室) | 床置き形 | | | | | | | | | 14.0 | 16.0 | | | | 30.0 | ブレ | | 0.152 | 3 | 200 | 直入 | | | | 非常 | 2 | 2F | 倉庫5(サーバー室) | | | |
| ACP-2F-倉庫6(CVCF室) | 倉庫6(CVCF室) | 設備用パッケージ型 室外機 | 年間冷房中 通風専用 | 40.0 | | 11.00 | 0.78 | 3 | 200 | 直入 | 14.50 | | | | | | | | | | | | | | | | 非常 | 2 | 1F | 屋外機置場1 | ○ | 室外機吸込側吐出側騒音装置 (減音量-5dB仕様) |
| ACP-2F-倉庫6(CVCF室)a | 倉庫6(CVCF室) | 床置き形 | | | | | | | | | 40.0 | | | | | 120.0 | ブレ | | 2.200 | 1 | 200 | 直入 | | | | 非常 | 2 | 2F | 倉庫6(CVCF室) | | | |
| ACP-2F-保守員・MDF室 | 保守員・MDF室 | パッケージ型 室外機 | 冷暖切替 | 7.1 | 8.0 | 1.29 | 0.84 | 1 | 200 | 直入 | 1.59 | 1.61 | | | | | | | | | | | | | | | 非常 | 1 | 1F | 屋外機置場(住宅側) | ○ | |
| ACP-2F-保守員・MDF室a | 保守員・MDF室 | 天井カセット4方向形 | | | | | | | | | 7.1 | 8.0 | | | | 30.0 | ブレ | | 0.106 | 1 | 200 | 直入 | | | | 非常 | 1 | 2F | 保守員・MDF室 | | | |
| ACP-2F-電気室1~2 | 電気室 | 設備用パッケージ型 室外機 | 冷房専用 | 40.0 | | 10.50 | 0.98 | 3 | 200 | 直入 | 16.90 | | | | | | | | | | | | | | | | 非常 | 2 | 1F | 屋外機置場1 | ○ | 室外機吸込側吐出側騒音装置 (減音量-5dB仕様) |
| ACP-2F-電気室1~2a | 電気室 | 床置き形 | | | | | | | | | 40.0 | | | | | 120.0 | ブレ | | 2.200 | 1 | 200 | 直入 | | | | 非常 | 2 | 2F | 電気室 | | | |
| 特記 | <p>1) 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(平成31年版)によるほか下記による。 ・圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・オンオフ制御 ・冷媒 HFC(R410A、R32またはR407C)(注1:R410Aの場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること、注2:R32の場合、冷媒配管の断熱材被覆銅管は難燃性のものを使用すること。) ・埼玉県グリーン調達推進方法で掲げる成績係数を満たす機器とする。</p> <p>2) 記載内容及び下記を除きメーカー標準仕様とする。 3) 電源周波数は50Hzとする。 4) パッケージ形空調和機における定格冷房能力及び定格暖房能力、定格消費電力はJIS B 8616、JRA4002、JRA4069、JRA4053に規定された定格条件による。 5) 能力、容量等は表示された数値以上とする。電動出力は原則として表示された数値以下とする。 6) パッケージ形空調機の圧縮機は屋外形とする。 7) 暖房能力には補助加熱器の加熱能力を含む。 8) 冷媒はオゾン層破壊係数0のものとする。 9) 室内、屋外ユニット間の電気配線(アース共)の仕様は、製造者の標準とし付属とする。 10) 冷媒配管及び保温の仕様は、特記仕様書による。</p> | | | | | | | | | | | <p>11) 屋外ユニットの基礎は標準基礎(ゴム防振)とする。 12) 外気温度運転可能条件は、夏期(冷房時)40℃DB、冬期(暖房時)-15℃CWBとする。 13) カセット形、天井形、天井吊り(隠ぺい)形はゴム防振吊とする。 14) フィルターの予備を50%付属とする。 15) リモコン(ワイヤード)及び配線(約10m)は付属とし、渡り配線工事は自動制御工事とする。 16) 圧縮機及び送風機の制御方式は、インバータ制御とし、高調波対策品とする。 17) 天井カセット形、壁掛け形、天井形はドレンアップ機能付きとする。 18) 天井カセット形は化粧パネル付とする。 19) グリーン購入法におけるエアコンディショナーの判断基準を満たすものとする。 20) APFは2015年省エネ基準値以上の機種とする。 21) COP: 基準冷房平均エネルギー消費効率(冷房専用は基準冷房エネルギー消費効率)は、グリーン購入法の消費効率を下回らないものとする。 22) 復電後の運転再開時に復電前の運転設定を保持する機能を有するものとする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

■換気設備 機器表<全熱交換ユニット>

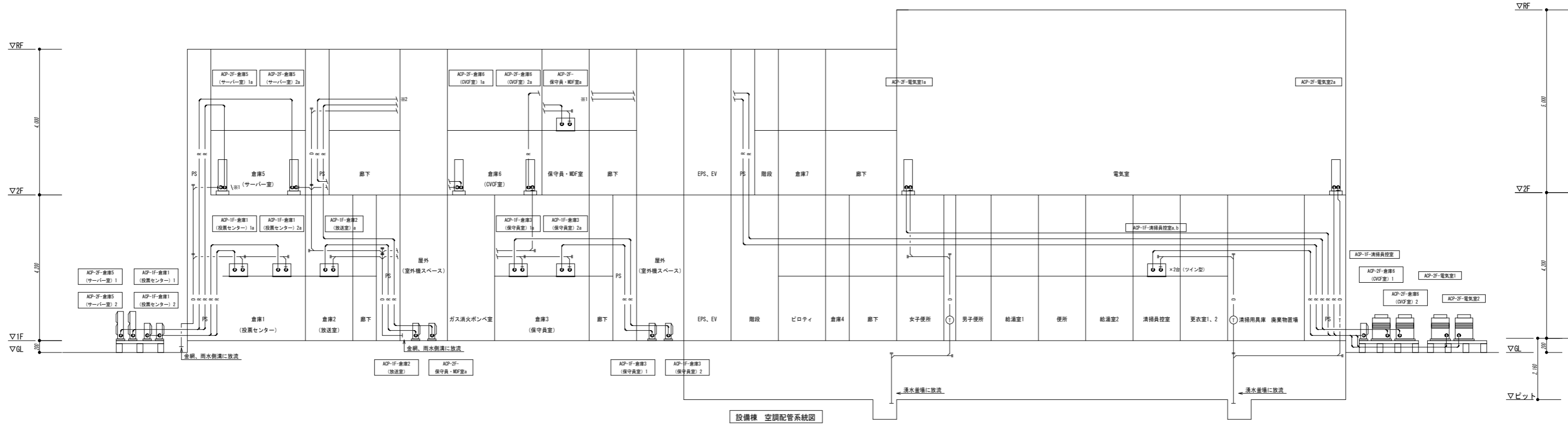
| 記号 | 対象室名 | 形式 | 給気側 | | 排気側 | | 全熱交換効率 | | 加湿器 | | フィルター | | 電源動力 | | | | 非常電源 | 設置場所 | 台数 | 集中コントローラ 制御 | 備考 | |
|-----------------------|---|-------|-------------------|------|-------------------|------|--------|-----|-----|------|---------|----------|------|-----|----|------|------|------|-----------------|----------------|----|--|
| | | | 風量 | 機外静圧 | 風量 | 機外静圧 | 冷房時 | 暖房時 | 形式 | 加湿量 | プレフィルター | メインフィルター | 消費電力 | 相 | 電圧 | 起動方式 | | | | | | |
| | | | m ³ /h | Pa | m ³ /h | Pa | % | % | 形式 | kg/h | | | W | φ | V | | | | | | | |
| HEU- 1F- 倉庫1 (投票センター) | 1F 倉庫1 (投票センター) | 天井埋込型 | 390 | 150 | 390 | 150 | | 58 | 58 | | | メーカー標準品 | - | 171 | 1 | 100 | 直入 | ○ | 1F 倉庫1 (投票センター) | 1 | ○ | |
| HEU- 1F- 倉庫2 (放送室) | 1F 倉庫2 (放送室) | 天井埋込型 | 60 | 100 | 60 | 100 | | 58 | 58 | | | メーカー標準品 | - | 115 | 1 | 100 | 直入 | ○ | 1F 倉庫2 (放送室) | 1 | ○ | |
| HEU- 1F- 倉庫3 (保守員室) | 1F 倉庫3 (保守員室) | 天井埋込型 | 180 | 150 | 180 | 150 | | 58 | 58 | | | メーカー標準品 | - | 126 | 1 | 100 | 直入 | ○ | 1F 倉庫3 (保守員室) | 1 | ○ | |
| HEU- 1F- 清掃員控室 | 1F 清掃員控室 | 天井埋込型 | 300 | 150 | 300 | 150 | | 58 | 58 | | | メーカー標準品 | - | 171 | 1 | 100 | 直入 | ○ | 1F 清掃員控室 | 1 | ○ | |
| HEU- 2F- 保守員・MDF室 | 2F 保守員・MDF室 | 天井埋込型 | 180 | 150 | 180 | 150 | | 58 | 58 | | | メーカー標準品 | - | 126 | 1 | 100 | 直入 | ○ | 2F 保守員・MDF室 | 1 | ○ | |
| HEU- 2F- 倉庫6 (CVCF室) | 2F 倉庫6 (CVCF室) | 天井埋込型 | 770 | 150 | 770 | 150 | | 58 | 58 | | | メーカー標準品 | - | 636 | 1 | 100 | 直入 | ○ | 2F 倉庫6 (CVCF室) | 1 | ○ | |
| 特記事項 | <p>(1) 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)を適用とする。 (2) 電源周波数は50Hzとする。 (3) 普通換気モードへの自動換気切換機能付きとする。 (4) 常時小風量換気機能付きとする。 (5) 運転用スイッチは本体付属品とし、本体との渡り配線工事は自動制御設備工事とする。 (6) 全熱交換器の全熱交換効率は、JIS B 8628に規定された定格時エンタルピー交換効率とする。 (7) 50m³/h未満の天井埋込型は製造者の標準品とし、ゴム防振吊りとする。 (8) フィルターの予備は50%とする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

■換気設備 機器表<排風機>

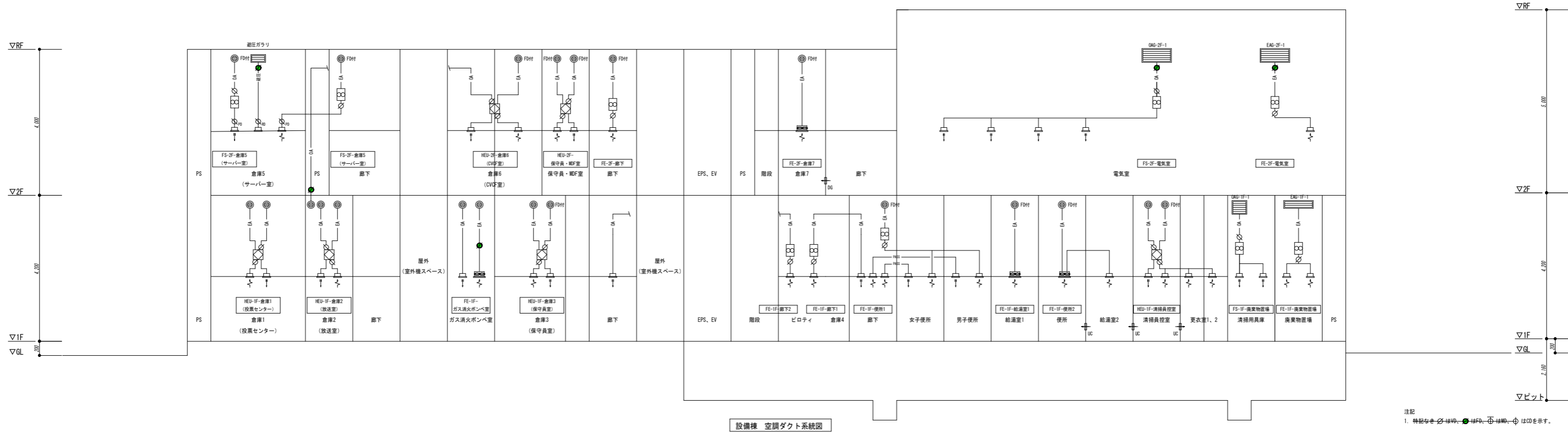
| 記号 | 対象室名 | 形式 | 設置方法 | #番手 φ羽根径 φ接続径 | 風量 [m3/h] | 機外静圧 [Pa] | 電動機 | | | | | | 定格 消費電力 [kW] | 発停方法 | 連動 | 台数 | 設置場所 | 防振装置 | 防災停止 | 備考 | |
|--|-----------------|----------------|------|---------------------|--------------|--------------|-----|--------------|----------|------------|-------------|----------------|--------------------|------|---------------|------------------|------|---------------|----------|----|---|
| | | | | | | | 種類 | 定格出力 [kW] | 相 [φ] | 電圧種 [V] | 始動方式 [P] | 電源種別 (非常電源) | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| FS-1F-廊下1 | 1階 廊下 | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 1/4 | 770 | 130 | 標準 | 0.12 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 一般 | 0.16 | 中央発停 | FE-1F-便所1 | 1 | 1階 廊下 | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FS-1F-廃棄物置場 | 1階 廃棄物置場・清掃用具庫 | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 3/4 | 1,860 | 140 | 標準 | 0.55 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 一般 | 0.73 | 中央発停 | FE-1F-廃棄物置場 | 1 | 1階 廃棄物置場 | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FS-2F-倉庫5(サーバー室) | 2階 倉庫5(サーバー室) | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 1/2 | 1,140 | 170 | 標準 | 0.24 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 非常 | 0.32 | 中央発停 | FE-2F-倉庫5(サーバー室) | 1 | 2階 倉庫5(サーバー室) | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FS-1F-廊下2 | 1階 廊下 | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 1/4 | 420 | 130 | 標準 | 0.12 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 一般 | 0.16 | 中央発停 | FE-2F-廊下 | 1 | 1階 廊下 | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FS-2F-電気室 | 2階 電気室 | 遠心送風機 多翼形 片吸込形 | 天吊 | #2 1/2 | 5,550 | 210 | 標準 | 3.70 | 3 | 200 | 4 | INV | 非常 | 4.93 | 中央発停 | FE-2F-電気室 | 1 | 2階 電気室 | 防振吊 | - | A |
| FE-1F-ガス消火ポンベ室 | 1階 ガス消火ポンベ室 | ダクト用換気扇 多翼形 | 天吊 | 100φ | 110 | 80 | 標準 | 0.02 | 1 | 100 | 4 | 直入 | 一般 | 0.03 | タイムスイッチ(電気工事) | | | | | | |
| FE-1F-便所1 | 1階 男子便所・女子便所・SK | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 1/4 | 770 | 120 | 標準 | 0.12 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 一般 | 0.16 | 連動(自動制御) | FS-1F-廊下1 | 1 | 1階 廊下 | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FE-1F-給湯室1 | 1階 給湯室1 | ダクト用換気扇 多翼形 | 天吊 | 100φ | 60 | 80 | 標準 | 0.01 | 1 | 100 | 4 | 直入 | 一般 | 0.02 | 手元スイッチ | | 1 | 1階 給湯室1 | | - | B |
| FE-1F-便所2 | 1階 便所・給湯室2 | ダクト用換気扇 多翼形 | 天吊 | 100φ | 120 | 80 | 標準 | 0.02 | 1 | 100 | 4 | 直入 | 一般 | 0.03 | 手元スイッチ | | 1 | 1階 便所 | | - | B |
| FE-1F-廃棄物置場 | 1階 廃棄物置場・清掃員用具 | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 3/4 | 1,860 | 140 | 標準 | 0.55 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 一般 | 0.73 | 連動(電気工事) | FS-1F-廃棄物置場 | 1 | 1階 廃棄物置場 | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FE-2F-倉庫5(サーバー室) | 2階 倉庫5(サーバー室) | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 1/2 | 1,140 | 130 | 標準 | 0.24 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 非常 | 0.32 | 連動(電気工事) | FS-2F-倉庫5(サーバー室) | 1 | 2階 廊下 | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FE-2F-倉庫7 | 2階 倉庫7 | ダクト用換気扇 多翼形 | 天吊 | 100φ | 60 | 90 | 標準 | 0.01 | 1 | 100 | 4 | 直入 | 一般 | 0.02 | 手元スイッチ | | 1 | 2階 倉庫7 | | - | B |
| FE-2F-廊下 | 2階 廊下 | 消音ボックス付送風機多翼形 | 天吊 | #1 1/4 | 420 | 80 | 標準 | 0.12 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 一般 | 0.16 | 連動(電気工事) | FS-1F-廊下2 | 1 | 2階 廊下 | 防振ゴムハンガー | - | A |
| FE-2F-電気室 | 2階 電気室 | 遠心送風機 多翼形 片吸込形 | 天吊 | #2 1/2 | 5,550 | 160 | 標準 | 3.70 | 3 | 200 | 4 | INV | 非常 | 4.93 | 連動(電気工事) | FS-2F-電気室 | 1 | 2階 電気室 | 防振吊 | - | A |
| <p>特記</p> <p>1) 電源周波数は50Hzとする。電源容量は参考値とする。 2) 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)を適用とする。 3) 始動方式は11.0kW以上はスターデルタ始動、7.5kW以下は直入始動とする。 4) インサート金物はおねじ形メカニカルアンカーとする。 5) インバーターは電気工事とし、機器仕様にした高調波対策を行う。インバーター制御を行う機器のモーターは絶縁強化型とする。</p> <p>6) 送風機の手元スイッチおよび配線工事は電気設備工事とする。 7) 電動機定格出力はJIS B 8330で規定された試験方法による。(備考欄A) 定格消費電力はJIS C 9603で規定された試験方法による。(備考欄B) 8) 許容騒音値測定法はJIS B 8330 による。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

■制気ロースト


| 階 | 室名 | システム名 | 総風量 m3/h | 吹出口 | | | | | ボックス | | | | システム名 | 総風量 m3/h | 吸込口 | | | | | ボックス | | | | 備考 | | | |
|--|-------------|--------------------|-------------|------|--------------|-----------|----------|------------|------|------------------|----|--------------------|-------|-------------|-------------|--------------|-----------|----------|------------|-------------------|------------------|----|----|----|--------|-----|--|
| | | | | 形式 | サイズ L x W | 面速 m/s | 開口率 % | 風量 m3/h | 個数 | サイズ L x W x H | 内貼 | 外貼 | | | 形式 | サイズ L x W | 面速 m/s | 開口率 % | 風量 m3/h | 個数 | サイズ L x W x H | 内貼 | 外貼 | | | | |
| 1 | 倉庫1(投票センター) | HEU-1F-倉庫1(投票センター) | 390 | VHS | 250 x 250 | 1.1 | 80% | 195 | 2 | 350 x 350 x 350 | ○ | HEU-1F-倉庫1(投票センター) | 390 | HS | 250 x 250 | 1.1 | 80% | 200 | 2 | 350 x 350 x 350 | ○ | | | | | | |
| 1 | 倉庫2(放送室) | HEU-1F-倉庫2(放送室) | 60 | VHS | 200 x 200 | 0.5 | 80% | 60 | 1 | 300 x 300 x 300 | ○ | HEU-1F-倉庫2(放送室) | 60 | HS | 200 x 200 | 0.5 | 80% | 60 | 1 | 300 x 300 x 300 | ○ | | | | | | |
| 1 | ガス消火ポンベ室 | | | | | | | | | | | FE-1F-ガス消火ポンベ室 | 110 | | | | | | | | | | | | | 天井扇 | |
| 1 | 倉庫3(保守員室) | HEU-1F-倉庫3(保守員室) | 180 | VHS | 200 x 200 | 0.8 | 80% | 90 | 2 | 300 x 300 x 300 | ○ | HEU-1F-倉庫3(保守員室) | 180 | HS | 200 x 200 | 0.8 | 80% | 90 | 2 | 300 x 300 x 300 | ○ | | | | | | |
| 1 | ビロティ | | | | | | | | | | | FS-1F-廊下2 | 420 | HS | 350 x 350 | 1.2 | 80% | 420 | 1 | 450 x 450 x 400 | | | | | | | |
| 1 | ビロティ | | | | | | | | | | | FS-1F-廊下1 | 770 | HS | 500 x 500 | 1.1 | 80% | 770 | 1 | 600 x 600 x 450 | | | | | | | |
| 1 | 廊下 | FS-1F-廊下2 | 420 | VHS | 350 x 350 | 1.2 | 80% | 420 | 1 | 450 x 450 x 400 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 廊下 | FS-1F-廊下1 | 770 | VHS | 350 x 350 | 1.1 | 80% | 385 | 2 | 450 x 450 x 400 | ○ | バスダクト | 290 | HS | 300 x 300 | 1.1 | 80% | 290 | 1 | 400 x 400 x 350 | | | | | | | |
| 1 | | | | | | | | | | | | バスダクト | 480 | HS | 400 x 400 | 1.0 | 80% | 480 | 1 | 500 x 500 x 400 | | | | | | | |
| 1 | 女子便所 | バスダクト | 290 | VHS | 300 x 300 | 1.1 | 80% | 290 | 1 | 400 x 400 x 350 | | FE-1F-便所1 | 290 | HS | 200 x 200 | 0.9 | 80% | 100 | 3 | 300 x 300 x 300 | | | | | | | |
| 1 | 男子便所 | バスダクト | 430 | VHS | 400 x 400 | 0.9 | 80% | 430 | 1 | 500 x 500 x 400 | | FE-1F-便所1 | 430 | HS | 200 x 200 | 1.0 | 80% | 110 | 4 | 300 x 300 x 300 | | | | | | | |
| 1 | SK | | | UC | | | | | | | | FE-1F-便所1 | 50 | HS | 200 x 200 | 0.4 | 80% | 50 | 1 | 300 x 300 x 300 | | | | | | | |
| 1 | 給湯室1 | | | UC | | | | | | | | FE-1F-給湯室1 | 60 | | | | | | | | | | | | 天井扇 | | |
| 1 | 清掃員控室 | HEU-1F-清掃員控室 | 300 | VHS | 250 x 250 | 0.8 | 80% | 150 | 2 | 350 x 350 x 350 | ○ | HEU-1F-清掃員控室 | 100 | HS | 200 x 200 | 0.9 | 80% | 100 | 1 | 300 x 300 x 300 | ○ | | | | | | |
| 1 | 更衣室1 | | | UC | | | | | | | | HEU-1F-清掃員控室 | 100 | HS | 200 x 200 | 0.9 | 80% | 100 | 1 | 300 x 300 x 300 | ○ | | | | | | |
| 1 | 更衣室2 | | | UC | | | | | | | | HEU-1F-清掃員控室 | 100 | HS | 200 x 200 | 0.9 | 80% | 100 | 1 | 300 x 300 x 300 | ○ | | | | | | |
| 1 | 給湯室2 | | | 引戸隙間 | | | | | | | | FE-1F-便所2 | 70 | | | | | | | | | | | | 天井扇副吸込 | | |
| 1 | 便所 | | | UC | | | | | | | | FE-1F-便所2 | 50 | | | | | | | | | | | | 天井扇 | | |
| 1 | 清掃用具庫 | FS-1F-廃棄物置場 | 320 | VHS | 350 x 350 | 0.9 | 80% | 320 | 1 | 450 x 450 x 350 | ○ | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 廃棄物置場 | FS-1F-廃棄物置場 | 1,540 | VHS | 500 x 500 | 1.1 | 80% | 770 | 2 | 600 x 600 x 450 | ○ | FE-1F-廃棄物置場 | 1,860 | HS | 450 x 450 | 1.1 | 80% | 620 | 3 | 550 x 550 x 400 | | | | | | | |
| 2 | 倉庫5(サーバー室) | FS-2F-倉庫5(サーバー室) | 1,140 | VHS | 450 x 450 | 1.0 | 80% | 570 | 2 | 550 x 550 x 400 | ○ | FE-2F-倉庫5(サーバー室) | 1,140 | HS | 450 x 450 | 1.0 | 80% | 570 | 2 | 550 x 550 x 400 | | | | | | | |
| 2 | 倉庫6(GVCF室) | HEU-2F-倉庫6(GVCF室) | 770 | VHS | 500 x 500 | 1.1 | 80% | 770 | 1 | 600 x 600 x 450 | ○ | HEU-2F-倉庫6(GVCF室) | 770 | HS | 500 x 500 | 1.1 | 80% | 770 | 1 | 600 x 600 x 450 | ○ | | | | | | |
| 2 | 保守員・MDF室 | HEU-2F-保守員・MDF室 | 180 | VHS | 250 x 250 | 1.0 | 80% | 180 | 1 | 350 x 350 x 350 | ○ | HEU-2F-保守員・MDF室 | 180 | HS | 250 x 250 | 1.0 | 80% | 180 | 1 | 350 x 350 x 350 | ○ | | | | | | |
| 2 | 倉庫7 | | | UC | | | | | | | | FE-2F-倉庫7 | 60 | | | | | | | | | | | | 天井扇 | | |
| 2 | 廊下 | | | 自然流入 | | | | | | | | FE-2F-廊下 | 420 | HS | 350 x 350 | 1.2 | 80% | 420 | 1 | 450 x 450 x 400 | | | | | | | |
| 2 | 電気室 | FS-2F-電気室 | 5,550 | VHS | 650 x 650 | 1.1 | 80% | 1,388 | 4 | 750 x 750 x 500 | ○ | FE-2F-電気室 | 5,550 | HS | 2,000 x 800 | 1.2 | 80% | 5,550 | 1 | 2,100 x 900 x 600 | | | | | | | |
| <p>特記</p> <p>(1) ドアガラリ(DG)、アンダーカット(UC)、スリットは建築工事とする。 (2) CD(シーリングティユーサー)、ユニバーサル型吹出口、ブリーズライン、カムラインは 風量調整タンパー及び落下防止ワイヤー付とする。 (3) NZ(ノズル型)は自動風向可変型とし、落下防止ワイヤー付とする。 (4) 金網はステンレス製とする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



注記
1. 图中 ⊙ はメカニカルトラップを示す。



注記
1. 特記なきは10、●はFDH、⊙はMTR、⊕は印を示す。

| | | | | | | | | | |
|---|-----|---|----------|----|---|----------|----|---|----------|
|  株式会社日本設計 | 承認 | / | 00.00.00 | 承認 | / | 00.00.00 | 承認 | / | 00.00.00 |
| | 完成図 | | | 確認 | | | 作成 | | |
| | | | | | | | 作成 | | |
| | | | | | | | 作成 | | |
| | | | | | | | 作成 | | |

| | | | | | | | | | |
|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 訂正 | | | | | | | | | |
| 特記 | | | | | | | | | |

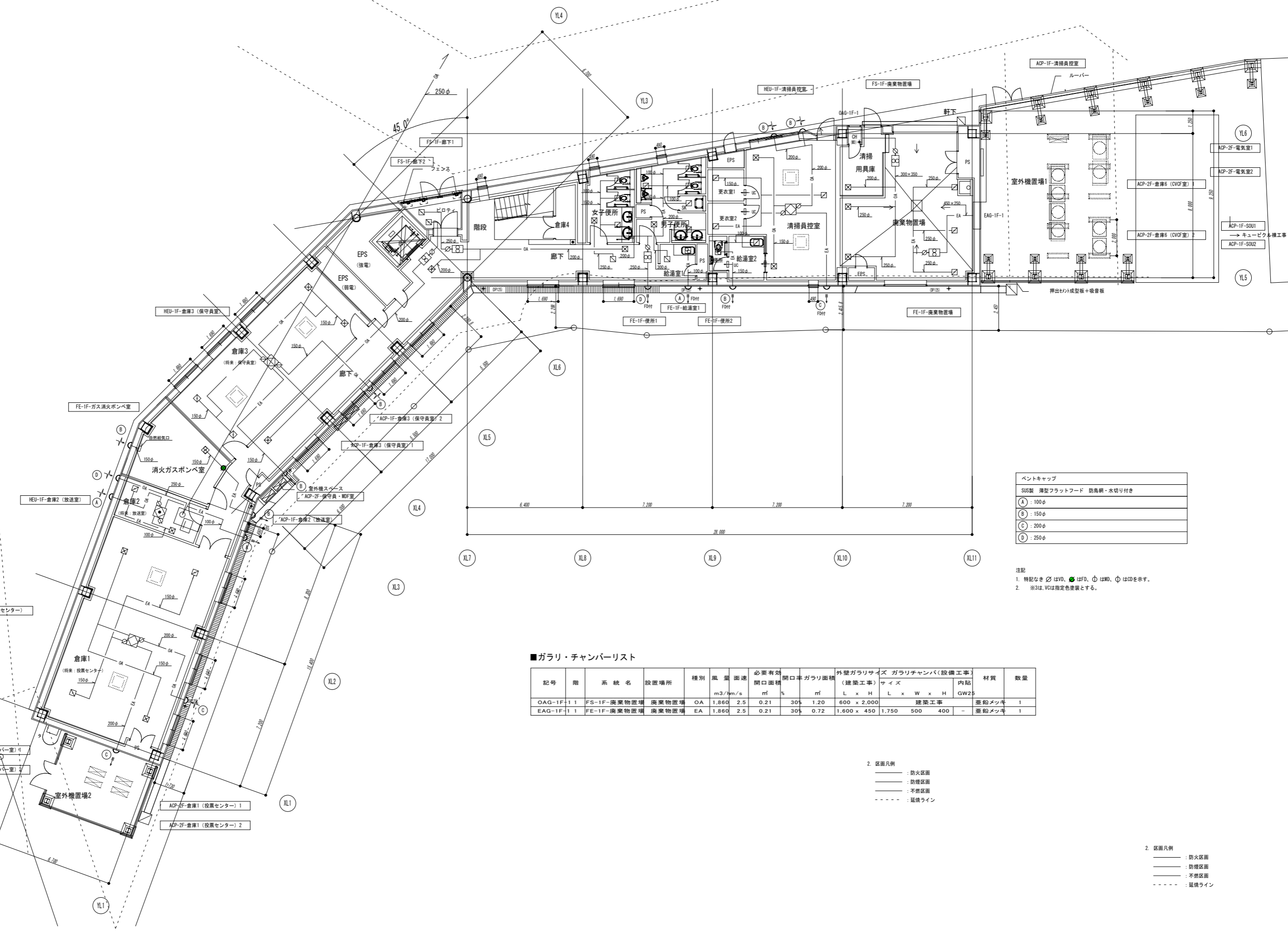
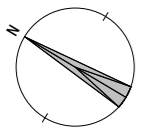
| | | | | | | |
|-----|--------|----|------|----|----|----|
| 埼玉業 | 浦和競馬組合 | 課長 | 技術参与 | 主査 | 主査 | 担当 |
| | | 飛塚 | 中里 | 岩崎 | 矢島 | 中里 |

| | |
|----|------------------------------|
| 設計 | 設備設計 1 級建築士証交付 (番号) 第 5980 号 |
| 設計 | 1 級建築士登録 第 364326 号 相塚達也 |
| 設計 | 建築設備士登録 第 0000-000000 号 |
| 設計 | 建築設備士登録 第 号 |
| 意見 | 建築設備士登録 第 号 |

| | |
|-------------------|--|
| 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 | |
| (空調和設備図・給排水衛生設備図) | |

| | |
|------|-------------------|
| 図面名称 | 空調ダクト・配管・系統図 |
| 図面番号 | M-0012 |
| 縮尺 | A1:1/200 A3:1/400 |

| | |
|----|----------|
| 区分 | 給排水衛生設備図 |
|----|----------|



| |
|--------------------------|
| ベントキャップ |
| SUS製 薄型フラットフード 防鳥網・水切り付き |
| (A) : 100φ |
| (B) : 150φ |
| (C) : 200φ |
| (D) : 250φ |

注記
 1. 特記なきはVD、●はFD、○はMD、◇はCDを示す。
 2. ※3は、VCは指定色塗装とする。

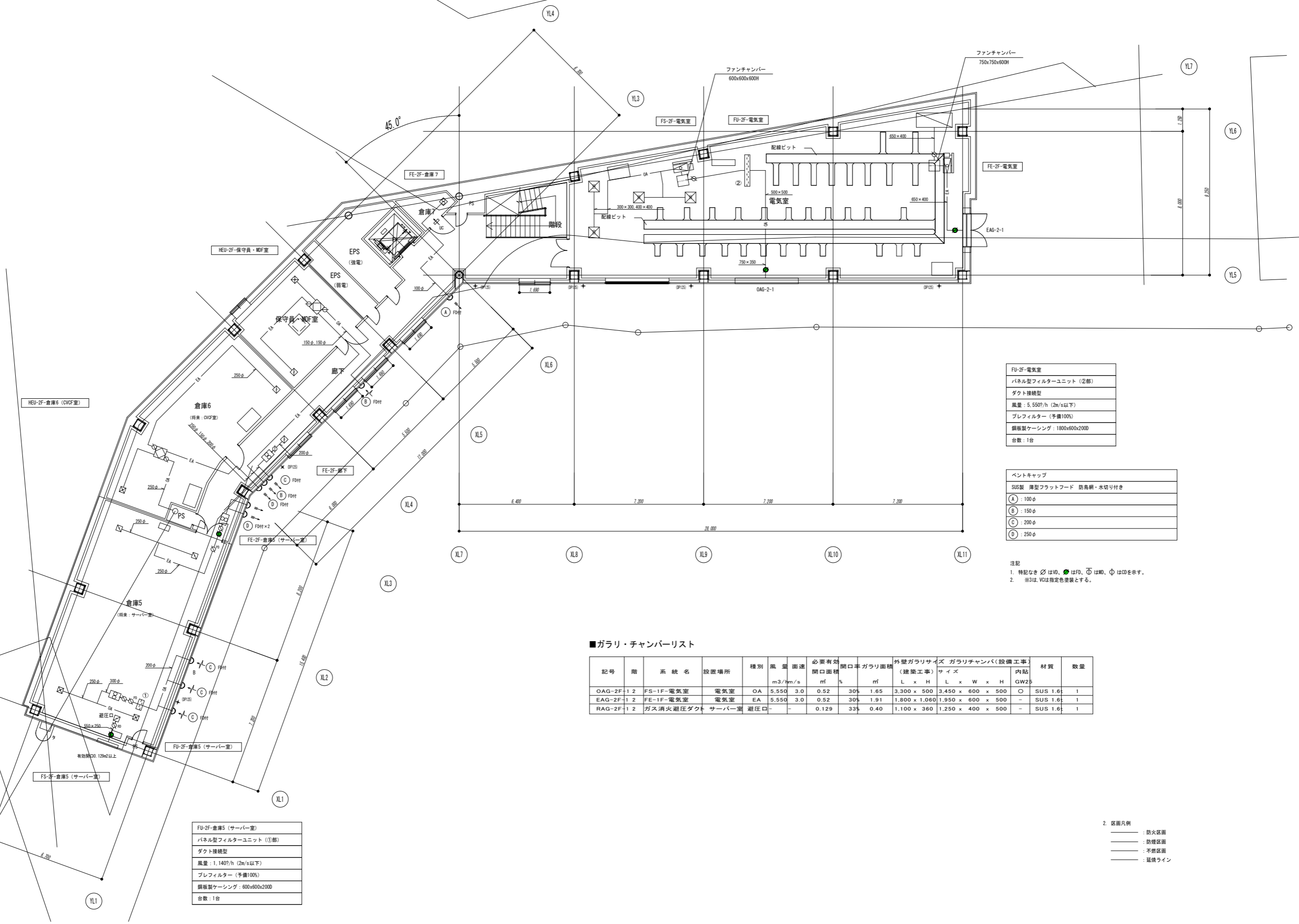
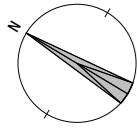
■ガラリー・チャンパーリスト

| 記号 | 階 | 系統名 | 設置場所 | 種別 | 風量 m ³ /h | 面速 m/s | 必要有効 開口面積 m ² | 開口率 % | ガラリー面積 m ² | 外壁ガラリーサイズ (建築工事) L x H | ガラリーチャンパー(設備工事) サイズ L x W x H | 材質 | 数量 | |
|----------|---|-------------|-------|----|-------------------------|-----------|--------------------------------|----------|--------------------------|------------------------------|-------------------------------------|-------|-------|---|
| OAG-1F-1 | 1 | FS-1F-廃棄物置場 | 廃棄物置場 | OA | 1,860 | 2.5 | 0.21 | 30% | 1.20 | 600 x 2,000 | 建築工事 | 垂鉛メッキ | 1 | |
| EAG-1F-1 | 1 | FE-1F-廃棄物置場 | 廃棄物置場 | EA | 1,860 | 2.5 | 0.21 | 30% | 0.72 | 1,600 x 450 | 1,750 x 500 x 400 | - | 垂鉛メッキ | 1 |

2. 区画凡例
 ———— : 防火区画
 ———— : 防煙区画
 ———— : 不燃区画
 - - - - : 区画ライン

2. 区画凡例
 ———— : 防火区画
 ———— : 防煙区画
 ———— : 不燃区画
 - - - - : 区画ライン

| | | | | | | | | | |
|------------------|---|--|---|----------|--|---|--------------------------------------|--|----------------------------|
| <p>株式会社 日本設計</p> | 承認 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 | 完成 保管 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 建設共同企業体 | 承認 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 | 訂正 特記 | 埼玉県 浦和競馬組合 課長 飛塚 中里 技術参与 岩崎 矢島 主査 中里 | 設計 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5980号 1級建築士登録 第364326号 稲垣達也 設計 建築設備士登録 第0000-000000号 設計 建築設備士登録 第号 法適合 建築設備士登録 第号 意見 建築設備士登録 第号 | 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調設備図・給排水衛生設備図) | 図面名称 空調ダクト設備 1階平面図 縮尺 A1:1/200 A3:1/400 | 図面番号 M-0013 区分 給排水衛生設備図 |
|------------------|---|--|---|----------|--|---|--------------------------------------|--|----------------------------|



| | |
|------------------------------------|--|
| FU-2F-電気室 | |
| パネル型フィルターユニット (2部) | |
| ダクト接続型 | |
| 風量: 5,550 ⁷ /h (2m/s以下) | |
| プレフィルター (手備100%) | |
| 鋼板製ケーシング: 1800x600x2000 | |
| 台数: 1台 | |

| | |
|--------------------------|------|
| ベントキャップ | |
| SUS製 薄型フラットフード 防鳥網・水切り付き | |
| (A) | 100φ |
| (B) | 150φ |
| (C) | 200φ |
| (D) | 250φ |

注記
 1. 特記なきはV0、●はFD、⊕はMD、⊕はDDを示す。
 2. ※3は指定色塗装とする。

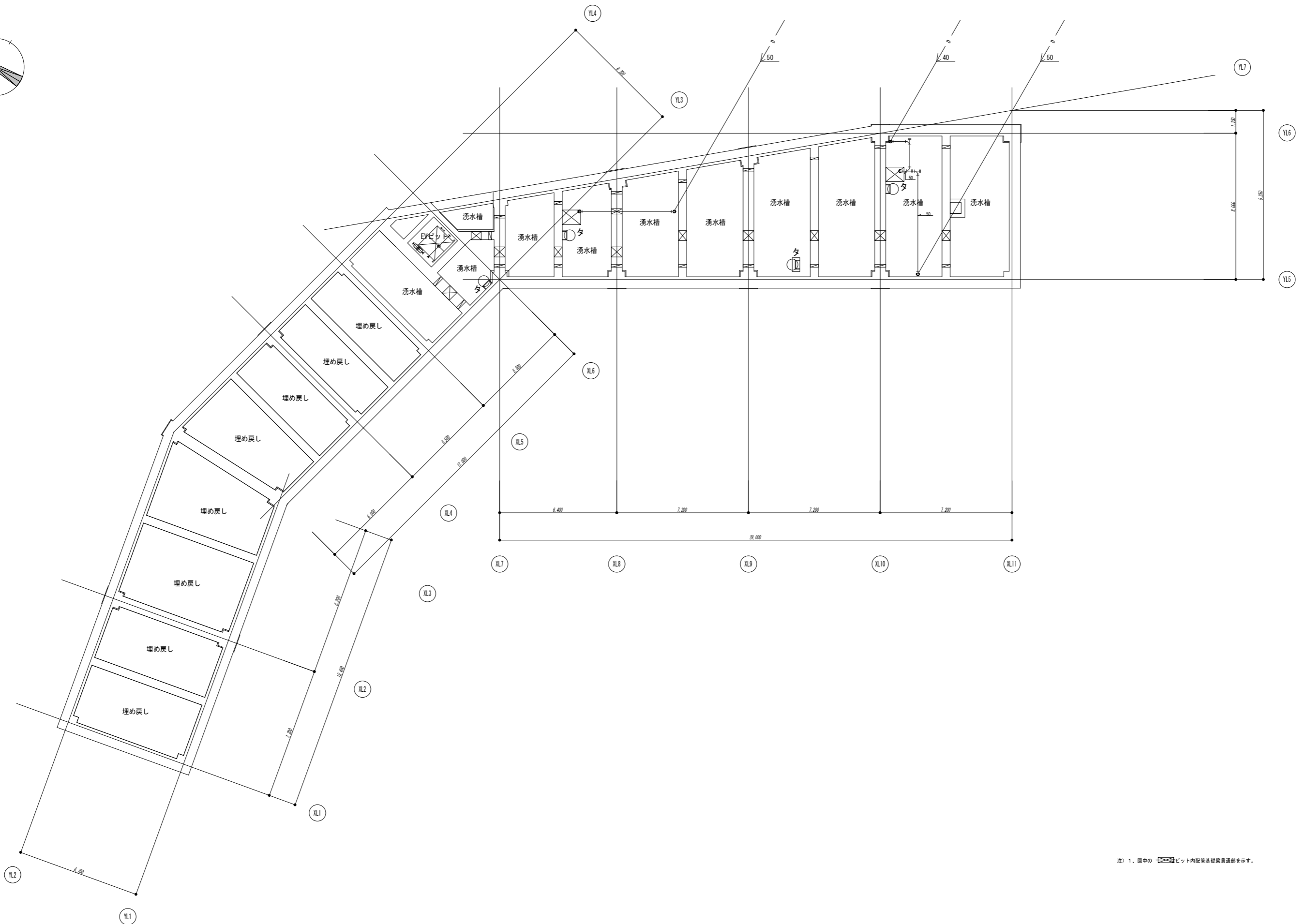
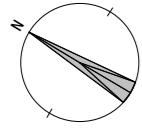
■ガラリー・チャンパーリスト

| 記号 | 階 | 系統名 | 設置場所 | 種別 | 風量 | 面速 | 必要有効開口面積 | 開口率 | ガラリー面積 | 外壁ガラリーサイズ (建築工事) | ガラリーチャンパー(設備工事) サイズ | 内貼 | 材質 | 数量 |
|------------|---|-----------|---------|-----|---------------------|-----|----------------|-----|----------------|------------------|---------------------|------|---------|----|
| | | | | | m ³ /m/s | | m ² | % | m ² | L x H | L x W x H | GW25 | | |
| OAG-2F-1 2 | | FS-1F-電気室 | 電気室 | OA | 5,550 | 3.0 | 0.52 | 30% | 1.65 | 3,300 x 500 | 3,450 x 600 x 500 | ○ | SUS 1.6 | 1 |
| EAG-2F-1 2 | | FE-1F-電気室 | 電気室 | EA | 5,550 | 3.0 | 0.52 | 30% | 1.91 | 1,800 x 1,060 | 1,950 x 600 x 500 | - | SUS 1.6 | 1 |
| RAG-2F-1 2 | | ガス消火避圧ダクト | サーバールーム | 避圧口 | - | - | 0.129 | 33% | 0.40 | 1,100 x 360 | 1,250 x 400 x 500 | - | SUS 1.6 | 1 |

| | |
|------------------------------------|--|
| FU-2F-倉庫5 (サーバールーム) | |
| パネル型フィルターユニット (1部) | |
| ダクト接続型 | |
| 風量: 1,140 ⁷ /h (2m/s以下) | |
| プレフィルター (手備100%) | |
| 鋼板製ケーシング: 600x600x2000 | |
| 台数: 1台 | |

2. 区画凡例
 ———— : 防火区画
 ———— : 防煙区画
 ———— : 不燃区画
 ———— : 延焼ライン

| | | | | | | | | | |
|------------------|---|--|----------|---------------|---|---|--|--|-------------------|
| <p>株式会社 日本設計</p> | 承認 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 | 完成 保管 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 <small>(※共同)</small> 建設共同企業体 / 00.00.00 | 訂正 特記 | 増玉単 浦和競馬組合 | 課長 飛塚 中里 岩崎 矢島 中里 技術参与 主査 主査 担当 | 設計 設備設計 1級建築士証交付 (番号) 第 5980 号 1級建築士登録 第 364326 号 稲垣達也 設計 建築設備士登録 第 0000-000000 号 ●●●●●● 設計 建築設備士登録 第 号 法適合 建築設備士登録 第 号 意見 建築設備士登録 第 号 | 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調調和設備図・給排水衛生設備図) | 図面名称 空調ダクト設備 2階平面図 縮尺 A1:1/200 A3:1/400 | 図面番号 M-0014 区分 |
|------------------|---|--|----------|---------------|---|---|--|--|-------------------|



注) 1、図中の [シンボル] ピット内配管基礎埋戻し部を示す。

| | | | | |
|----|-----------|-----|---------|-----------|
| 承認 | /00.00.00 | 完成図 | 承認 | /00.00.00 |
| 確認 | /00.00.00 | 作成 | 建設共同企業体 | /00.00.00 |

| | |
|----|--|
| 訂正 | |
| 特記 | |

| | |
|-----|--------|
| 埼玉県 | 浦和競馬組合 |
|-----|--------|

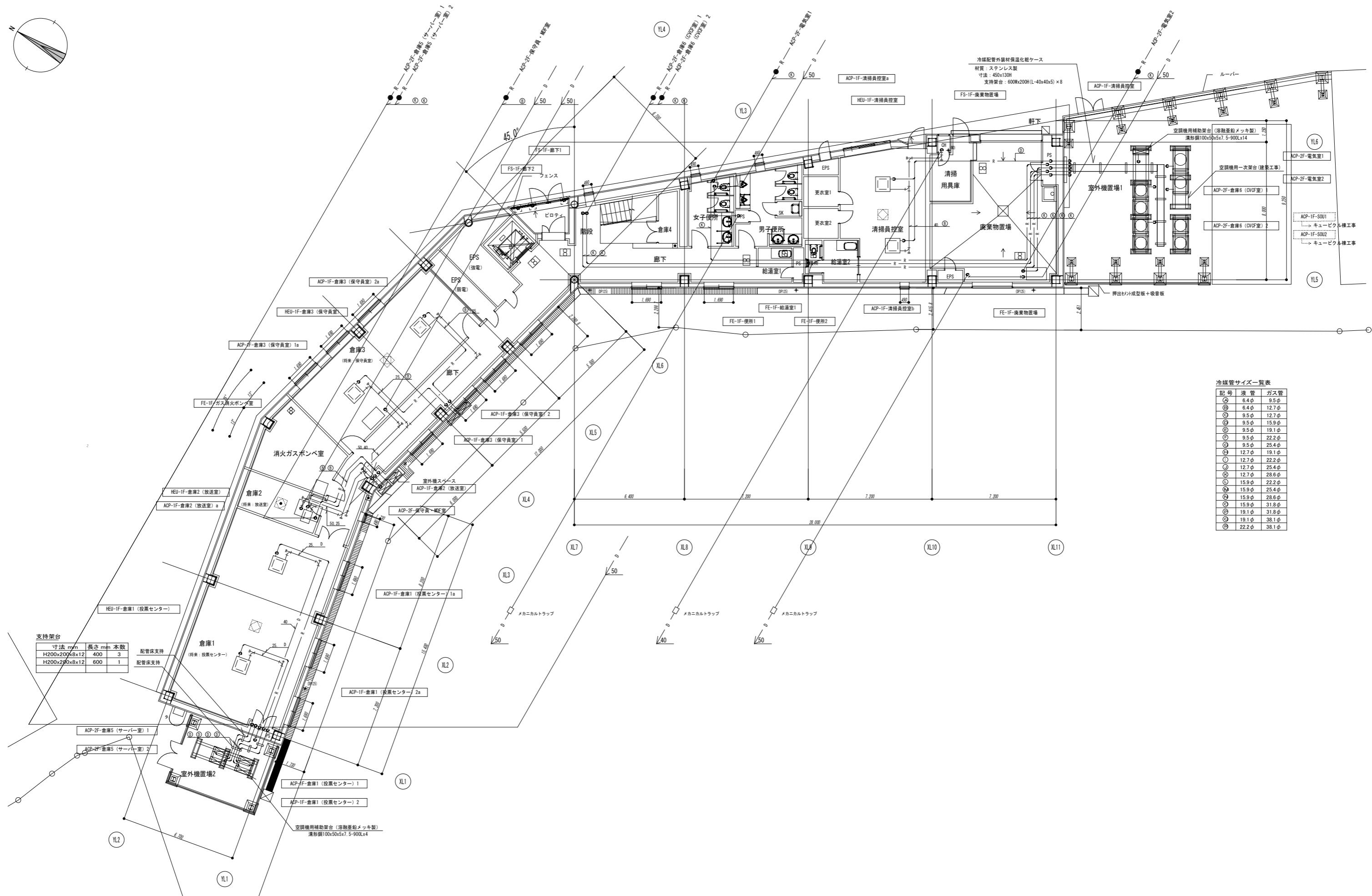
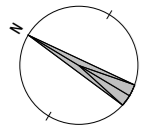
| | | | | |
|-------|-------|----|----|----|
| 課長 | 技術参与 | 主査 | 主査 | 担当 |
| 飛塚 中里 | 岩崎 中里 | | | |

| | |
|-----|-------------------------|
| 設計 | 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5890号 |
| 設計 | 1級建築士登録 第364326号 稲垣 運也 |
| 設計 | 建築設備士登録 第0000-000000号 |
| 設計 | 建築設備士登録 第 号 |
| 法適合 | 建築設備士登録 第 号 |
| 意見 | 建築設備士登録 第 号 |

浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事
(空調設備図・給排水衛生設備図)

| | |
|------|-------------------|
| 図面名称 | 給排水設備 ピット階平面図 |
| 縮尺 | A1:1/200 A3:1/400 |

| | |
|------|----------|
| 図面番号 | M-0015 |
| 区分 | 給排水衛生設備図 |



冷媒管サイズ一覧表

| 記号 | 液管 | ガス管 |
|----|-------|-------|
| ① | 6.4φ | 9.5φ |
| ② | 6.4φ | 12.7φ |
| ③ | 9.5φ | 12.7φ |
| ④ | 9.5φ | 15.9φ |
| ⑤ | 9.5φ | 19.1φ |
| ⑥ | 9.5φ | 22.2φ |
| ⑦ | 9.5φ | 25.4φ |
| ⑧ | 12.7φ | 19.1φ |
| ⑨ | 12.7φ | 22.2φ |
| ⑩ | 12.7φ | 25.4φ |
| ⑪ | 12.7φ | 28.6φ |
| ⑫ | 15.9φ | 22.2φ |
| ⑬ | 15.9φ | 25.4φ |
| ⑭ | 15.9φ | 28.6φ |
| ⑮ | 15.9φ | 31.8φ |
| ⑯ | 19.1φ | 31.8φ |
| ⑰ | 19.1φ | 38.1φ |
| ⑱ | 22.2φ | 38.1φ |

支持架台

| 寸法 mm | 長さ mm | 本数 |
|---------------|-------|----|
| H200x200x8x12 | 400 | 3 |
| H200x200x8x12 | 600 | 1 |

配管床支持

配管床支持

NIHON SEKKEI
株式会社 日本設計

| | | | |
|----|------------|---------|------------|
| 承認 | / 00.00.00 | 完成 | / 00.00.00 |
| 確認 | / 00.00.00 | 作成 | 00.00.00 |
| 作成 | / 00.00.00 | 建設共同企業体 | / 00.00.00 |

訂正

特記

| 課長 | 技術参考 | 主査 | 主査 | 担当 |
|-------|-------|----|----|----|
| 飛塚 中里 | 岩崎 矢島 | 中里 | | |

設計 設備設計 1級建築士証交付(番号) 第 5980 号
1級建築士登録 第 36426 号 稲垣達也

設計 建築設備士登録 第 0000-000000 号 ●●●●

設計 建築設備士登録 第 号

法適合 建築設備士登録 第 号

意見 建築設備士登録 第 号

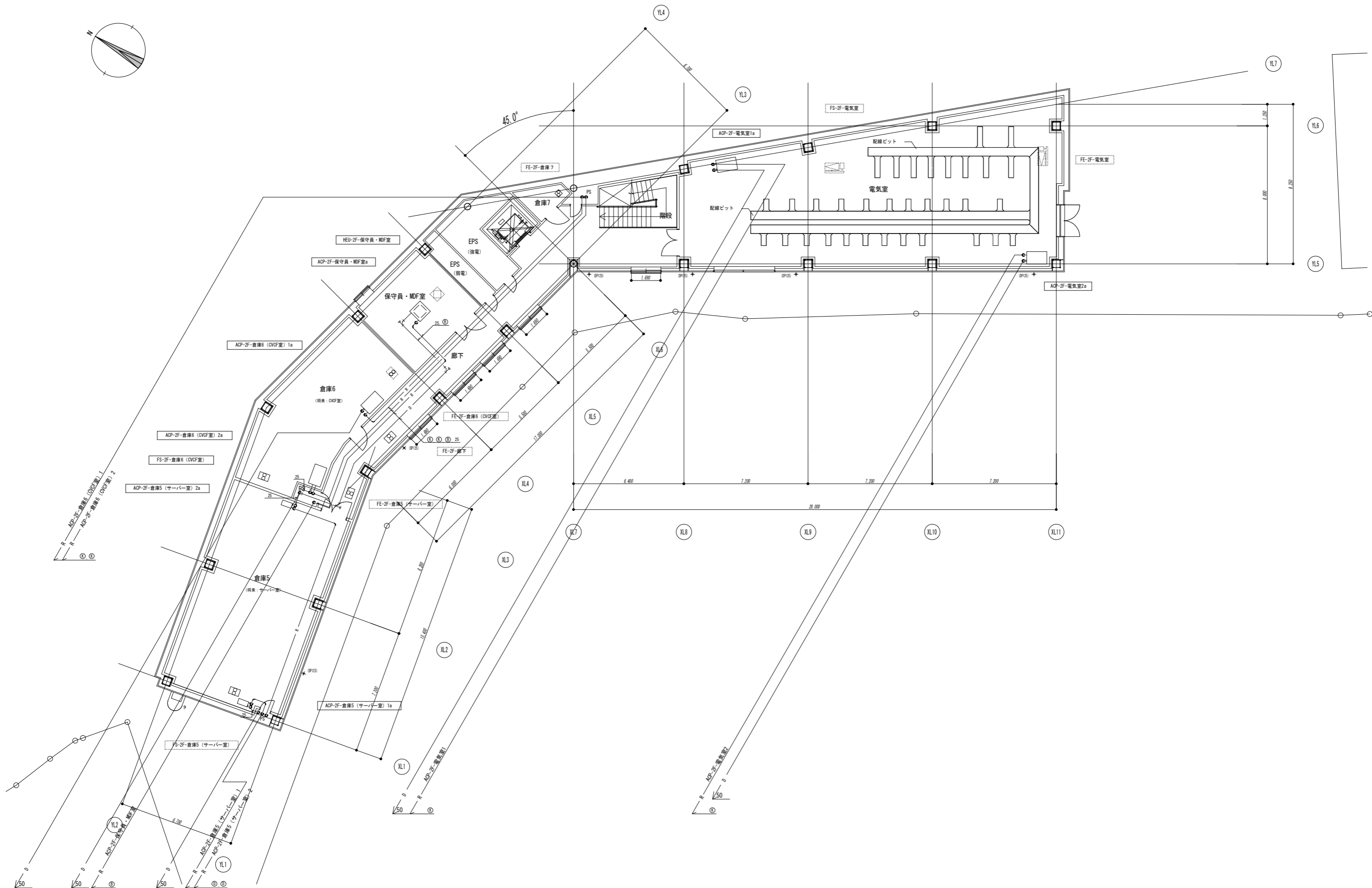
浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事
(空調配管設備図・給排水衛生設備図)

図面名称 空調配管設備 1階平面図

縮尺 A1:1/200 A3:1/400

図面番号 M-0016

区分 給排水衛生設備図



| | | | |
|----|------------|----|------------|
| 承認 | / 00.00.00 | 承認 | / 00.00.00 |
| 確認 | / 00.00.00 | 確認 | / 00.00.00 |
| 作成 | / 00.00.00 | 作成 | / 00.00.00 |

| | | | |
|----|--|----|--|
| 訂正 | | 特記 | |
| | | | |

| | | | | | |
|---------------|----|------|----|----|----|
| 埼玉県 浦和競馬組合 | 課長 | 技術参与 | 主査 | 主査 | 担当 |
| | 飛塚 | 中里 | 岩崎 | 矢島 | 中里 |

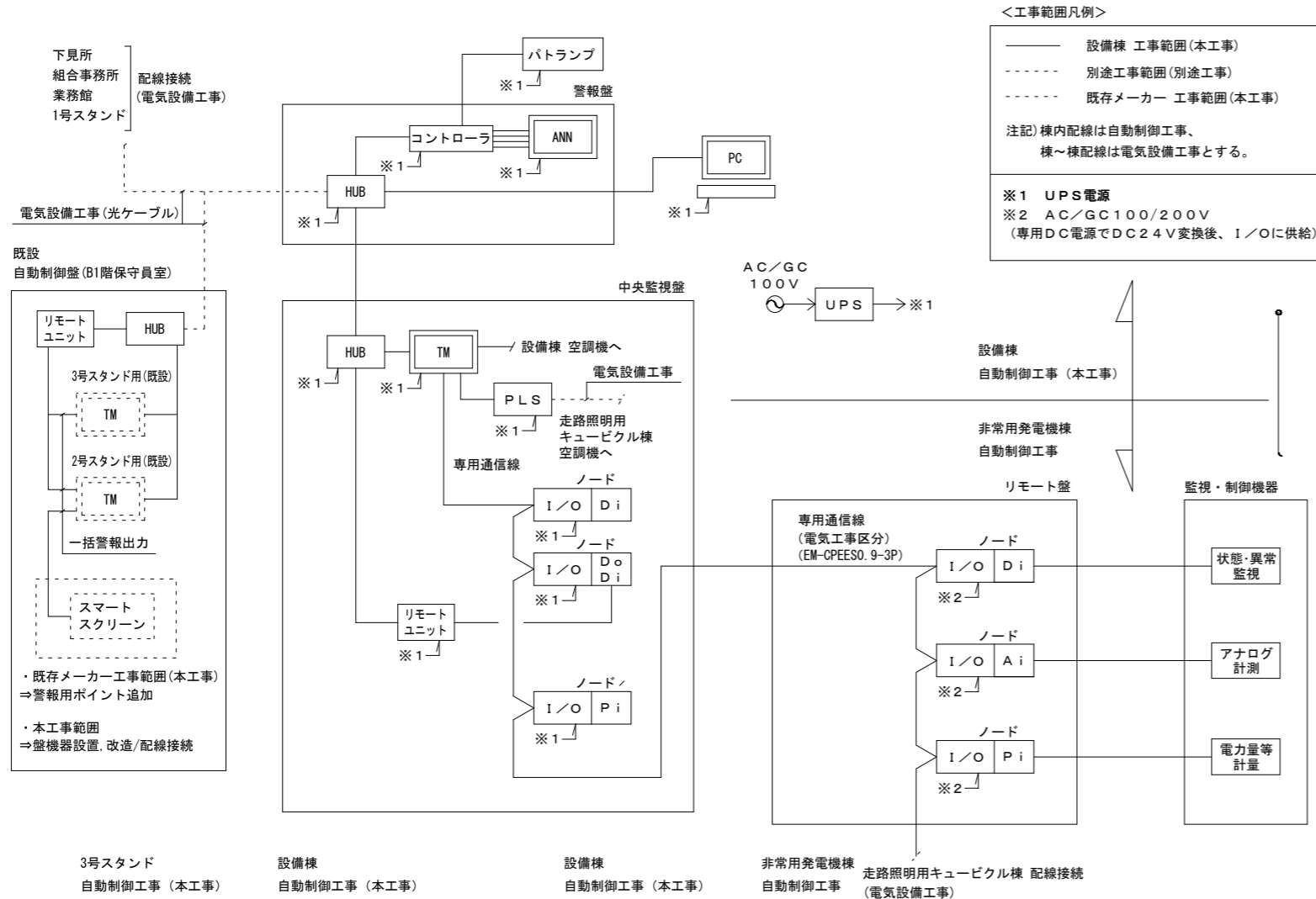
| | |
|-----|----------------------------|
| 設計 | 設備設計 1級建築士証交付(番号) 第 5980 号 |
| 設計 | 1級建築士登録 第 364326 号 稲垣達也 |
| 設計 | 建築設備士登録 第 0000-000000 号 |
| 法適合 | 建築設備士登録 第 号 |
| 意見 | 建築設備士登録 第 号 |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調和設備図・給排水衛生設備図) | |
|---------------------------------------|--|

| | |
|------|-------------------|
| 図面名称 | 空調配管設備 2階平面図 |
| 縮尺 | A1:1/200 A3:1/400 |

| | |
|------|----------|
| 図面番号 | M-0017 |
| 区分 | 給排水衛生設備図 |

1 システムブロック図



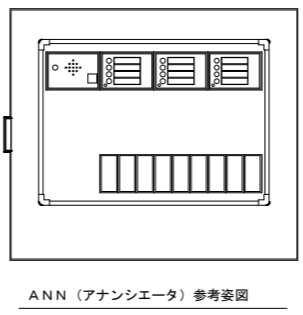
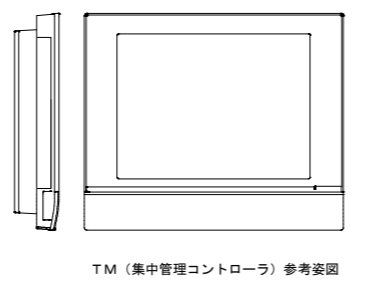
2 機器仕様

| 記号 | 名称 | 基本機能 | 基本仕様 |
|----------|---------------|--|---|
| TM | 集中コントローラ | 空調機等の設備との通信 監視・制御に関する集中管理 監視画面の表示、操作 | 通信ポート: 1, USBポート: 1, LANポート: 1 緊急停止入力: 1点, N/A/接点信号入力: 3点 アラーム/警報ポート: 1 I/Oポート(RS-485): 1 10.4インチ液晶 |
| PLS | プラスアダプター | TMに専用通信を追加するアダプタ TMと専用ラインで接続 TMに最大7台接続 | 通信ポート: 1 パルス/接点信号入力: 4点 アラーム/警報ポート: 1 |
| HUB | スイッチングハブ | LAN配線の通信処理 | 接続通信ポート: 8 接続配線: 100BASE-TX |
| ANN | アナウンシエータ | 警報によりブザー出力 | 警報入力: 12点 一括警報出力: 1点 ブザー運動接点出力: 1点 |
| パトランプ | 同左 | 警報により点灯 | 点灯色: 1色 |
| コントローラ | 同左 | 関連データの処理 端末ユニットとの処理 各種データ送受信 | 接続通信ポート: 2 外部信号入出力機能有り |
| リモートユニット | 同左 | デジタル信号の入出力 | 入力: 16点 |
| UPS | 無停電電源装置 | 停電発生時の電源供給 | バックアップ時間 10分間 |
| I/O | I/Oシステム通信ユニット | モジュール間の通信ユニット 専用ラインで接続 最大30台接続 | モジュールの最大点数: 120点 |
| CN | コネクタ | 通信ユニットにRS-485専用 通信線を接続するために必要 | 環境: 温度0~60℃ |
| DC-1 | DC24V電源ユニット | 通信ユニット、電源モジュールに DC24Vを供給 | 出力: DC24V 最大供給電力: 60W |
| DC-2 | DC24V電源モジュール | モジュールにDC5Vを追加供給 | 外形: 12×100×64 ※1 電源: DC24V (別途DC電源) |
| Di-1 | Diモジュール | デジタル信号の入力 | 2点 ※1 |
| Di-2 | Diモジュール | デジタル信号の入力 | 4点 ※1 |
| Di-3 | Diモジュール | デジタル信号の入力 | 8点 ※1 |
| Ai-1 | Aiモジュール | アナログ信号の入力 (電流) | 4-20mA: 2点 ※1 |
| Ai-2 | Aiモジュール | アナログ信号の入力 (電流) | 4-20mA: 4点 ※1 |
| Pi | Piモジュール | パルス信号の入力 | 2点 ※1 |
| EM | 終端モジュール | ノードの終端に設置 | ※1 |

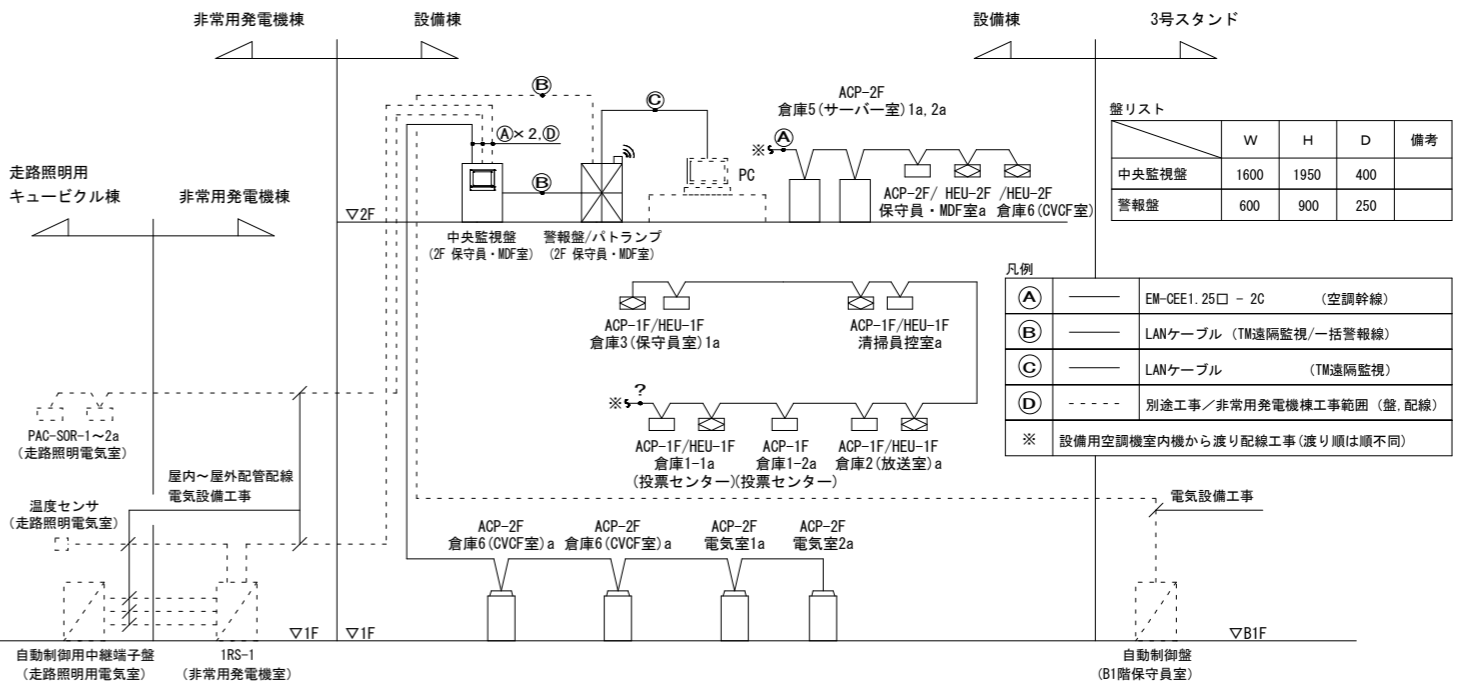
●全項目共通 : 外形 (W) × (H) × (D)、結露無きこと
●※1 : 外形 15.8 × 100 × 70.5、環境 温度0~55℃

3 機能表 <設備棟 TM(集中コントローラ機能)>

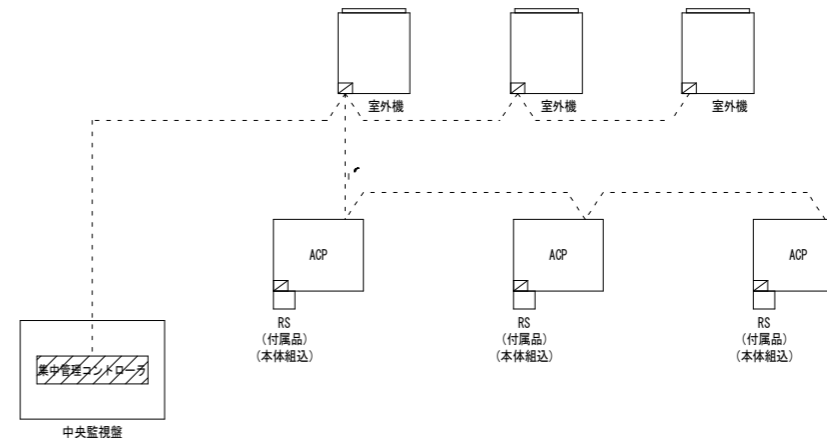
- 集中管理機能
 - 管理点をエリアとしてまとめ、最大10階層に設定することができる。
最大空調管理点数128点、最大エリア数650エリア
 - 監視
管理点の状態・異常の監視を行う。
空調機は、運転/停止、運転モード、設定温度、風量、風向、
手元リモコン許可/禁止、設定温度制限、フィルターサイン、吸込温度、異常コード
 - 操作
管理点の発停操作を行う。
空調機は、運転/停止、運転モード、設定温度、風量、風向、手元リモコン許可/禁止、
設定温度制限、フィルターサインリセット、停止タイマー、エリア毎の一括操作も可能
 - 表示
アイコン画面、リスト画面を切り換えて表示
レイアウト画面に対応
 - 履歴管理
機器の状態変化や異常を最大50万件保存する。CSVデータを出力可
- 自動制御機能
 - スケジュール制御
最大100プログラム。1プログラムに、週間スケジュール(7曜日+5特別日)、年間カレンダー
有効期間(季節)設定あり。1曜日に最大20アクション
空調機は、運転/停止、運転モード、設定温度、風量、手元リモコン許可/禁止、
停止タイマー、設定温度制限
 - 運動制御
最大500プログラム。1プログラムに、入力管理点最大50、出力1、2に管理点最大25または1エリア
入力検出条件は、発停、機器異常、運転モード、アナログ上下限異常、アナログ値
- エネルギー管理機能
 - エネルギーの予実管理
消費エネルギー実績値から、計画値の達成状況、消費量の予測値を算出しグラフ化。
年間、月間の予実管理と、前年度比較を表示。エネルギー種別は電力・ガス・水道
 - 設備の運用管理
運転時間帯と設定温度の運用ルールを設定し、ルール違反の空調機を抽出、グラフ表示
 - データ出力
エネルギーデータと、管理点データ(運転時間、吸込温度等)を、CSVデータ出力



4 幹線系統図

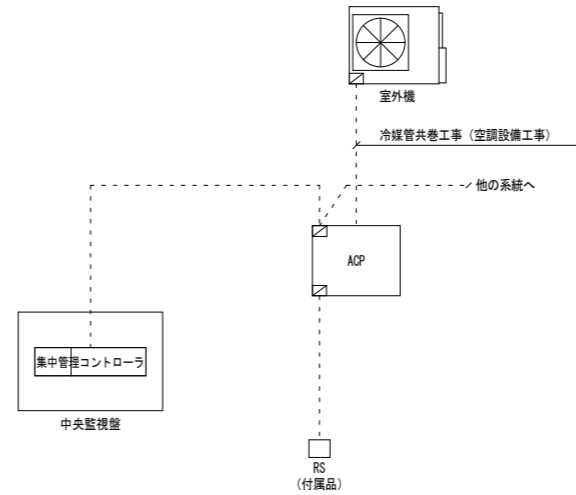


| 記号 | 管理対象 名称 | リモート盤 | 対応盤 | 回路 記号 | 動作 対応 | 操作 | | 表示 状態 | 計測入力 温度 | 計測 アナログ | 計量 | 備考 |
|----|-------------------------------|------------------|------------|-----------|----------|----|----|----------|------------|------------|----|-----------------------|
| | | | | | | 発停 | 設定 | | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.1 LBS | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.1 トランス温度異常 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.1 LGR | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.1 電圧 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安電灯 No.1 電流 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安電灯 No.1 サーマル | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.1 配線用遮断器 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.2 LBS | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.2 トランス温度異常 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.2 LGR | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.2 電圧 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安電灯 No.2 電流 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安電灯 No.2 サーマル | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.2 配線用遮断器 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.3 LBS | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.3 トランス温度異常 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.3 LGR | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.3 電圧 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安電灯 No.3 電流 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安電灯 No.3 サーマル | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安電灯 No.3 配線用遮断器 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安動力盤 LBS | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安動力盤 トランス温度異常 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安動力盤 LGR | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安動力盤 電圧 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安動力盤 電流 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 非常・保安動力盤 サーマル | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | 非常・保安動力盤 配線用遮断器 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | CVCF動力盤 LBS | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | CVCF動力盤 トランス温度異常 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | CVCF動力盤 LGR | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | CVCF動力盤 電圧 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | CVCF動力盤 電流 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | | | 1 | | |
| | CVCF動力盤 サーマル | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | CVCF動力盤 配線用遮断器 | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | (直流電源装置) | | | | | | | | | | | |
| | 直流電源装置 (2階突発電用) | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 1 | | | | |
| | (発電機設備) | | | | | | | | | | | |
| | 非常発電機 (非常発電機棟) | 中央監視盤 | RS-SET-2-1 | | | | | 2 | | | | 重故障×1、軽故障×1 |
| | ■その他 | | | | | | | | | | | |
| | 電気室 外気冷却中 | 中央監視盤 | PLC | | | | | 1 | | | | |
| | 電気室ファン インバータ故障 | 中央監視盤 | インバータ盤 | | | | | 2 | | | | |
| | 電気室パッケージ運転指令 | 中央監視盤 | PLC | | | | | 1 | | | | |
| | 外気露点温度計測 | 中央監視盤 | PLC | | | | | | | 1 | | |
| | 外気温度計測 | 中央監視盤 | PLC | | | | | | | 1 | | |
| | 電気室 室内温度異常 | 中央監視盤 | PLC | | | | | 2 | | 1 | | アナログ上下限警報機能 |
| | サーバ室 室内温度計測、異常 | 中央監視盤 | センサ | | | | | 1 | | 1 | | アナログ上下限警報機能 |
| | CVCF室 室内温度計測、異常 | 中央監視盤 | センサ | | | | | 1 | | 1 | | アナログ上下限警報機能 |
| | ~非常発電機棟監視項目~ | | | | | | | | | | | |
| | ■換気設備 | | | | | | | | | | | |
| | F5-1F-非常用発電機室 | 1階 非常用発電機室 給気ファン | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | 1 | | 1 | | |
| | F5-1F-非常用発電機室 | 1階 非常用発電機室 排気ファン | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | 1 | | 1 | | F5-1F-非常用発電機室と連動 |
| | F5-1F-ポンプ室 | 1階 ポンプ室 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | 1 | | 1 | | ※上記ファン連動は電気設備工事 |
| | ■衛生設備 | | | | | | | | | | | |
| | PD-1 | 湧水機 湧水警報 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | 1 | | | | |
| | | 湧水ポンプ 状態・警報 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | 2 | | 2 | | |
| | ■電気設備 | | | | | | | | | | | |
| | LP-HJ-1-1 動力分電盤 主幹トリップ警報 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | | 1 | | | | |
| | ~走廊照明用キュービクル棟監視項目~ | | | | | | | | | | | |
| | 高圧UPS重故障 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | 高圧UPS軽故障(蓄電池電圧低下予告、蓄電池放電停止含む) | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | P-SOR-1 動力盤 主幹トリップ警報 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | P-SOR-1 動力盤 空調機故障1 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | P-SOR-1 動力盤 空調機故障2 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | P-SOR-1 動力盤 湧水P故障1 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | P-SOR-1 動力盤 湧水P故障2 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | P-SOR-1 動力盤 湧水ビット湧水警報 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | P-SOR-1 動力盤 室内温度異常 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | 空調1~3電力量 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 3 | | |
| | インバータ運転 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | インバータ給電 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | 蓄電池運転 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | バイパス給電 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | 1 | | | | |
| | PAC-SOR-1~2a | 1階 走廊照明電気室 室内機 | 中央監視盤 | | | | | 2 | | 2 | | 常時2台運転、室内温度アナログ連動制御設定 |
| | | 1階 走廊照明電気室 温度計測 | 1RS-1 | センサ | | | | | | 1 | | |



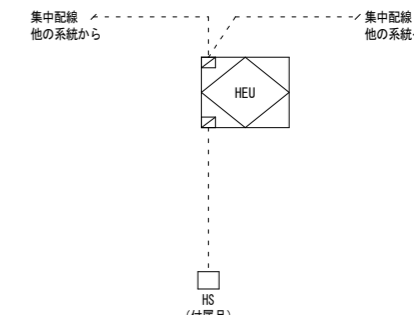
制御項目
1. 中央監視盤との通信
(発停・状態・警報・設定温度・設定温度制限※・運転モード切替・計測・異常コード)

(注記)
1. 電源供給工事は電気工事
2. 室内機~室外機間信号線は冷媒管共巻工事 (空調設備工事) とする。
3. RS (手元リモコン) は空調機付属品とする。
※設定温度制限: 設定温度の上限/下限値を設定することが可能。



制御項目
1. 中央監視盤との通信
(発停・状態・警報・設定温度・設定温度制限※・運転モード切替・計測・異常コード)

(注記)
1. 電源供給工事は電気設備工事
2. 室内機~室外機間信号線は冷媒管共巻工事 (空調設備工事) とする。
3. RS (手元リモコン) は空調機付属品とする。
※設定温度制限: 設定温度の上限/下限値を設定することが可能。

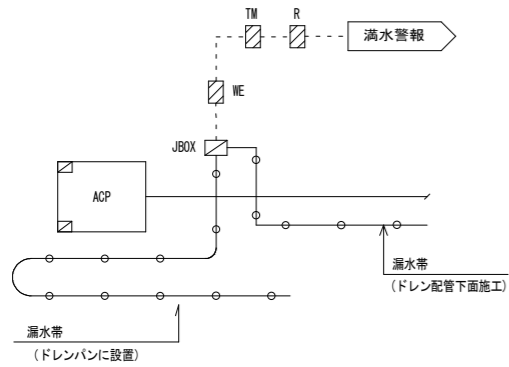


制御項目
1. 空調監視盤との通信
(発停・状態・警報・換気モード変更・換気量切替・異常コード)

(注記)
1. 電源供給工事は電気設備工事
2. HS (手元リモコン) は装置付属品とする。

9 漏水警報監視

倉庫1 (将来:投票センター) パッケージ漏水警報 × 2 sets
※ドレン配管含む

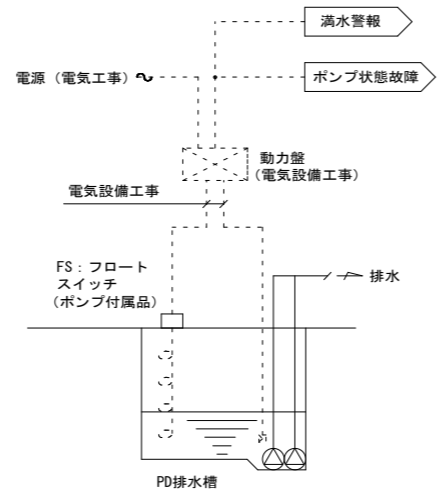


制御項目

- 1. 漏水警報監視
漏水帯により、漏水監視を行う。

- (注記)
- 1. 漏水帯は、吸水部発色仕様 (乾燥により発色復帰) とする。

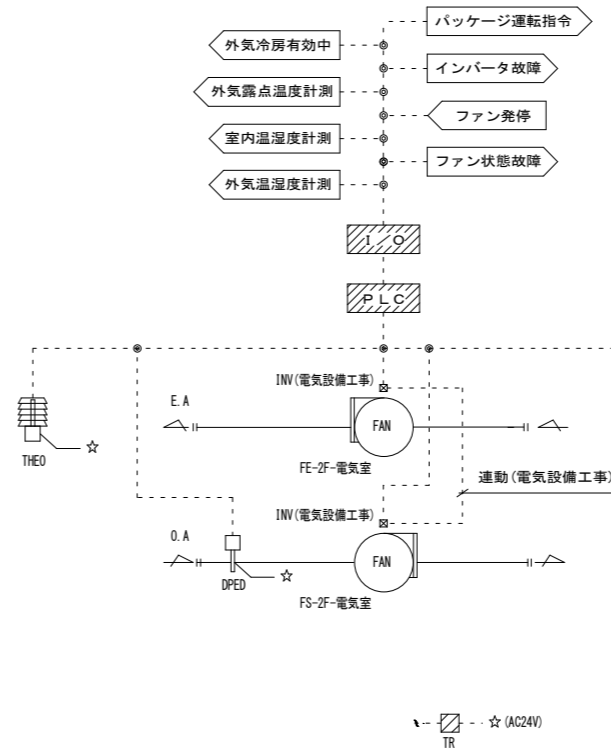
10 排水ポンプ廻り制御



制御項目

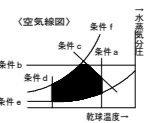
- 1. フロートスイッチによるポンプ発停制御
 - 2. フロートスイッチによるポンプ漏水監視
- (注記)
- 1. 電源供給工事は電気設備工事とする。
 - 2. ポンプ・フロートスイッチ~動力盤は電気設備工事とする。
 - 3. フロートスイッチSW・本体は機械設備工事とする。

11 ファン発停制御



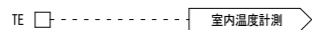
制御項目

- 外気冷房判断
 - 1) 外気温度計測値、室内温度計測値から外気エンタルピ、室内エンタルピの演算を行う。
 - 2) 外気条件が以下の条件を全て満たす場合、外気冷房有効と判断する。
 - a. 外気温度 ≤ 室内温度
 - b. 外気露点温度 ≤ 外気上限露点温度設定値
 - c. 外気エンタルピ ≤ 室内エンタルピ
 - d. 外気温度 ≥ 外気下限露点温度設定値
 - e. 外気相対湿度 ≥ 外気下限相対湿度設定値
 - f. 外気相対湿度 ≤ 外気上限相対湿度設定値
 - 3) 外気冷房条件を外れた場合、一定時間外気冷房は禁止とする。
 - 外気冷房制御
 - 1) 外気冷房有効時、給排気ファンを起動する。
 - 2) 電気室室内温度が設定値①以下となるよう、ファンのインバータ制御を行う。
 - 3) ファン100%運転時において電気室内温度が設定値①を越えた場合、PAC室内機を稼働させ、ファンは停止する。
 - 4) ハンチングを防止するため、PAC室内機に切替後は一定時間外気冷房は禁止とする。
 - 5) PAC空調機稼働時に電気室室内温度が設定値②まで低下した場合、外気冷房運転禁止を解除する。
 - 室内アナログ値異常
 - 1) 集中コントローラ機能により、電気室内温度異常監視を行う。
(アナログ上下限警報機能)
- (注記)
- 1. 電源供給工事は電気設備工事とする。
 - 2. INV本体及び試運転調整作業は電気設備工事とする。



12 計測

サーバー室 × 1set
CVCF室 × 1set

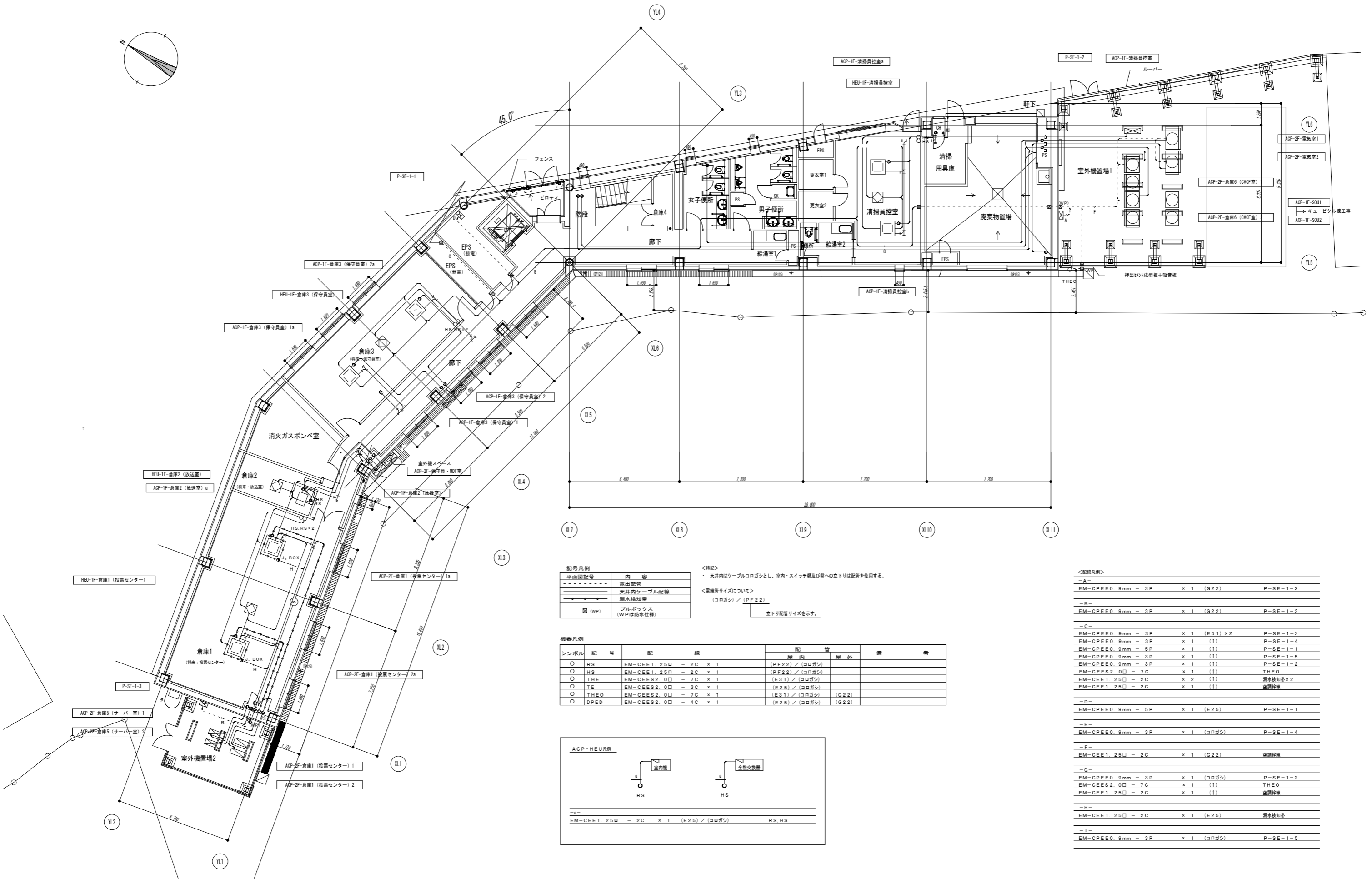
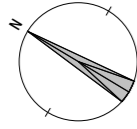


制御項目

- 1. 集中コントローラ機能により、温度異常監視を行う。
(アナログ上下限警報機能)

13 自動制御機器表

| 機器記号 | 名称 | 備考 |
|------|---------------|------------------|
| MC | 漏水検知器 | ソケット付 |
| TM | タイマ | 定格120分、設定1~60分程度 |
| R | 補助リレー | |
| TE | 温度検出器 | |
| PLC | プログラマブルコントローラ | |
| THE | 室内温度検出器 | |
| THEO | 外気湿度検出器 | センサーシールド付き |
| DPED | ダクト挿入型露点温度検出器 | |
| TR | トランス | |
| TE | 室内温度検出器 | |



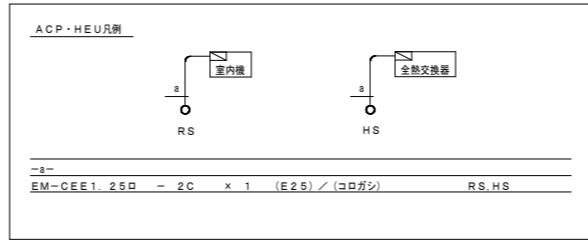
記号凡例

| 平面図記号 | 内容 |
|--------|------------------|
| --- | 露出配管 |
| --- | 天井内ケーブル配線 |
| --- | 漏水検知帯 |
| □ (WP) | プルボックス (WPは防水仕様) |

<特記>
 ・天井内はケーブルコログシとし、室内・スイッチ類及び壁への立下りは配管を使用する。
 <電線管サイズについて>
 (コログシ) / (PF 2.2)
 立下り配管サイズを示す。

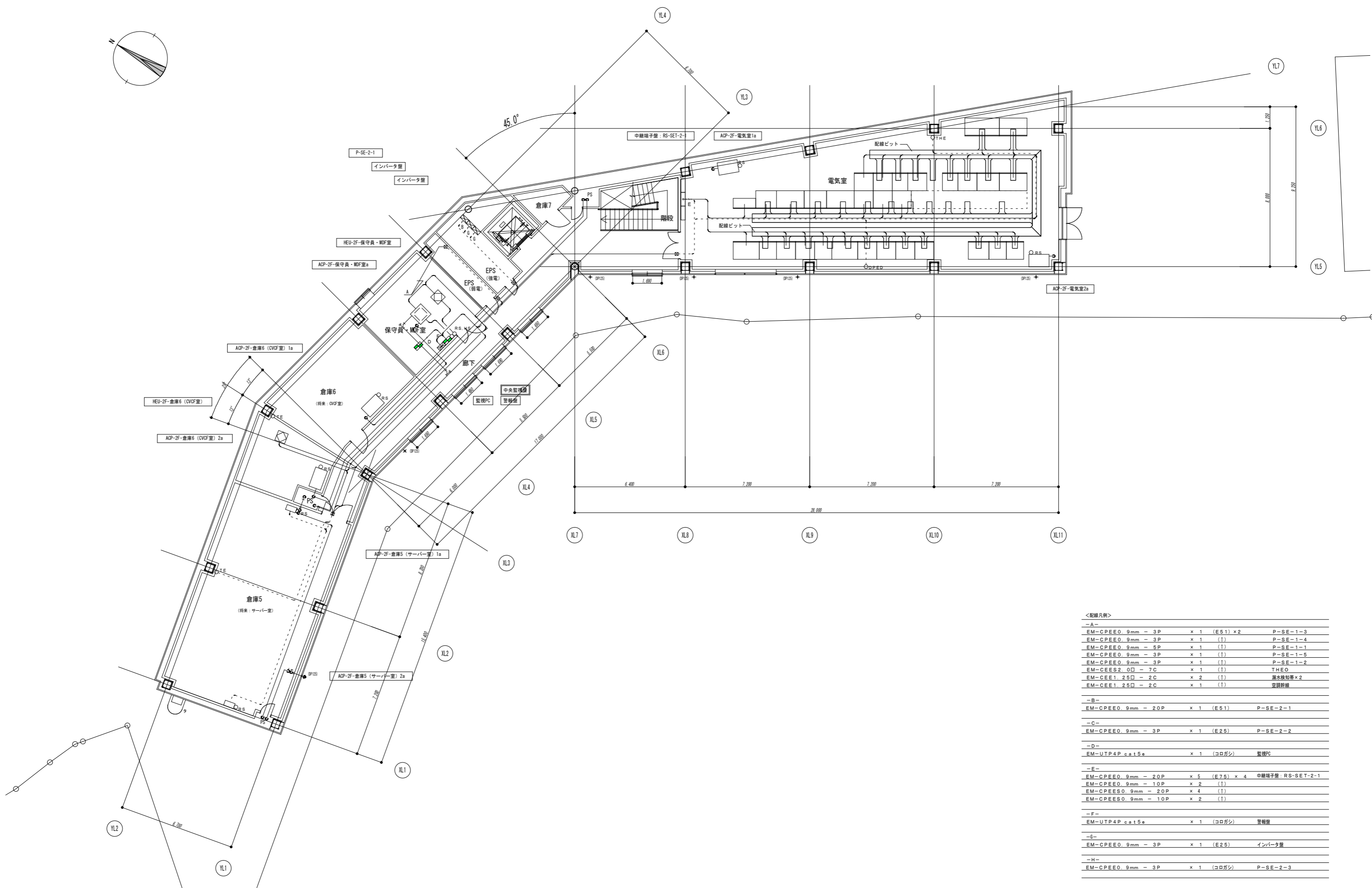
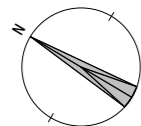
機器凡例

| シンボル | 記号 | 配線 | 配管 | 備考 |
|------|------|----------------------|--------------------------|----|
| ○ | RS | EM-CEE1.25D - 2C x 1 | (PF 2.2) / (コログシ) | |
| ○ | HS | EM-CEE1.25D - 2C x 1 | (PF 2.2) / (コログシ) | |
| ○ | THE | EM-CES2.0D - 7C x 1 | (E 3.1) / (コログシ) | |
| ○ | TE | EM-CES2.0D - 3C x 1 | (E 2.5) / (コログシ) | |
| ○ | THEQ | EM-CES2.0D - 7C x 1 | (E 3.1) / (コログシ) (G 2.2) | |
| ○ | DPED | EM-CES2.0D - 4C x 1 | (E 2.5) / (コログシ) (G 2.2) | |



<配線凡例>

| | | | | |
|-----|-------------------|-----|-------------|-----------|
| -A- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (G 2.2) | P-SE-1-2 |
| -B- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (G 2.2) | P-SE-1-3 |
| -C- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (E 5.1) x 2 | P-SE-1-3 |
| | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (1) | P-SE-1-4 |
| | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (1) | P-SE-1-1 |
| | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (1) | P-SE-1-5 |
| | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (1) | P-SE-1-2 |
| | EM-CES2.0D - 7C | x 1 | (1) | THEQ |
| | EM-CEE1.25D - 2C | x 2 | (1) | 漏水検知帯 x 2 |
| | EM-CEE1.25D - 2C | x 1 | (1) | 変調幹線 |
| -D- | EM-CPEE0.9mm - 5P | x 1 | (E 2.5) | P-SE-1-1 |
| -E- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (コログシ) | P-SE-1-4 |
| -F- | EM-CEE1.25D - 2C | x 1 | (G 2.2) | 変調幹線 |
| -G- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (コログシ) | P-SE-1-2 |
| | EM-CES2.0D - 7C | x 1 | (1) | THEQ |
| | EM-CEE1.25D - 2C | x 1 | (1) | 変調幹線 |
| -H- | EM-CEE1.25D - 2C | x 1 | (E 2.5) | 漏水検知帯 |
| -I- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (コログシ) | P-SE-1-5 |



<配線凡例>

| | | | | |
|-----|--------------------|-----|-----------|-------------------|
| -A- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (E51) x 2 | P-SE-1-3 |
| | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (I) | P-SE-1-4 |
| | EM-CPEE0.9mm - 5P | x 1 | (I) | P-SE-1-1 |
| | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (I) | P-SE-1-5 |
| | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (I) | P-SE-1-2 |
| | EM-CEES2.0□ - 7C | x 1 | (I) | THEO |
| | EM-CEE1.25□ - 2C | x 2 | (I) | 湧水検知等 x 2 |
| | EM-CEE1.25□ - 2C | x 1 | (I) | 空調幹線 |
| -B- | EM-CPEE0.9mm - 20P | x 1 | (E51) | P-SE-2-1 |
| -C- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (E25) | P-SE-2-2 |
| -D- | EM-UTP4P cat5e | x 1 | (コロガシ) | 監視PC |
| -E- | EM-CPEE0.9mm - 20P | x 5 | (E75) x 4 | 中継端子盤: RS-SET-2-1 |
| | EM-CPEE0.9mm - 10P | x 2 | (I) | |
| | EM-CPEE0.9mm - 20P | x 4 | (I) | |
| | EM-CPEE0.9mm - 10P | x 2 | (I) | |
| -F- | EM-UTP4P cat5e | x 1 | (コロガシ) | 警報盤 |
| -G- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (E25) | インバータ室 |
| -H- | EM-CPEE0.9mm - 3P | x 1 | (コロガシ) | P-SE-2-3 |

| | | | |
|----|------------|---------|------------|
| 承認 | / 00.00.00 | 完成 | / 00.00.00 |
| 確認 | / 00.00.00 | 作成 | 〇〇・〇〇・〇〇 |
| 作成 | / 00.00.00 | 建設共同企業体 | / 00.00.00 |

| | | | |
|----|---|----|---|
| 訂正 | - | 特記 | - |
| | - | | - |

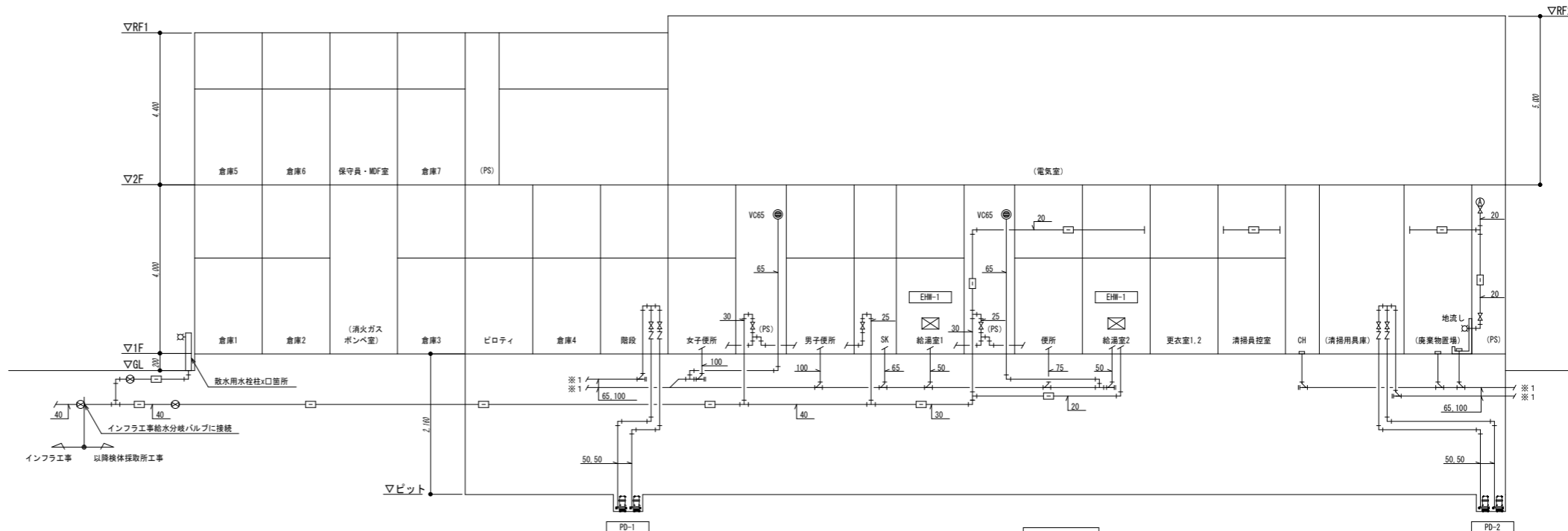
| | | | | | | |
|-----|--------|----|------|----|----|----|
| 埼玉県 | 浦和競馬組合 | 課長 | 技術参与 | 主査 | 主査 | 担当 |
| | | 飛塚 | 中里 | 岩崎 | 矢島 | 中里 |

| | |
|-----|-------------------------|
| 設計 | 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5980号 |
| 設計 | 1級建築士登録 第364326号 稲垣達也 |
| 設計 | 建築設備士登録 第0000-000000号 |
| 設計 | 建築設備士登録 第 号 |
| 法適合 | 建築設備士登録 第 号 |
| 意見 | 建築設備士登録 第 号 |

| |
|-----------------|
| 浦和競馬場設備棟ほ機械設備工事 |
|-----------------|

| |
|----------------------|
| 自動制御設備 2階平面図 |
| 縮尺 A1:1/200 A3:1/400 |

| | |
|------|--------|
| 図面番号 | M-0023 |
| 区分 | |



■設備棟 給排水衛生設備 器具表

| 記号 | 器具名 | 仕様 | 数量 | 階 | | | | | | | | | | 備 考 | |
|--------------------|---|-----------|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-------------------------------|
| | | | | 1F | 2F | 3F | 4F | 5F | 6F | 7F | 8F | 9F | 10F | | |
| <大便秘> | | | | | | | | | | | | | | | |
| C-1 | 男性用 尿器用対応用 (尿器用排水タイプ・フラッシュタンク・掃除口付・ウォッシュレット(貯湯式)付・ふた有り) | FS5478PC | フラッシュタンク(セット品構成含む)、H37(センサースイッチ) 貯湯式(ウォッシュレット付ふた有り) H37(1階付二連給湯器) | 1 | | | | | | | | | | | AC100V 316W ※停電時洗浄レバー付 |
| C-2 | 女性用 尿器用対応用 (尿器用排水タイプ・フラッシュタンク・掃除口付・ウォッシュレット(貯湯式)付・ふた有り) | FS54878PC | フラッシュタンク(セット品構成含む)、H37(センサースイッチ) 貯湯式(ウォッシュレット付ふた有り) H37(1階付二連給湯器) | 1 | | | | | | | | | | | AC100V 316W ※停電時洗浄レバー付 |
| C-3 | 尿器用対応用 (尿器用排水タイプ・フラッシュタンク・掃除口付・ウォッシュレット(貯湯式)付・ふた有り) | FS5478PC | フラッシュタンク(セット品構成含む)、H37(センサースイッチ) 貯湯式(ウォッシュレット付ふた有り) H37(1階付二連給湯器) | 1 | | | | | | | | | | | AC100V 316W ※停電時洗浄レバー付 |
| <小便器> | | | | | | | | | | | | | | | |
| U-1 | 一般(低ワンプ型)尿器用排水水栓付 | FS5910 | | 1 | | | | | | | | | | | AC100V 0.5W |
| <洗面器> | | | | | | | | | | | | | | | |
| L-1 | 男トイレ 洗面器(ワンダーカウンター式・自動水栓) ※2連設置 | S58306 | 自動水栓+小便器用排水器(オクダイ239-004-1107-811) 自動水栓付付(FLR57020) | 1 | 1 | | | | | | | | | | AC100V 1242W AC100V 0.5W(水石付) |
| L-2 | 洗面器用トイレ コンパイク手洗器 | S58704R | ハンドホース水栓 | | | | | | | | | | | | AC100V 0.5W |
| <掃除機> | | | | | | | | | | | | | | | |
| SK-1 | バリア付掃除機用洗し | SK2A | T23M20(積水電機) TR22(シムカバ) T37R2P(トラップ) | 1 | | | | | | | | | | | AC100V 0.5W |
| <水栓> | | | | | | | | | | | | | | | |
| T-1 | シンク用レバー混合水栓 | TK20530J | | | | | | | | | | | | | AC100V 0.5W |
| T-3 | 洗面水栓 | T2020M13C | | | | | | | | | | | | | AC100V 0.5W |
| T-4 | 洗面水栓 | T2020M13 | | | | | | | | | | | | | AC100V 0.5W |
| <手すり> | | | | | | | | | | | | | | | |
| TE-1 | 大便器用手すり | T1130210 | | | | | | | | | | | | | 建築工事 |
| TE-2 | 小便器用手すり | T113020 | | | | | | | | | | | | | 建築工事 |
| TE-3 | 手洗器用手すり | T113025 | 2本 | | | | | | | | | | | | 建築工事 |

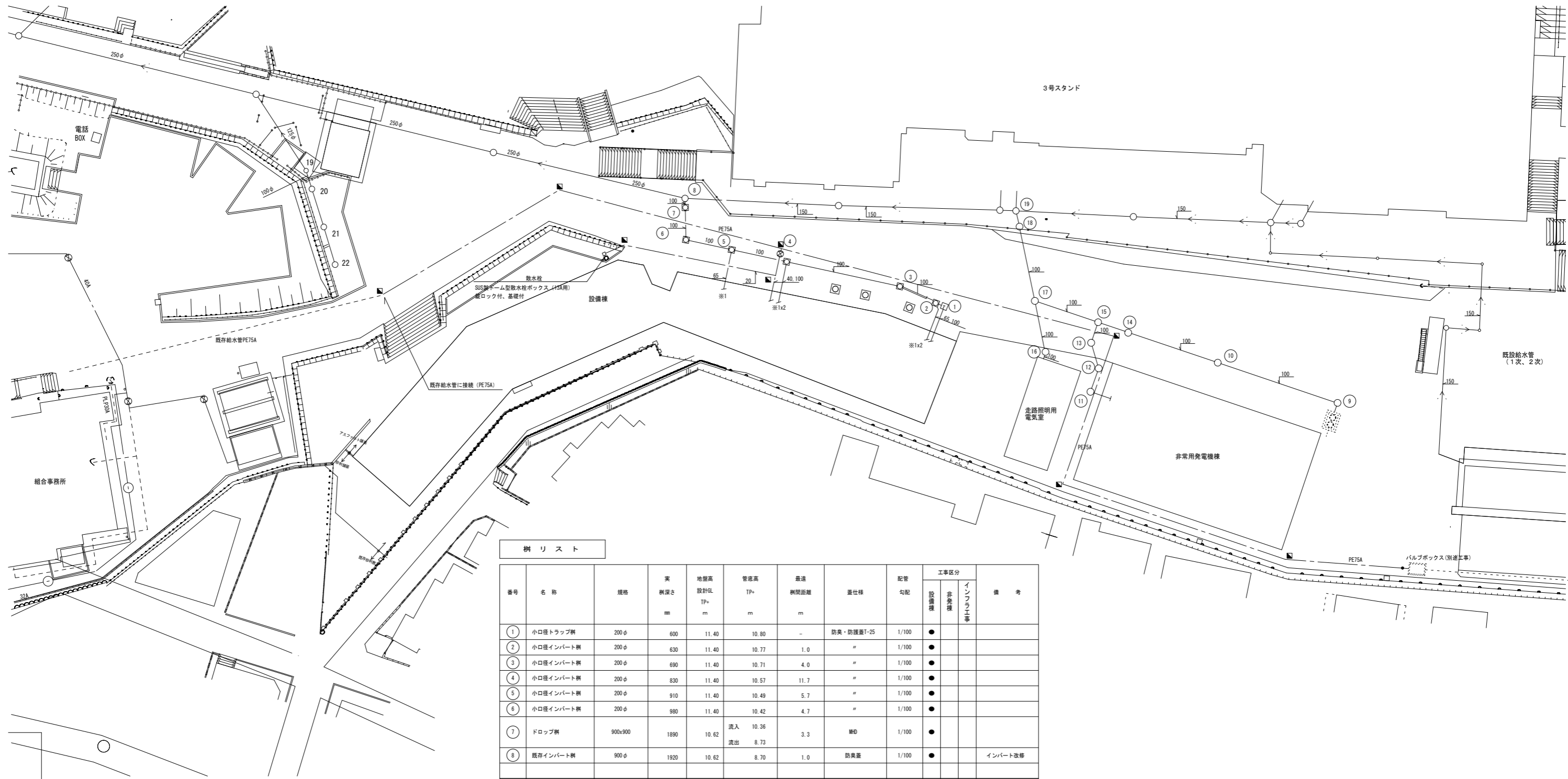
注：1、図中の※1は以降排水樹へ接続を示す。
2、()書き部屋名は直天井を示す。

■設備棟 給排水衛生設備 機器表

| 型式 | 電気温水器 (雑用) |
|----------------|--------------------------------------|
| 貯湯式 床置き型 (先止式) | |
| 設定温度可変型 | |
| 貯湯量 | 20 L |
| 動力 | 1φ200V-2.0kW |
| 付属品 | 標準付属品一式 減圧弁、ウィークリタイマー、 膨張水排出装置 |
| 設置場所 | 1階給湯室1、給湯室2 |
| 台数 | 2台 |

特記事項
(1) 電圧周波数は50Hzとする。
(2) 湯水時15kgを超える湯水量については平成24年国土交通省告示第144号告示
建築設備の構造上安全な構造方法を定める件に基づき転倒防止措置を行う。

| | | | | | | | | |
|-----------------|---|---|---|----------------------|--|---------------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| <p>株式会社日本設計</p> | 承認 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 | 完成 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 | 訂正 / 00.00.00 承認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 | 特記 飛塚 中里 岩崎 矢島 中里 | 設計 設備設計 1級建築士証交付(番号) 第 5980号 1級建築士登録 第 264326号 稲垣達也 設計 建築設備士登録 第 0000-000000号 設計 建築設備士登録 第 号 法適合 建築設備士登録 第 号 意見 建築設備士登録 第 号 | 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調和設備図・給排水衛生設備図) | 図面名称 給排水設備 機器表・器具表・系統図 縮尺 | 図面番号 M-0024 区分 給排水衛生設備図 |
|-----------------|---|---|---|----------------------|--|---------------------------------------|------------------------------|----------------------------|



樹 リ ス ト

| 番号 | 名称 | 規格 | 実 樹深さ mm | 地盤高 設計GL TP+ m | 管底高 TP+ m | 最遠 樹間距離 m | 蓋仕様 | 配管 勾配 | 工事区分 | | | 備 考 |
|----|----------|---------|----------------|-------------------------|---------------------------|-----------------|------------|----------|---------|------------------|--------------|---------|
| | | | | | | | | | 設備 棟 | 非 発 機 棟 | イン ン ン | |
| ① | 小口径トラップ | 200φ | 600 | 11.40 | 10.80 | - | 防臭・防護蓋T-25 | 1/100 | ● | | | |
| ② | 小口径インバート | 200φ | 630 | 11.40 | 10.77 | 1.0 | " | 1/100 | ● | | | |
| ③ | 小口径インバート | 200φ | 690 | 11.40 | 10.71 | 4.0 | " | 1/100 | ● | | | |
| ④ | 小口径インバート | 200φ | 830 | 11.40 | 10.57 | 11.7 | " | 1/100 | ● | | | |
| ⑤ | 小口径インバート | 200φ | 910 | 11.40 | 10.49 | 5.7 | " | 1/100 | ● | | | |
| ⑥ | 小口径インバート | 200φ | 980 | 11.40 | 10.42 | 4.7 | " | 1/100 | ● | | | |
| ⑦ | ドロップ | 900x900 | 1890 | 10.62 | 流入 10.36 流出 8.73 | 3.3 | MFD | 1/100 | ● | | | |
| ⑧ | 既存インバート | 900φ | 1920 | 10.62 | 8.70 | 1.0 | 防臭蓋 | 1/100 | ● | | | インバート改修 |
| ⑨ | 小口径インバート | 200φ | 1030 | 11.65 | 10.62 | - | 防臭・防護蓋T-25 | 1/100 | ● | | | |
| ⑩ | 小口径インバート | 200φ | 1170 | 11.65 | 10.48 | 12.0 | 防臭・防護蓋T-25 | 1/100 | ● | | | |
| ⑪ | 小口径インバート | 200φ | 1160 | 11.65 | 10.39 | - | 防臭・防護蓋T-2 | 1/100 | ● | | | |
| ⑫ | 小口径インバート | 200φ | 1210 | 11.65 | 10.44 | 2.5 | 防臭・防護蓋T-2 | 1/100 | ● | | | |
| ⑬ | 小口径インバート | 200φ | 1260 | 11.65 | 10.39 | 2.8 | 防臭・防護蓋T-2 | 1/100 | ● | | | 2.2 |
| ⑭ | 小口径インバート | 200φ | 1310 | 11.65 | 10.34 | 12.0 | 防臭・防護蓋T-25 | 1/100 | ● | | | |
| ⑮ | 小口径インバート | 200φ | 1350 | 11.65 | 10.30 | 1.6 | 防臭・防護蓋T-25 | 1/100 | ● | | | |
| ⑯ | 小口径インバート | 200φ | 1310 | 11.65 | 10.34 | - | 防臭・防護蓋T-2 | 1/100 | ● | | | |
| ⑰ | 小口径インバート | 200φ | 1440 | 11.65 | 10.21 | 6.7 | 防臭・防護蓋T-25 | 1/100 | ● | | | |
| ⑱ | 小口径ドロップ | 200φ | 1340 | 10.95 | 流入 10.11 流出 9.61 | 7.7 | 防臭・防護蓋T-25 | 1/100 | ● | | | |
| ⑲ | 既存インバート | 600x600 | 1380 | 10.95 | 9.57 | 1.6 | MHA600 | 1/100 | ● | | | インバート改修 |

凡 例
 --- : 既存汚水配管
 - - - : 排水流向を示す
 [] : 既存アスファルト舗装撤去・復旧を示す
 [] : 埋設表示杭を示す



| | | | |
|----|-----------|----|-----------|
| 承認 | /00.00.00 | 承認 | /00.00.00 |
| 確認 | /00.00.00 | 確認 | /00.00.00 |
| 作成 | /00.00.00 | 作成 | /00.00.00 |

| | | | |
|----|--|----|--|
| 訂正 | | 特記 | |
| | | | |

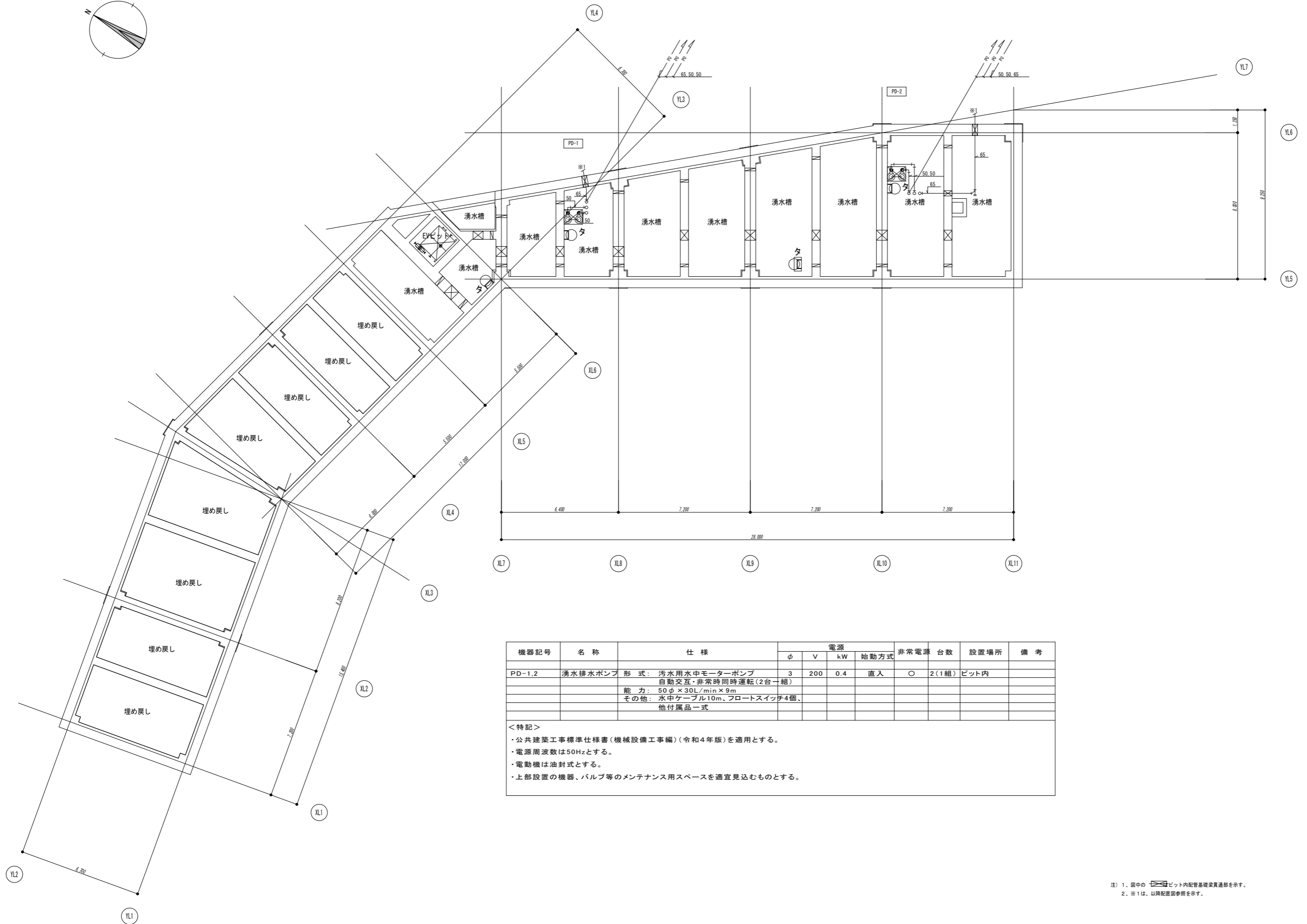
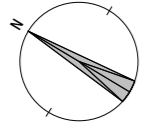
| | | | | | |
|--------------|----------|------------|----------|----------|----------|
| 地主 浦和競馬組合 | 課長 飛塚 | 技術参与 中里 | 主査 岩崎 | 主査 矢島 | 担当 中里 |
|--------------|----------|------------|----------|----------|----------|

| | |
|-----|-------------------------|
| 設計 | 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5860号 |
| 設計 | 1級建築士登録 第364326号 稲垣達也 |
| 設計 | 建築設備士登録 第0000-000000号 |
| 法適合 | 建築設備士登録 第 号 |
| 意見 | 建築設備士登録 第 号 |

浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事
 (空調設備図・給排水衛生設備図)

| | |
|------|-------------------|
| 図面名称 | 給排水設備 配置図・樹リスト |
| 縮尺 | A1:1/100 A3:1/200 |

| | |
|------|----------|
| 図面番号 | M-0025 |
| 区分 | 給排水衛生設備図 |

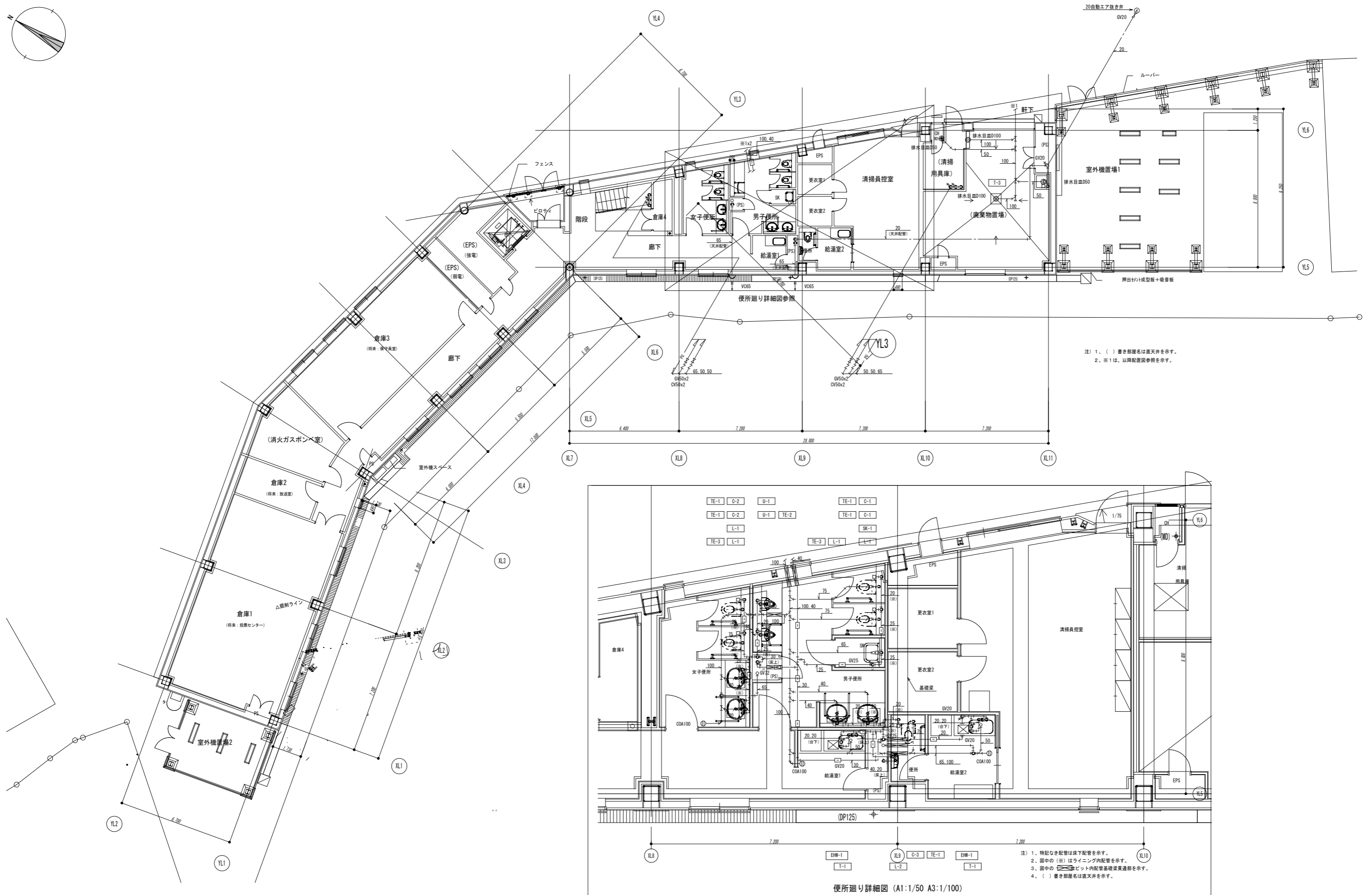
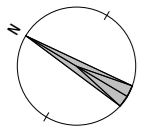


| 機器記号 | 名称 | 仕様 | 電源 | | | | 非常電源 | 台数 | 設置場所 | 備考 |
|--------|---------|--|----|-----|-----|------|------|-------|------|----|
| | | | φ | V | kW | 始動方式 | | | | |
| PD-1.2 | 湧水排水ポンプ | 形式: 汚水用水中モーターポンプ 自動交互・非常時同時運転(2台一組) 能力: 50φ × 30L/min × 9m その他: 水中ケーブル10m、フロートスイッチ4個、 他付属品一式 | 3 | 200 | 0.4 | 直入 | ○ | 2(1組) | ビット内 | |

<特記>

- ・公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)を適用とする。
- ・電源周波数は50Hzとする。
- ・電動機は油封式とする。
- ・上部設置の機器、バルブ等のメンテナンス用スペースを適宜見込むものとする。

注) 1. 図中の [記号] ビット内配管基礎貫通部を示す。
2. ※1は、以降配置図参照を示す。

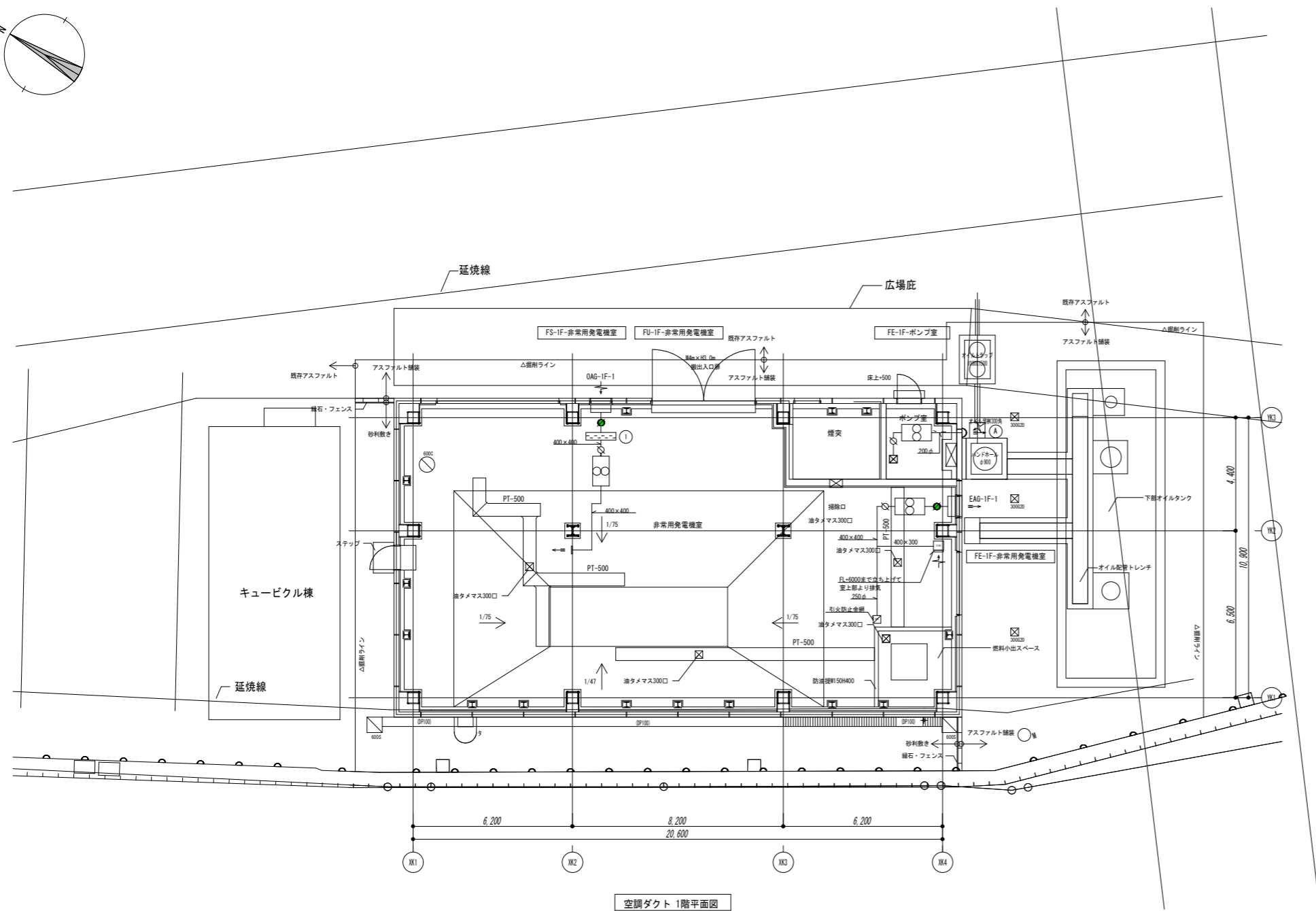
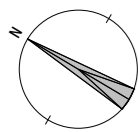


注) 1. () 書き部屋名は直天井を示す。
 2. ※1は、以降配置図参照を示す。

注) 1. 特記なき配管は床下配管を示す。
 2. 図中の(※)はライング内配管を示す。
 3. 図中の(※)はピット内配管基礎設置部を示す。
 4. () 書き部屋名は直天井を示す。

便所廻り詳細図 (A1:1/50 A3:1/100)

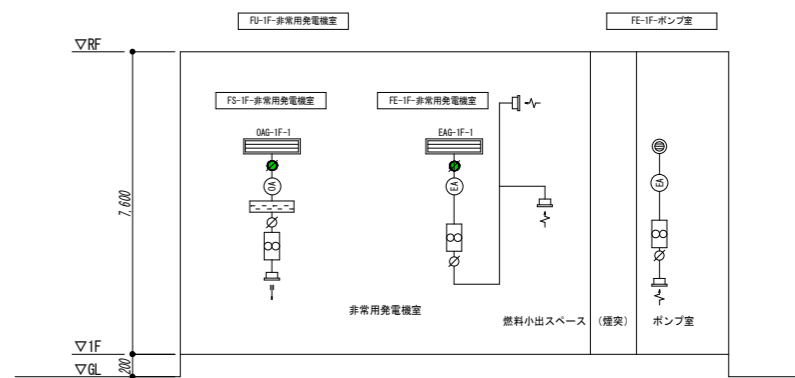
| | | | | | | | | |
|---------------|---|---|----------|-----------------------------|--|---------------------------------------|---|----------------------------|
| 株式会社 日本設計 | 承認 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 / 00.00.00 | 保管 / 00.00.00 確認 / 00.00.00 作成 (※) / 00.00.00 <small>(※) 建設共同企業体</small> | 訂正 特記 | 増玉 飛塚 中里 岩崎 矢島 中里 浦和競馬組合 | 設計 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5980号 1級建築士登録 第364326号 稲垣達也 設計 建築設備士登録 第0000-000000号 設計 建築設備士登録 第 法適合 建築設備士登録 第 意見 建築設備士登録 第 | 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調和設備図・給排水衛生設備図) | 図面名称 給排水設備 1階平面図 詳細図 縮尺 A1:1/200 A3:1/400 | 図面番号 M-0027 区分 給排水衛生設備図 |
|---------------|---|---|----------|-----------------------------|--|---------------------------------------|---|----------------------------|



空調ダクト 1階平面図

空調ダクト 1階平面図

| |
|------------------------------------|
| FU-1F-非常用発電機室 |
| パネル型フィルターユニット (①部) |
| ダクト接続型 |
| 風量: 2,700 ³ /h (2m/s以下) |
| プレフィルター (予備100%) |
| 鋼板製ケーシング: 1200x600x2000 |
| 台数: 1台 |



換気ダクト系統図

- 注記
- 特記なき○はVD、●はFD、⊖はMD、⊕はODを示す。
 - 区画凡例
- : 防火区画
 - : 防煙区画
 - : 不燃区画
 - : 延焼ライン

| |
|-----------------------------|
| ベントキャップ |
| SUS製 薄型フラットフード FD・防鳥網・水切り付き |
| ①: 200φ |

■ガラリー・チャンパーリスト

■ガラリー・チャンパーリスト

| 記号 | 階 | 系統名 | 設置場所 | 種別 | 風量 | 面速 | 必要有効開口面積 | 開口率 | ガラリー面積 | 外壁ガラリーサイズ (建築工事) | | ガラリーチャンパー (設備工事) | | 材質 | 数量 |
|----------|---|---------------|------------|----|-------|-----|----------|-----|--------|------------------|---------------------|------------------|----------|----|----|
| | | | | | | | | | | L x H | L x W x H | サイズ | 内貼 | | |
| OAG-1F-1 | 1 | FS-1F-非常用発電機室 | 非常用発電機室 OA | OA | 2,700 | 2.5 | 0.30 | 30% | 1.00 | 1,000 x 1,000 | 1,150 x 1,100 x 500 | ○ | SUS 1.6t | 1 | |
| EAG-1F-1 | 1 | FE-1F-非常用発電機室 | 非常用発電機室 EA | EA | 2,700 | 2.5 | 0.30 | 30% | 1.00 | 1,000 x 1,000 | 1,150 x 1,100 x 500 | ○ | SUS 1.6t | 1 | |

■換気設備 機器表<排風機>

| 記号 | 対象室名 | 形式 | 設置方法 | #番号 φ引線径 φ接続径 | 風量 [m ³ /h] | 機外静圧 [Pa] | 種類 | 電動機 | | | | 定格消費電力 [kW] | 発停方法 | 運転 | 台数 | 設置場所 | 防振装置 | 防災停止 | 備考 | |
|---------------|------------|----------------|------|---------------------|---------------------------|--------------|----|--------------|------------|-----------|----------------|----------------|------|------|----------|---------------|------|------------|---------|---|
| | | | | | | | | 定格出力 [kW] | 相電圧 [V] | 相数 [P] | 始動方式 (非常電源) | | | | | | | | | |
| FS-1F-非常用発電機室 | 1階 非常用発電機室 | 消音ボックス付送風機 多翼形 | 天井 | #4 | 2,700 | 200 | 標準 | 0.40 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 非常 | 0.53 | 中央発停 | FE-1F-非常用発電機室 | 1 | 1階 非常用発電機室 | 防振ゴムパッド | - |
| FE-1F-非常用発電機室 | 1階 非常用発電機室 | 消音ボックス付送風機 多翼形 | 天井 | #4 | 2,700 | 150 | 標準 | 0.40 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 非常 | 0.53 | 運転(自動制御) | FS-1F-非常用発電機室 | 1 | 1階 非常用発電機室 | 防振ゴムパッド | - |
| FE-1F-ポンプ室 | 1階 ポンプ室 | 消音ボックス付送風機 多翼形 | 天井 | #3 | 400 | 90 | 標準 | 0.15 | 3 | 200 | 4 | 直入 | 非常 | 0.20 | 中央発停 | | 1 | 1階 ポンプ室 | 防振ゴムパッド | - |

特記

- 電源周波数は50Hzとする。電源容量は参考値とする。
- 公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和4年版)を適用とする。
- 始動方式は11.0kW以上はスターデルタ始動、7.5kW以下は直入始動とする。
- インサート金物はおねじ形メカニカルアンカーとする。
- 電動機定格出力はJIS B 8330で規定された試験方法による。
- 許容騒音値測定法はJIS B 8330による。

■制気口リスト

| 階 | 室名 | 系統名 | 和風量 m ³ /h | 電 出 口 | | | | ボックス | 系統名 | 和風量 m ³ /h | 電 出 口 | | | | ボックス | 備考 | | |
|---|---------|---------------|--------------------------|--------|-----------|-----|-----|-------|-----|--------------------------|-------|--------|-----------|-----|------|-------|---|--|
| | | | | 形式 | サイズ | 開口率 | 風量 | | | | 形式 | サイズ | 開口率 | 風量 | | | | |
| 1 | 非常用発電機室 | FS-1F-非常用発電機室 | 2,700 | 消音ボックス | 500 x 500 | 2.8 | 85% | 2,700 | 1 | FE-1F-非常用発電機室 | 2,700 | 消音ボックス | 500 x 500 | 2.8 | 85% | 2,700 | 1 | |

特記

- 1) ドアガタリ(DG)、アンダーカット(U.C)、スリットは建築工事とする。
- 2) DG(ドアガタリ)は、ユニット・バルコニー取付口、ブリーズライン、カムラインは風量調整ファン及び落下防止リヤ付とする。
- 3) NZ(ズル)は自動風向可変型とし、落下防止リヤ付とする。
- 4) 金網はステンレス製とする。



| | | | | | |
|----|-----------|----|-----------|----|-----------|
| 承認 | /00.00.00 | 完成 | /00.00.00 | 承認 | /00.00.00 |
| 確認 | /00.00.00 | 作成 | 〇〇・〇〇・〇〇 | 承認 | /00.00.00 |
| 作成 | /00.00.00 | 作成 | 建設共同企業体 | 承認 | /00.00.00 |

| | | | |
|----|--|----|--|
| 訂正 | | 特記 | |
| | | | |

| | | | | | |
|----------------|----|------|----|----|----|
| 埼玉県 浦和競馬組合 | 課長 | 技術参与 | 主査 | 主査 | 担当 |
| 飛塚 中里 岩崎 矢島 中里 | | | | | |

| | |
|-----|-------------------------|
| 設計 | 設備設計1級建築士証文付(番号) 第5980号 |
| 設計 | 1級建築士登録 第364326号 稲垣達也 |
| 設計 | 建築設備士登録 第0000-000000号 |
| 設計 | 建築設備士登録 第 |
| 法適合 | 建築設備士登録 第 |
| 意見 | 建築設備士登録 第 |

浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事
(空調調和設備図・給排水衛生設備図)

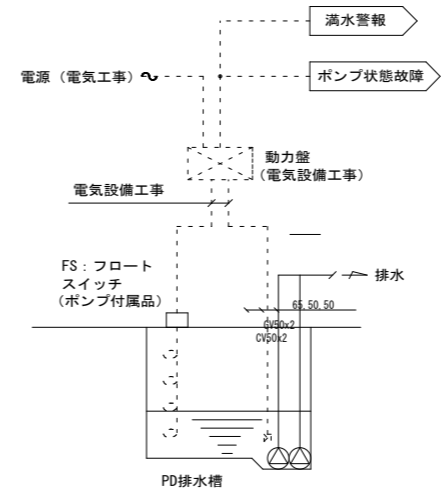
| | |
|------|---------------------------------|
| 図面名称 | 空調ダクト設備 1階平面図 系統図・機器表・制気口リスト |
| 縮尺 | A1:1/100, A3:1/200 |

| | |
|------|---------|
| 図面番号 | M-0028 |
| 区分 | 空調調和設備図 |

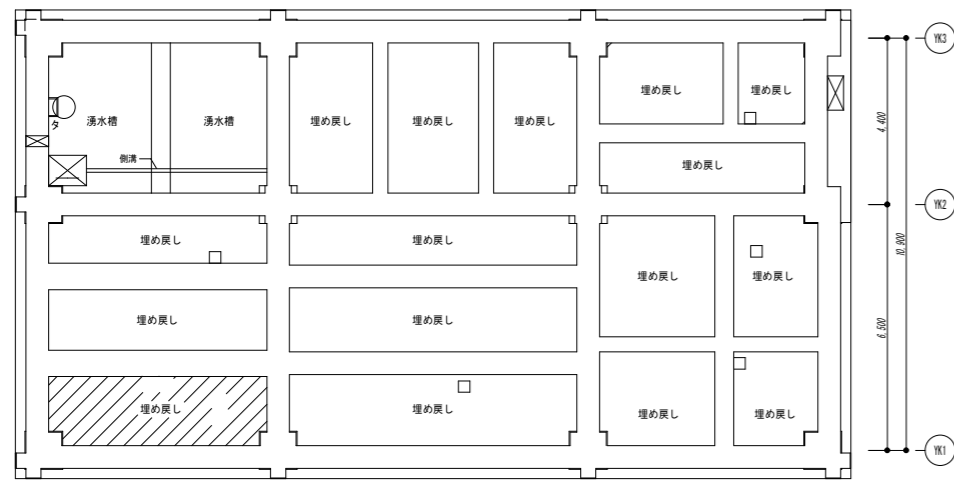
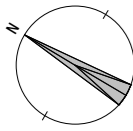
5 管理点一覧表

| 記号 | 管理対象 名称 | リモート盤 | 対応盤 | 回路 記号 | 動作 対応 | 操作 | | | 表示 | | 計量 | 備考 |
|-------------------|-------------------------------|-------|------------|----------|----------|----|----|----|----|----|----|------------------|
| | | | | | | 発停 | 切替 | 設定 | 状態 | 警報 | | |
| ～非常発電機監視項目～ | | | | | | | | | | | | |
| ■換気設備 | | | | | | | | | | | | |
| FS-1F | 非常用発電機室 給気ファン | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | 1 | | | 1 | 1 | | |
| FE-1F | 非常用発電機室 排気ファン | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | 1 | | | 1 | 1 | | FS-1F-非常用発電機室と連動 |
| FE-1F | ポンプ室 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | 1 | | | 1 | 1 | | ※上記ファン連動は電気設備工事 |
| ■衛生設備 | | | | | | | | | | | | |
| PD-1 | 湧水槽 湧水警報 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | | | | 1 | | |
| PD-1 | 湧水ポンプ 状態・警報 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | | | 2 | 2 | | |
| ■電気設備 | | | | | | | | | | | | |
| | LP-HJ-1-1 動力分電盤 主幹トリップ警報 | 1RS-1 | LP-HJ-1-1 | | | | | | | 1 | | |
| | 65.50.50 | | | | | | | | | | | |
| ～走路照明用キュービクル監視項目～ | | | | | | | | | | | | |
| | 高圧UPS異常故障 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | 高圧UPS軽故障(蓄電池電圧低下予告、蓄電池放電終止含む) | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | P-SOR-1 動力盤 主幹トリップ警報 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | P-SOR-1 動力盤 空調機故障 1 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | P-SOR-1 動力盤 空調機故障 2 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | P-SOR-1 動力盤 湧水P故障 1 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | P-SOR-1 動力盤 湧水P故障 2 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | P-SOR-1 動力盤 湧水ピット漏水警報 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | P-SOR-1 動力盤 室内温度異常 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | 空調1~3電力量 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | | 3 | |
| | インバータ運転 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | インバータ給電 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | 蓄電池運転 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | バイパス給電 | 1RS-1 | 自動制御用中継端子盤 | | | | | | | 1 | | |
| | 1階 走路照明電気室 温度計測 | 1RS-1 | センサ | | | | | | | 1 | | |

6 排水ポンプ廻り制御

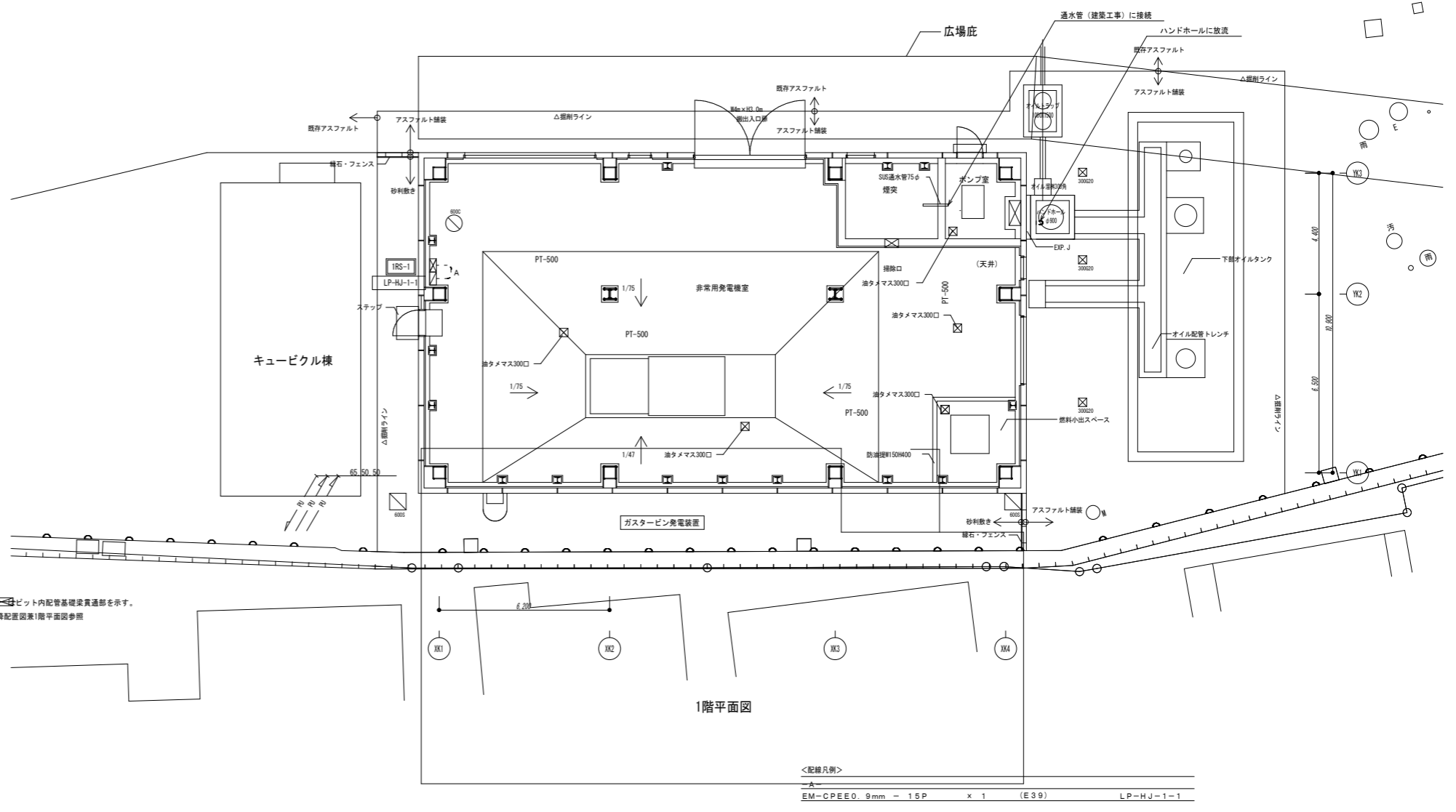


- 制御項目
1. フロートスイッチによるポンプ発停制御
 2. フロートスイッチによるポンプ満水監視
- (注記)
1. 電源供給工事は電気設備工事とする。
 2. ポンプ・フロートスイッチ～動力盤は電気設備工事とする。
 3. フロートスイッチSW・本体は機械設備工事とする。



ピット平面図

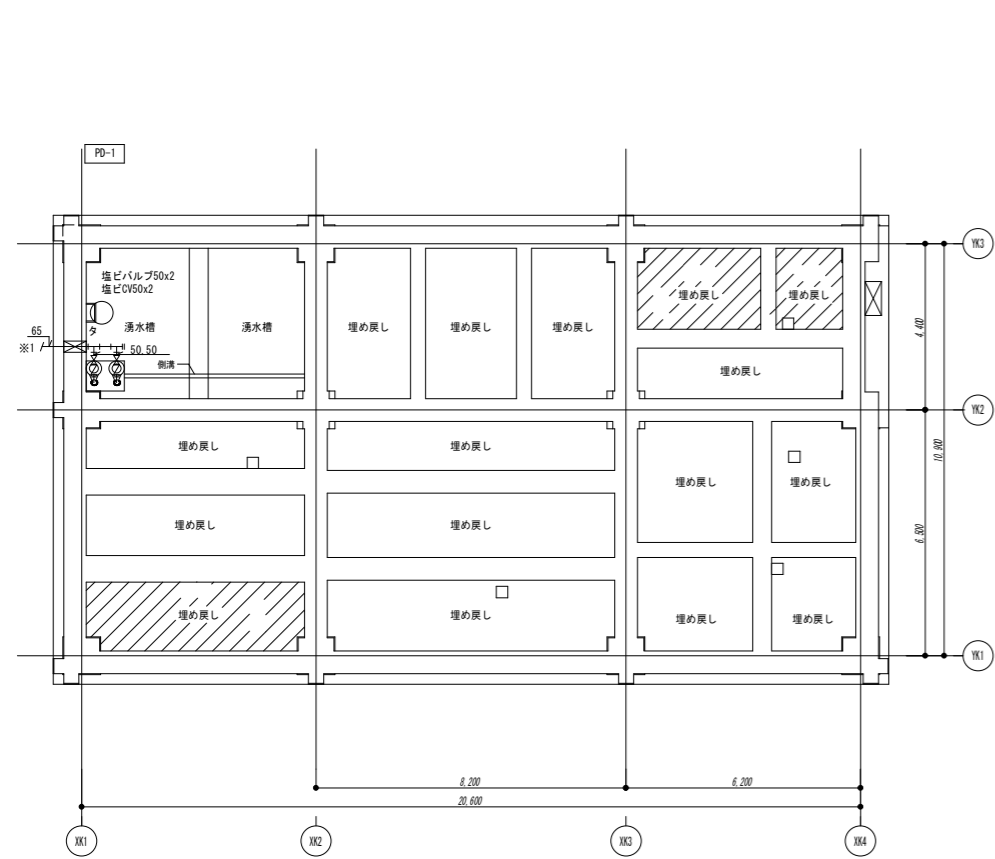
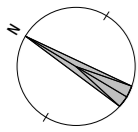
注) 1. 図中の [] 記号はピット内配管基礎貫通部を示す。
 2. ※1は、以降配置図案1階平面図参照



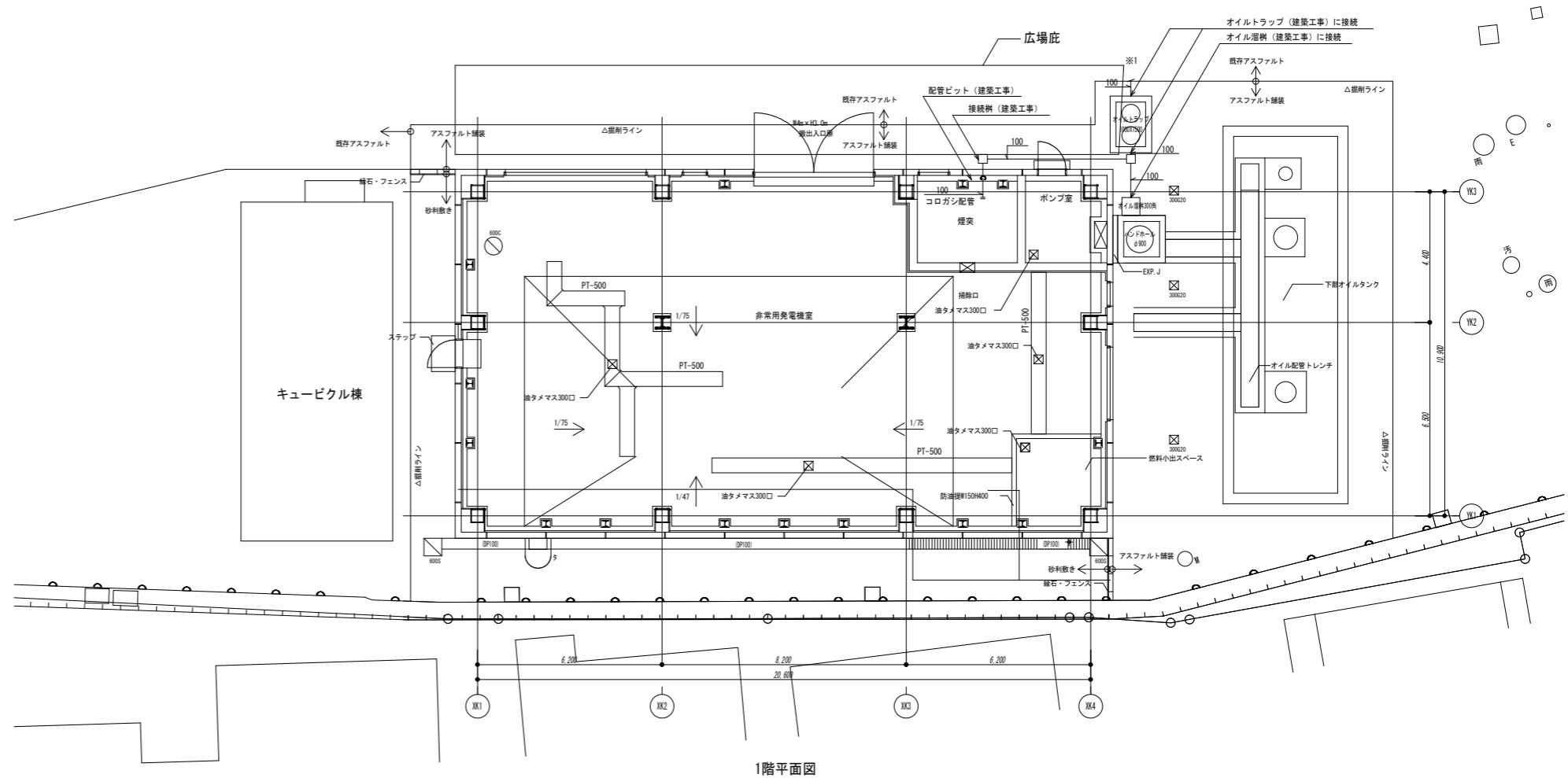
<配線凡例>
 一線 EM-CPEE0.9mm - 15P x 1 (E39) LP-HJ-1-1

| 記号凡例 | | 内容 | |
|-------|-------|------|--|
| 平面図記号 | ----- | 露出配管 | |

<特記>
 ・壁への立下りは配管を使用する。
 <電線管サイズについて>
 (コログシ) / (PF2.2)
 立下り配管サイズを示す。



ピット平面図



1階平面図

| 機器記号 | 名称 | 仕様 | 電源 | | | | 非常電源 | 台数 | 設置場所 | 備考 |
|------|---------|---|----|-----|------|------|------|----|------|----|
| | | | φ | V | Kw | 始動方式 | | | | |
| PD-1 | 湧水配水ポンプ | 型式 汚水用水中モーターポンプ(油封式) 自動交互・非常時同時運転 能力 40φ×30L/min×6m その他 水中ケーブル10m、フロートスイッチ4個 他付属品一式 | 3 | 200 | 0.25 | 直入 | φ | φ | φ | |

注) 1、図中の☒はピット内配管基礎梁貫通部を示す。
2、※1は、以降配置図参照

| | | | | | | | | | | | | | |
|---------------|----|-----------|----|-----------|------|-----------|----------|---|--|--------------------------------------|---|------|--------|
| 株式会社 日本設計 | 承認 | /00.00.00 | 完成 | /00.00.00 | 承認 | /00.00.00 | 訂正 特記 | 埼玉県 浦和競馬組合 課長 飛塚 中里 技術参与 岩崎 中里 主査 矢島 中里 | 設備設計1級建築士証交付(番号) 第5980号 1級建築士登録 第364326号 稲垣達也 建築設備士登録 第0000-000000号 設計 建築設備士登録 第 号 建造合 建築設備士登録 第 号 意見 建築設備士登録 第 号 | 浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事 (空調設備図・給排水衛生設備図) | 図面名称 給排水設備 1階平面図・ピット階平面図・機器表 縮尺 A1:1/100 A3:1/200 | 図面番号 | M-0031 |
| | 作成 | /00.00.00 | 作成 | /00.00.00 | 図面区分 | 給排水衛生設備図 | | | | | | | |

凡例

| 記号 | 名称 | 本工事 | 将来工事 | 記 | 事 |
|-----|-------------|-----|------|--|------|
| ☒ | 窒素ポンベユニット | | ○ | 83L/20.3m³入 7本組×1 | 計 7本 |
| ☒ | 窒素制御盤 | | ○ | 窒素ポンベ: 容積弁保護キャップ付 1 回線、蓄電池設備内蔵型 (DC24V 15AH) 音声警報組込 15W、自手動切替付 | 壁掛型 |
| ○ | 噴射ヘッド | ○ | | 天井付 GNT 32型 (静音型) | |
| ↑ | リリーフ弁 | | ○ | | |
| ← | 安全弁 | | ○ | | |
| ⊙ | 起動装置 | | ○ | CO ₂ 2.2L/1.46kg入 ソレノイド付 | |
| ⊙ | 起動装置 | | ○ | CO ₂ 2.2L/1.46kg入 手動用 | |
| ⊞ | 圧カススイッチ | | ○ | | |
| ⊗ | 放出表示灯 | ○ | | DC24V 1.44W 点滅式 | |
| ⊗ | スピーカー | ○ | | 1W 露出型 | |
| ⊗ | スピーカー | ○ | | 1W 天井埋込型 | |
| ⊞ | 操作箱 | ○ | | カウントダウン機能組込、電話ジャック付 | |
| ⊞ | ピストンレリーザー | ○ | | ダンパー閉鎖用 遠隔復帰型 (空調工事) | |
| ⊞ | 復旧弁 | ○ | | BOX付 | |
| ← | 逆止弁 | ○ | ○ | | |
| ⊞ | 光電式スポット型感知器 | ○ | | 2種 埋込型 | |
| ⊞ | 終端抵抗 | ○ | | 10KΩ | |
| —N— | 配管 | ○ | ○ | 窒素消火管 JIS-G354 (sp40) | |
| — | 導管 | ○ | ○ | 鋼管 Φ6×Φ4 JIS-B-330 | |
| — | 電路 | ○ | ○ | | |
| □ | ブルボックス | ○ | ○ | | |

| 窒素消火設備 | | | | | | | | | | |
|----------------------|----------------------|--------|----------------------|-------|-----------------------|---------------|--------|-------------------|------------|-------------------------------|
| 区画名称 | 面積 (m ²) | 高さ (m) | 容積 (m ³) | 容積係数 | ガス量 (m ³) | ポンベ本数 | 濃度 (%) | 許容区画内圧力 (仮定) (Pa) | ダクトの長さ (m) | 避圧口面積 (参考) (cm ²) |
| 2F 倉庫5 (将来: サーバールーム) | 95.7 | 2.8 | 268.0 | 0.516 | 138.3 | 83L/20.3m³×7本 | 41.2 | 1000 | 2 | 1292.1 |

移転内訳表 (制御盤→防災監視盤)

| 設備名 | 【将来工事】 | | | | | 合計 |
|------|--------|----|----|------|----|----|
| | 警報 | 起動 | 放出 | 電路異常 | 自動 | |
| 窒素消火 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 5 |

※警報信号は感知器の作動又は操作箱の扉を開いた場合に出力する。

【将来工事】

| 以降電気工事 | |
|--------|--|
| ① | 無電圧接点を供給 至る 防災監視盤 a接点×5 至る 給排気ファン停止 a接点×1, b接点×1 |
| ② | 至る 専用電源 AC100V 0.7kVA (接地線引込工事を含む) |

特記

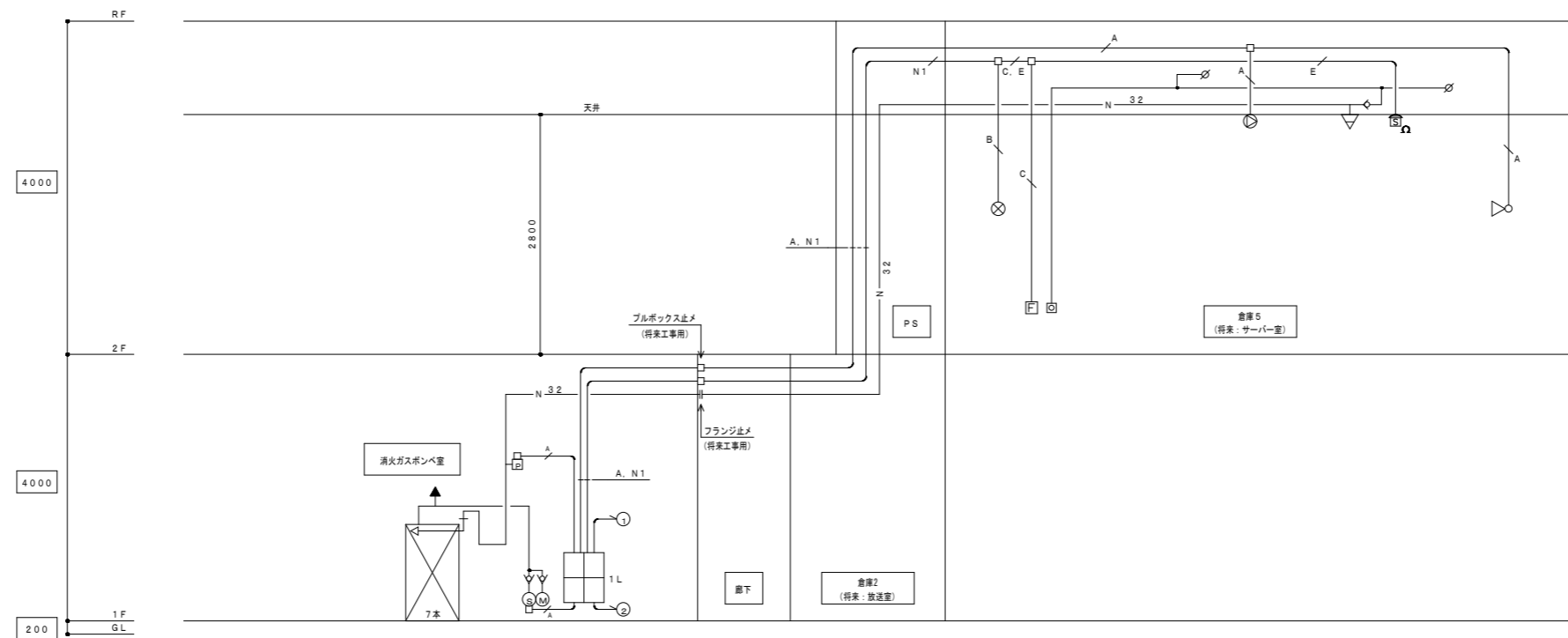
- ◇ ガス消火設備の自動起動は、消火設備専用の感知器と自火報設備の感知器の火災信号による AND回路制御方式とする。
- ◇ 避圧口は空調工事とする。
- ◇ 排出装置は、空調工事とする。
- ◇ 放出された消火剤等を排出する機械排気機器は非常電源を必要とする。
- ◇ 避圧ダクトの詳細仕様が決定した際には、再度、避圧口面積を計算すること。
- ◇ 点線の設備は将来工事とする。
- ◇ 配管の気密試験を実施すること。

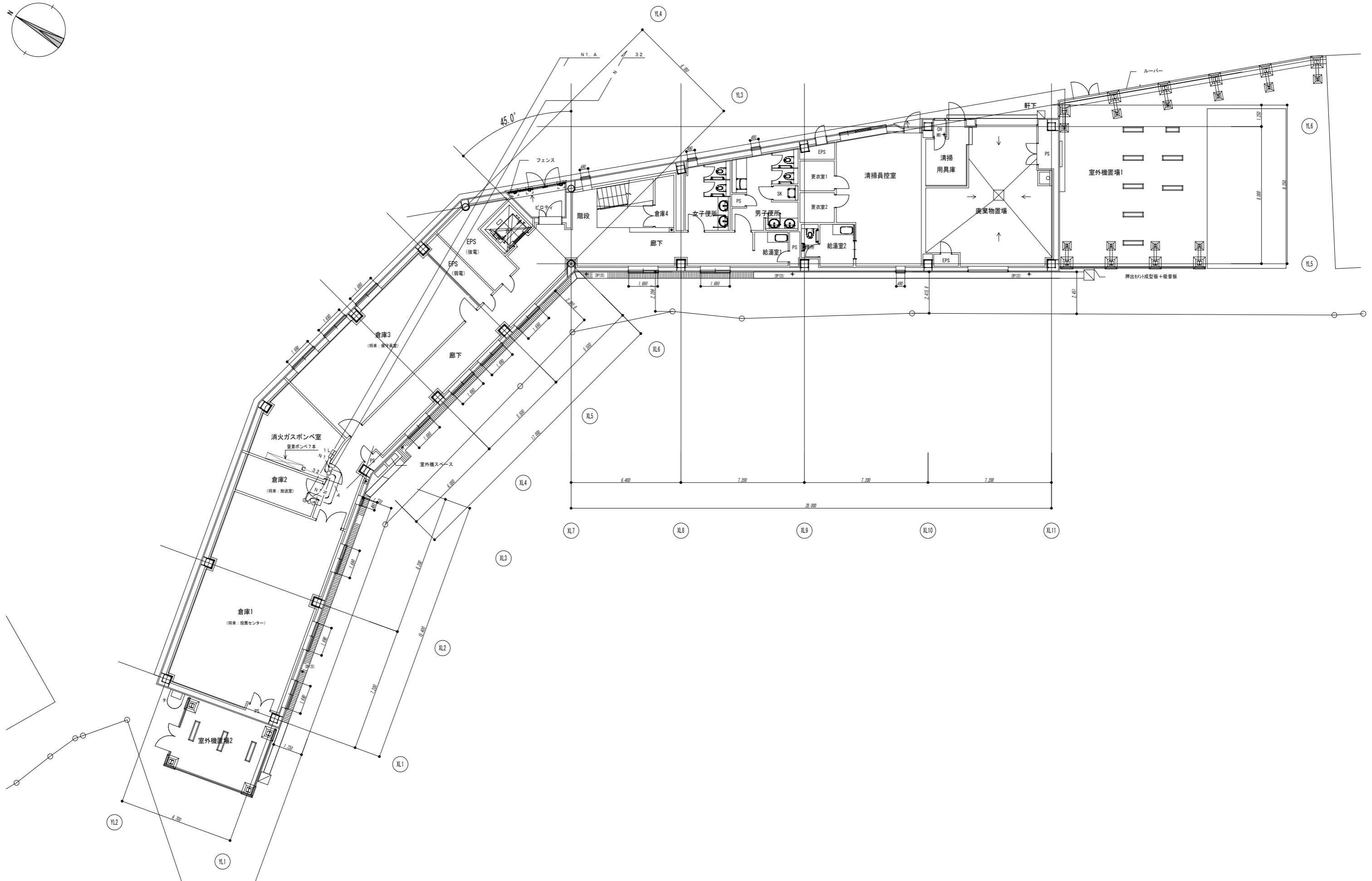
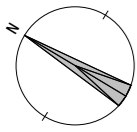
◇ 注記

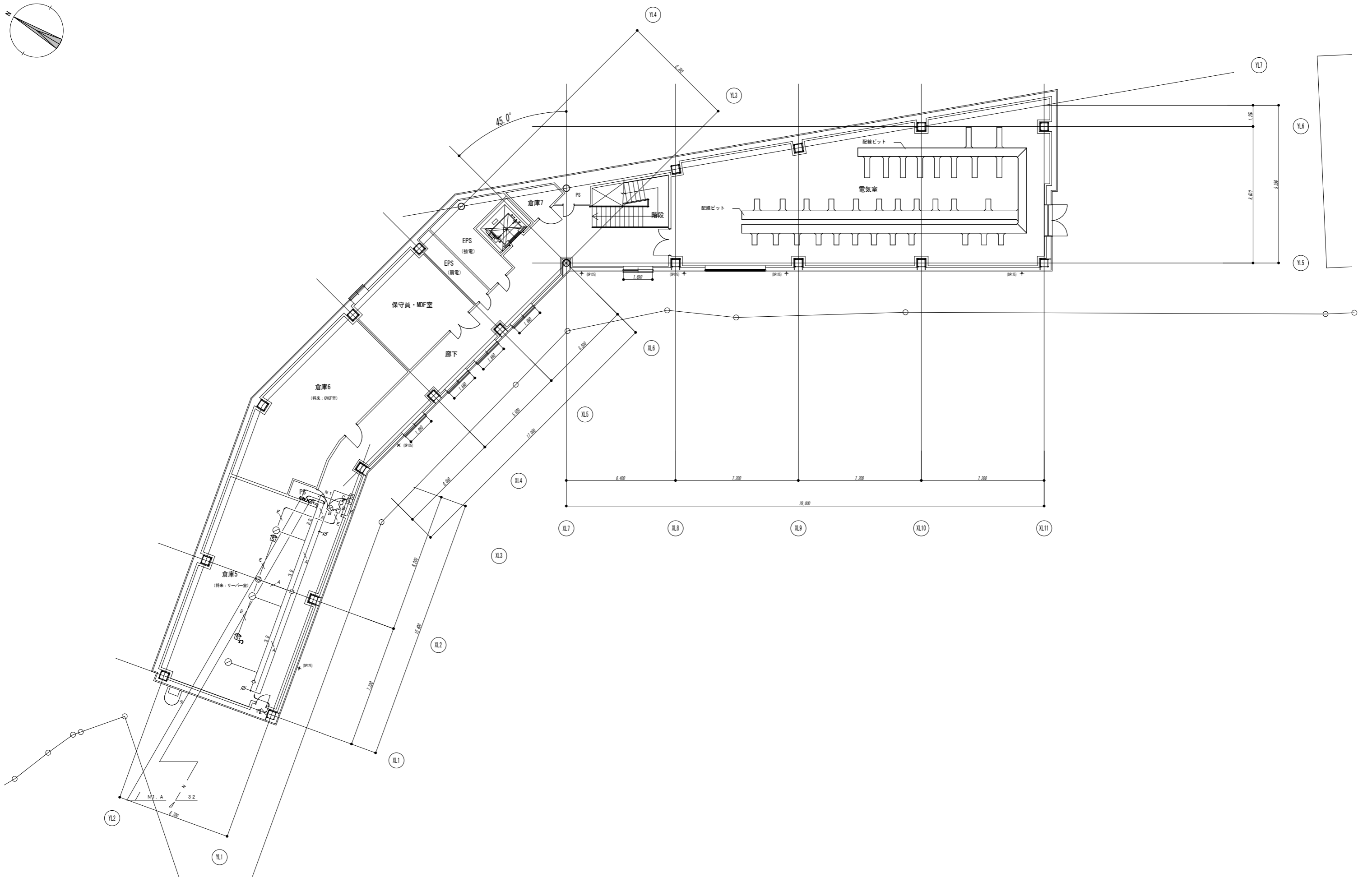
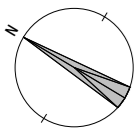
- 避圧口面積の算定については、外気風圧を考慮する。
- 外気風圧: 193.9Pa
- (埼玉県 さいたま市の過去10年間 [2010年~2020年] の最大風速17.9m/s)

| 記号 | 配線仕様 | 電線管使用時 |
|----|--|--------------------------|
| A | HP1.2-2C | E19 |
| B | HP1.6-2C | E19 |
| C | HP1.2-2C HP1.2-3P | E25 |
| E | HP0.9-2C | E19 |
| N1 | HP0.9-2C HP1.6-2C HP1.2-2C HP1.2-3P | E19 E19 E19 E25 |

系統図







特記

| | | | | | | |
|---------------|----------|-----------|------------|----------|----------|---|
| 埼玉県 浦和競馬組合 | 課長 飛塚 | 副参事 石井 | 技術参与 中里 | 主任 丸山 | 担当 丸山 | 設計 設備設計 1級建築士証交付(番号) 第 5980 号 1級建築士登録 第 364326 号 稲垣運也 |
|---------------|----------|-----------|------------|----------|----------|---|

浦和競馬場設備棟ほか機械設備工事

図面名称
不活性ガス消火設備
2階平面図
縮尺
A1:1/100 A3:1/200

図面番号
M-0034
区分
給排水衛生設備図